

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	福祉体験の学習	番号	1
		担当課	こども学校サポート室
事業の概要	総合的な学習の時間を活用して、福祉体験等に取り組んでいる。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 1 福祉に関する学びの場の提供

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	体験活動の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	京田辺市社会福祉協議会や福祉施設等と連携し、体験学習に取り組む
	実績	事業実績	京田辺市社会福祉協議会や福祉施設等と連携し、体験学習に取り組んだ。 （目の見えない方との交流、車椅子体験、手話サークルの方との交流など）

事業名 福祉体験の学習

担当課 こども学校サポート室

令和5年度	計画	事業計画	京田辺市社会福祉協議会や福祉施設等と連携し、体験学習に取り組む
	実績	事業実績	アイマスク体験や車椅子体験など、社会福祉協議会と連携し、学習に取り組むことができた。
令和6年度	計画	事業計画	京田辺市社会福祉協議会や福祉施設等と連携し、体験学習に取り組む
	実績	事業実績	京田辺市社会福祉協議会等と連携して、車いす体験等を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	京田辺市社会福祉協議会や福祉施設等と連携を深め、体験活動に取り組む。
	実績	事業実績	京田辺市社会福祉協議会等と連携して、車いす体験等を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	京田辺市社会福祉協議会や福祉施設等と協働関係を深め、体験的な学習活動を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	手話・要約筆記・点訳・朗読奉仕員養成講座 の実施	番号	2
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	手話、要約筆記、点訳、朗読に必要な技術等を習得した奉仕員を養成することにより、障がいのある方等の社会参加を促進する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 1 福祉に関する学びの場の提供

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	研修会の開催回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	59	59	61	61	59
実績値	実施	59	61	61	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	市民向けに、奉仕員養成講座を開催する。 （手話：前期 16 回／後期 19 回、点訳：8 回、要約筆記：6 回、朗読：10 回）
	実績	事業実績	手話奉仕員養成事業：前期 16 回／後期 19 回 点訳奉仕員養成講座：8 回 要約筆記奉仕員養成講座：6 回 朗読奉仕員養成講座：10 回

事業名 手話・要約筆記・点訳・朗読奉仕員養成講座の実施

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	市民向けに、奉仕員養成講座を開催する。 (手話：前期16回／後期19回、点訳：8回、要約筆記：6回、朗読：10回)
	実績	事業実績	市民向けに、奉仕員養成講座を開催した。 (手話：前期16回／後期19回、点訳：8回、要約筆記：6回、朗読：10回)
令和6年度	計画	事業計画	市民向けに、奉仕員養成講座を開催する。 (手話：前期16回／後期21回、点訳：8回、要約筆記：6回、朗読：10回)
	実績	事業実績	市民向けに、奉仕員養成講座を開催した。 (手話：前期16回／後期21回、点訳：8回、要約筆記：6回、朗読：10回)
令和7年度	計画	事業計画	市民向けに、奉仕員養成講座を開催する。 (手話：37回、点訳：8回、要約筆記：6回、朗読：10回)
	実績	事業実績	市民向けに、奉仕員養成講座を開催した。 (手話：37回、点訳：8回、要約筆記：6回、朗読：10回)
令和8年度	計画	事業計画	市民向けに、奉仕員養成講座を開催する。 (手話：37回、点訳：8回、要約筆記：6回、朗読：10回)
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ゲートキーパー養成研修の実施	番号	3
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	ゲートキーパーの視点をもった見守り事業の担い手の育成を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 1 福祉に関する学びの場の提供

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	市民向け、職員向けに講師を招き、基礎編・応用編と研修を行う。
	実績	事業実績	・市民向けゲートキーパー養成研修会 基礎編：8月27日（土）参加者数 15名 応用編：11月19日（土）参加者数 15名 ・市職員対象ゲートキーパー養成研修会 第1部：9月7日（水）参加者数 19名 第2部：9月8日（木）参加者数 18名

事業名 ゲートキーパー養成研修の実施

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	市民向け、職員向けに講師を招き、基礎編・応用編と研修を行う。
	実績	事業実績	市民向け 9/9（基礎編）、11/12（応用編）実施 職員向け 9/1、9/8 実施
令和6年度	計画	事業計画	市民向けに講師を招き、基礎編・応用編と研修を行う。職員向けにオンライン研修を実施する。
	実績	事業実績	基礎編は出席 17 名。応用編は出席 7 名。基礎編は初のオンラインと対面のハイブリット開催。 職員向けは、J S C P が作成した自治体職員向けのオンライン研修を導入し、9 月～12 月の間に 92 名が受講。
令和7年度	計画	事業計画	市民向けに講師を招き、基礎編・応用編と研修を行う。職員向けに研修を実施する。
	実績	事業実績	市民向けに講師を招き、基礎編・応用編と研修を行うことができた。職員向けに研修を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	市民向けに講師を招き、基礎編・応用編と研修を行う。職員向けに研修を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	認知症サポーター養成研修の実施	番号	4
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	認知症サポーターの養成		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 1 福祉に関する学びの場の提供

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	養成者数（単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	300	300	700	700	700
実績値	631	895	903	647	
評価	B	A	A	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	地域・職域のほか、市内の各小学校児童を対象に認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に関する正しい知識や対応方法について理解を深める取組みを行う。
	実績	事業実績	認知症サポーター養成講座開催回数 16 回 養成者数 631 人（うち小学生対象開催回数 7 回 532 人）

事業名 認知症サポーター養成研修の実施

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	認知症サポーター養成講座の要望があれば適宜実施。
	実績	事業実績	認知症サポーター養成講座開催回数34回 養成者数882人（うち小学生対象開催回数8回 513人）
令和6年度	計画	事業計画	認知症サポーター養成講座の要望があれば適宜実施。
	実績	事業実績	認知症サポーター養成講座開催回数45回 養成者数903人 （うち小学生対象開催回数7回 429人）
令和7年度	計画	事業計画	認知症サポーター養成講座の要望があれば適宜実施。
	実績	事業実績	認知症サポーター養成講座開催回数37回 養成者数647人 （うち小学生対象開催回数6回 418人）
令和8年度	計画	事業計画	認知症サポーター養成講座の要望があれば適宜実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	福祉協力校事業	番号	5
		担当課	市社協
事業の概要	小・中学校での福祉への理解を深める学習を推進する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 1 福祉に関する学びの場の提供

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各学校に学習のプログラムを提供し、福祉学習のアンケートを実施する。 希望に応じて学習の支援を行う。 新型コロナウイルス対策を講じ、従来のプログラム内容を検討していくとともに学習に必要なものを整え、実施する。
	実績	事業実績	小学校 9 校、中学校 2 校に計 320,000 円を助成。（各校上限 30,000 円）

令和5年度	計画	事業計画	小学校9校、中学校4校へ助成金の案内を予定している。
	実績	事業実績	小学校8校、中学校1校に計220,000円を助成。(各校上限30,000円)例年より申請校が少なかった。
令和6年度	計画	事業計画	小学校9校、中学校4校へ助成金の案内を予定している。
	実績	事業実績	小学校8校、中学校2校に計227,000円を助成。(各校上限25,000円)
令和7年度	計画	事業計画	小学校9校、中学校4校へ助成金の案内を予定している。
	実績	事業実績	市内小中学校11校に247,000円(1校上限25,000円)を助成金交付
令和8年度	計画	事業計画	小学校9校、中学校4校へ助成金の案内を予定している。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	社会福祉体験学習	番号	6
		担当課	市社協
事業の概要	ボランティア活動を希望する中学生及び高校生が、地域や社会福祉施設等でボランティアの体験学習を実施する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 1 福祉に関する学びの場の提供

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	事前調整会議（5月）、各中学校・高校事前説明会（6月）、直前オリエンテーション（7月～8月）、体験実施（7月～8月）、振り返り会（8月）
	実績	事業実績	参加校 6 校 参加生徒 82 人 協力施設団体数 25 施設団体

事業名 社会福祉体験学習

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	事前調整会議（5月）、各中学校・高校事前説明会（6月）、直前オリエンテーション（7月～8月）、体験実施（7月～8月）、振り返り会（8月）
	実績	事業実績	参加校6校 参加生徒70人 協力施設団体数27施設団体
令和6年度	計画	事業計画	事前調整会議（5月）、各中学校・高校事前説明会（6月）、直前オリエンテーション（7月～8月）、体験実施（7月～8月）、振り返り会（8月）
	実績	事業実績	参加校6校 参加生徒75人（104回活動） 協力施設団体数27施設団体
令和7年度	計画	事業計画	事前調整会議（5月）、各中学校・高校事前説明会（6月）、直前オリエンテーション（7月～8月）、体験実施（7月～8月）、振り返り会（8月）
	実績	事業実績	参加校：6校 参加生徒数：78名（92回） 体験施設等数：26施設団体
令和8年度	計画	事業計画	事前調整会議（5月）、各中学校・高校事前説明会（6月）、直前オリエンテーション（7月～8月）、体験実施（7月～8月）、振り返り会（8月）
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	健康づくりボランティアの養成	番号	7
		担当課	健康推進課
事業の概要	・食生活改善推進員養成講座の実施		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 2 ボランティア活動への参加促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	養成講座の開催回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	-	-	1	0
実績値	1	-	-	1	
評価	B	-	-	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座の実施（食生活改善推進員在籍数が 50 人未満に減少した場合に実施する。）
	実績	事業実績	・食生活改善推進員養成講座を実施した（6 名養成） ※令和 4 年度 会員数 45 名（4 月時点）

事業名 健康づくりボランティアの養成

担当課 健康推進課

令和5年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座の実施（食生活改善推進員在籍数が50人未満に減少した場合に実施する。）
	実績	事業実績	・実施なし ※令和5年度 会員数46名（4月時点）
令和6年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座を令和7年度実施予定。 （食生活改善推進員在籍数が50人未満に減少した場合に実施する。）
	実績	事業実績	・実施なし（会員数50名以上のため） ※令和6年度 会員数33名（4月時点）
令和7年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座の実施（食生活改善推進員在籍数が50人未満に減少した場合に実施する。）
	実績	事業実績	・食生活改善推進員養成講座の実施 ※令和7年度 会員数23名（4月時点）
令和8年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座の実施（食生活改善推進員在籍数が50人未満に減少した場合に隔年毎に実施する。）
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	市民活動講座	番号	8
		担当課	市民参画課
事業の概要	市内の市民活動団体向けのワークショップの実施		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 2 ボランティア活動への参加促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	ワークショップの開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	2	2	2	2	2
実績値	2	2	2	2	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	市内で活動する市民活動団体に向けて活動の役に立つワークショップならびに講座を開催する
	実績	事業実績	市内の市民活動団体を対象として、活動に役立つワークショップならびに講座を 2 回実施した。

事業名 市民活動講座

担当課 市民参画課

令和5年度	計画	事業計画	市内の市民活動団体を対象として、活動に役立つワークショップならびに講座を2回実施する。
	実績	事業実績	市民活動団体を対象としたワークショップ・講座を全2回実施した。
令和6年度	計画	事業計画	市内の市民活動団体を対象として、活動に役立つワークショップならびに講座を2回実施する。
	実績	事業実績	市内の市民活動団体を対象として、活動に役立つワークショップならびに講座を2回実施した。
令和7年度	計画	事業計画	市内の市民活動団体を対象として、活動に役立つワークショップならびに講座を2回実施する。
	実績	事業実績	市内の市民活動団体を対象として、活動に役立つワークショップならびに講座を2回実施した。
令和8年度	計画	事業計画	市内の市民活動団体を対象として、活動に役立つワークショップならびに講座を2回実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	スポーツリーダー研修会	番号	9
		担当課	文化・スポーツ振興課
事業の概要	地域スポーツ活動に携わるリーダー育成事業		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 2 ボランティア活動への参加促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	研修会参加人数(合計) (単位：人)				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	100	100	100	100	100
実績値	101	223	99	100	
評価	B	A	B	B	

(評価の基準) A：目標達成に向けて十分取り組むことができた (目安) 達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた (目安) 達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた (目安) 達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	地域リーダー研修会(1回)及びスポーツリーダー研修会(1回)を開催することにより、地域で活躍するスポーツリーダー及び体育委員の育成、資質向上を図る。
	実績	事業実績	各地域のスポーツ活動について課題等を考え、共有することで地域でのスポーツリーダーの育成を図った。また、スポーツリーダー研修会を開催し、指導者としての資質向上を図った。 地域リーダー研修会 (12/5 開催) スポーツリーダー研修会 (2/5 開催)

事業名 スポーツリーダー研修会

担当課 文化・スポーツ振興課

令和5年度	計画	事業計画	地域リーダー研修会(1回)及びスポーツリーダー研修会(1回)を開催することにより、地域で活躍するスポーツリーダー及び体育委員の育成、資質向上を図る。
	実績	事業実績	各地域のスポーツ活動について課題等を考え、共有することで地域でのスポーツリーダーの育成を図った。また、スポーツリーダー研修会を開催し、指導者としての資質向上を図った。 地域リーダー研修会（5/25開催） スポーツリーダー研修会（2/2開催）
令和6年度	計画	事業計画	地域リーダー研修会(1回)及びスポーツリーダー研修会(1回)を開催することにより、地域で活躍するスポーツリーダー及び体育委員の育成、資質向上を図る。
	実績	事業実績	各地域のスポーツ活動について課題等を考え、共有することで地域でのスポーツリーダーの育成を図った。また、スポーツリーダー研修会を開催し、指導者としての資質向上を図った。 スポーツリーダー研修会（講演会）(9/1開催) スポーツリーダー研修会（実技指導）(9/22、12/1開催) 普通救命講習会（1/18開催）
令和7年度	計画	事業計画	地域リーダー研修会(1回)及びスポーツリーダー研修会(1回)を開催することにより、地域で活躍するスポーツリーダー及び体育委員の育成、資質向上を図る。
	実績	事業実績	各地域のスポーツ活動について課題等を考え、共有することで地域でのスポーツリーダーの育成を図った。また、スポーツリーダー研修会を開催し、指導者としての資質向上を図った。 スポーツリーダー研修会（講演会）(8/31開催) スポーツリーダー研修会（実技指導）(6/21開催) 普通救命講習会（3/7開催）
令和8年度	計画	事業計画	地域リーダー研修会(1回)及びスポーツリーダー研修会(1回)を開催することにより、地域で活躍するスポーツリーダー及び体育委員の育成、資質向上を図る。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	市立社会福祉センター指定管理事業	番号	10
		担当課	社会福祉課・市社協
事業の概要	地域福祉に対する、市民の理解を促進するとともに、社会福祉団体との協働により地域福祉の増進を目的とした、市立社会福祉センターを、効率的な効果的かつ効率的に目的が達成することが出来るよう、指定管理制度を活用し管理運営を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 2 ボランティア活動への参加促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	（社会福祉課）社会福祉センターを、だれでも気軽に立ち寄れる空間とし、地域で活動するボランティアと、市民のコミュニティの場である、コミュニティカフェへの支援（補助）の実施 （市社協）管理・運営（貸館、修繕等）、ボランティアセンター機能の強化、子育て支援の居場所づくりの充実、ひきこもり支援の体制づくり、災害ボランティアセンター体制の充実
	実績	事業実績	（社会福祉課）指定管理者の京田辺市社会福祉協議会が専門知識と経験を活かし、様々なボランティア活動を行った。 （市社協）管理・運営（貸館、修繕等）、ボランティアセンター機能の強化 子育て支援の居場所づくりの充実…定期的な居場所づくりの実施 ひきこもり支援の体制づくり…スペースの確保 災害ボランティアセンター…訓練 1 回

事業名 市立社会福祉センター指定管理事業

担当課 社会福祉課・市社協

令和5年度	計画	事業計画	【社会福祉課】京田辺市社会福祉協議会と協定書を締結し、引き続き専門知識と経験を活かしたボランティア活動への参加促進事業を行う。 【市社協】引き続き、体制強化に取り組む。 管理・運営（貸館、修繕等）、ボランティアセンター機能の強化、子育て支援の居場所づくりの充実、ひきこもり支援の体制づくり、災害ボランティアセンター体制の充実
	実績	事業実績	（社会福祉課）指定管理者の京田辺市社会福祉協議会が専門知識と経験を活かし、様々なボランティア活動を行った。 （市社協）管理・運営（貸館、修繕等） ボランティアセンター機能の強化 子育て支援の居場所づくりの充実…定期的な居場所づくりの実施 ひきこもり支援の体制づくり…スペースの確保 災害ボランティアセンター…研修1回
令和6年度	計画	事業計画	【社会福祉課】京田辺市社会福祉協議会と協定書を締結し、引き続き専門知識と経験を活かしたボランティア活動への参加促進事業を行う。 【市社協】引き続き、体制強化に取り組む。 管理・運営（貸館、修繕等）、ボランティアセンター機能の強化、子育て支援の居場所づくりの充実、ひきこもり支援の体制づくり、災害ボランティアセンター体制の充実
	実績	事業実績	【市社協】管理・運営（貸館、修繕等） ボランティアセンター機能の強化 子育て支援の居場所づくりの充実…定期的な居場所づくりの実施 ひきこもり支援の体制づくり…スペースの確保 災害ボランティアセンター…研修1回、訓練1回
令和7年度	計画	事業計画	【市社協】引き続き、体制強化に取り組む。 管理・運営（貸館、修繕等）、ボランティアセンター機能の強化、子育て支援の居場所づくりの充実、ひきこもり支援の体制づくり、災害ボランティアセンター体制の充実
	実績	事業実績	【市社協】管理・運営（貸館、修繕等） ボランティアセンター機能の強化 子育て支援の居場所づくりの充実…年22回 ひきこもり支援の体制づくり…スペースの確保 災害ボランティアセンター…研修1回、訓練1回
令和8年度	計画	事業計画	【市社協】引き続き、体制強化に取り組む。 管理・運営（貸館、修繕等）、ボランティアセンター機能の強化、ひきこもり支援の体制づくり、災害ボランティアセンター体制の充実、生活困窮者への炊き出し支援の検討、フリーマーケットの検討
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	社会福祉センターふれあいまつりへの参画	番号	11
		担当課	市社協
事業の概要	社会福祉センターを利用するボランティアグループや関係機関・団体が参画し、交流のためのまつりを開催する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 2 ボランティア活動への参加促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	新型コロナウイルス感染症の拡大により 3 年連続で中止となっているため、感染対策を講じてコロナ禍でも集い交流できるプログラムを検討し開催する。
	実績	事業実績	実行委員会【30 団体】の開催（12／15, 1／23, 3／23） 第 7 回社会福祉センターふれあいまつりを開催し、約 300 人が来場。（3／4 開催）

事業名 社会福祉センターふれあいまつりへの参画

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	実行委員会を組織し、第8回社会福祉センターふれあいまつりを開催予定。(3/2)
	実績	事業実績	実行委員会【30団体】の開催(11/20,1/22,3/18) 第8回社会福祉センターふれあいまつりを開催し、約700人が来場。(3/2開催)
令和6年度	計画	事業計画	実行委員会を組織し、第9回社会福祉センターふれあいまつりを開催予定。(3/1)
	実績	事業実績	実行委員会【31団体】の開催(11/18,1/20,3/17) 第9回社会福祉センターふれあいまつりを開催し、約650人が来場。(3/1開催) 今年度より福祉施設・事業所、地元企業の参画があった。
令和7年度	計画	事業計画	実行委員会を組織し、第10回社会福祉センターふれあいまつりを開催予定。(3/7)
	実績	事業実績	第10回社会福祉センターふれあいまつりの開催 令和8年3月7日(土)参加者 600名
令和8年度	計画	事業計画	実行委員会を組織し、第11回社会福祉センターふれあいまつりを開催予定。(3/6)
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ボランティアグループ組織強化事業（ボランティアの集い）	番号	12
		担当課	市社協
事業の概要	社協ボランティアセンター登録団体の交流及び情報交換を目的とした集いを実施する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 2 ボランティア活動への参加促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	ボランティア連絡協議会と要協議のため未定
	実績	事業実績	ボランティアの集いの開催（1 / 16） ボランティア管外研修【人と防災未来センター他】（10 / 25）

事業名 ボランティアグループ組織強化事業（ボランティアの集い）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	ボランティア連絡協議会30周年記念事業を実施する。 ボランティア管外研修の実施
	実績	事業実績	ボランティア連絡協議会30周年記念式典・講演会の開催（1／20 300名） ボランティア管外研修【国立民族学博物館他】（11／13 31名）
令和6年度	計画	事業計画	ボランティアのつどいを実施する ボランティア管外研修の実施
	実績	事業実績	ボランティアのつどい（1／20 50名）災害研修会 ボランティア管外研修【ニッセイ・ニュークリエーション他】（11／11 43名）
令和7年度	計画	事業計画	ボランティアのつどいを実施する ボランティア管外研修の実施
	実績	事業実績	ボランティアのつどいの開催（8/1/19） ボランティア管外研修の開催（7/11/10） ボランティアグループ活性化応援事業（15G）
令和8年度	計画	事業計画	ボランティアのつどいを実施する ボランティア管外研修の実施
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ボランティアの育成	番号	13
		担当課	市社協
事業の概要	ボランティア活動へのきっかけづくりや理解と啓発を推進する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 2 ボランティア活動への参加促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	ボランティアに携わる人数の増加（単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	50	50	50	50	50
実績値	118	154	218	58	
評価	B	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	・ボランティア養成講座の開催 ・ボランティアグループと連携しての講座の開催 ・フードバンク活動の運営 ・ボランティアセンター活動展の開催 ・学生と地域のつながりづくり
	実績	事業実績	撮影ボランティア養成講座の開催（1／27, 2／3, 2／9）【7名】 ボランティアグループ活性化応援事業（9団体） ボランティア活動展の開催（2／7～2／11） フードバンク活動支援

事業名 ボランティアの育成

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	・ボランティア養成講座の開催 ・ボランティアグループと連携しての講座の開催 ・フードバンク活動の運営 ・ボランティアセンター活動展の開催 ・学生と地域のつながりづくり
	実績	事業実績	・ボランティアセンター活動展の開催 ・活動展でボランティアのススメ、特別企画開催 ・ボランティアグループ活性化応援事業（7団体） ・フードバンク食品配布会（同志社大学82名） ・ボランティア相談・調整（200程度）
令和6年度	計画	事業計画	・ボランティア養成講座の開催 ・ボランティアグループと連携しての講座の開催 ・フードバンク活動の運営協力 ・ボランティアセンター活動展の開催 ・ボランティア・依頼・相談・調整
	実績	事業実績	要約筆記体験会（7/25 6名） ボランティア養成講座（10/3 15名） ボランティアセンター活動展、特別企画開催 （アルプラザ、市役所ロビー 計16日間） ボランティアグループ活性化応援事業（13団体） ボランティア相談・調整（200程度）
令和7年度	計画	事業計画	・ボランティア養成講座の開催 ・ボランティアグループと連携しての講座の開催 ・フードバンク活動の運営協力 ・ボランティアセンター活動展の開催 ・ボランティア・依頼・相談・調整
	実績	事業実績	ボランティア入門講座の開催（7/12/14） ボランティア活動展の開催（8/2/3～2/7）
令和8年度	計画	事業計画	・ボランティア養成講座の開催 ・ボランティアグループと連携しての講座の開催 ・フードバンク活動の運営協力 ・ボランティアセンター活動展の開催 ・ボランティア・依頼・相談・調整
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取り組み事項	自治振興費	番号	14
		担当課	市民参画課
事業の概要	区・自治会における住民主体の地域活動の促進		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	交付団体数 （単位：団体）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	42	42	42	42	42
実績値	42	42	42	42	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	自治振興費の交付
	実績	事業実績	市内 42 区・自治会に対し自治振興費を交付した。

事業名 自治振興費
担当課 市民参画課

令和5年度	計画	事業計画	自治振興費の交付
	実績	事業実績	市内 42 区・自治会に対し自治振興費を交付した。
令和6年度	計画	事業計画	自治振興費の交付
	実績	事業実績	4 2 区・自治会に対し自治振興費を交付した。
令和7年度	計画	事業計画	自治振興費の交付
	実績	事業実績	4 2 区・自治会に対し自治振興費を交付した。
令和8年度	計画	事業計画	自治振興費の交付
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市区・自治会長連絡協議会	番号	15
		担当課	市民参画課
事業の概要	区・自治会における住民主体の地域活動の促進		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	視察勉強会の実施回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	1	1	1	1
実績値	1	1	1	1	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	まちづくり協議会の先進事例を視察勉強会を実施する
	実績	事業実績	まちづくり協議会の先進事例を視察勉強会を実施した

事業名 京田辺市区・自治会長連絡協議会

担当課 市民参画課

令和5年度	計画	事業計画	まちづくり協議会の先進事例を視察勉強会を実施する
	実績	事業実績	まちづくり協議会の先進事例を視察勉強会を実施した
令和6年度	計画	事業計画	まちづくり協議会の先進事例を視察勉強会を実施する
	実績	事業実績	まちづくり協議会の先進事例を視察勉強会を実施した
令和7年度	計画	事業計画	まちづくり協議会の先進事例を視察勉強会を実施する
	実績	事業実績	まちづくり協議会の先進事例を視察勉強した。
令和8年度	計画	事業計画	まちづくり協議会の先進事例の視察勉強会を実施する
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	まちづくり協議会設立支援	番号	16
		担当課	市民参画課
事業の概要	まちづくり協議会による住民主体の地域活動の促進		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	まちづくり協議会の設立団体数（のべ）（単位：団体）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	1	3	1
実績値	2	2	2	1	
評価	A	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	地域の希望に応じて、まちづくり協議会の設立に向けた支援を行う
	実績	事業実績	地域の希望に応じて、まちづくり協議会の設立に向けた支援を行った

事業名 まちづくり協議会設立支援

担当課 市民参画課

令和5年度	計画	事業計画	地域の希望に応じて、まちづくり協議会の設立に向けた支援を行う
	実績	事業実績	地域の希望に応じて、まちづくり協議会の設立に向けた支援を行った
令和6年度	計画	事業計画	地域の希望に応じて、まちづくり協議会の設立に向けた支援を行う
	実績	事業実績	地域の希望に応じて、まちづくり協議会の支援を行った
令和7年度	計画	事業計画	地域の希望に応じて、まちづくり協議会の支援を行う
	実績	事業実績	地域の希望に応じて、まちづくり協議会の支援を行う
令和8年度	計画	事業計画	地域の希望に応じて、まちづくり協議会の支援を行う
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	地域スポーツ大会	番号	17
		担当課	文化・スポーツ振興課
事業の概要	地域スポーツ活動支援事業		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	地域スポーツ大会の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	京田辺市社会体育協会地域スポーツ推進団体を中心に、5 地域における地域スポーツ大会(春・秋年 2 回)を開催し、担い手の育成も図る。
	実績	事業実績	新型コロナウイルスの影響で中止の地域が多かったが、大住・田辺・草内で秋季地域スポーツ大会を開催し、地域でのスポーツ振興、担い手の育成を図った。 大住・田辺秋季地域スポーツ大会（11/20 開催） 草内秋季地域スポーツ大会（11/27 開催）

事業名 地域スポーツ大会

担当課 文化・スポーツ振興課

令和5年度	計画	事業計画	コロナ禍で中止が続いたため、各地域のスポーツ担当者を中心に運営方法を再確認するとともに、各地域の必要に応じた内容等を考え、地域スポーツ大会を開催する。
	実績	事業実績	新型コロナウイルスの影響で中止の地域が多かったが、大住・田辺・草内・三山木で秋季地域スポーツ大会を開催し、地域でのスポーツ振興、担い手の育成を図った。 大住・田辺・草内・三山木秋季地域スポーツ大会（6/18・6/25・11/19・11/26開催）
令和6年度	計画	事業計画	コロナ禍で中止が続いたため、各地域のスポーツ担当者を中心に運営方法を再確認するとともに、各地域の必要に応じた内容等を考え、地域スポーツ大会を開催する。
	実績	事業実績	大住・田辺・草内・三山木で春季地域スポーツ大会を開催、 大住・田辺・草内・三山木・普賢寺で秋季地域スポーツ大会を開催し、地域でのスポーツ振興、担い手の育成を図った。（6/16・6/23・7/14・11/17・11/24・2/9・3/2開催）
令和7年度	計画	事業計画	各地域のスポーツ担当者を中心に運営方法を再確認するとともに、各地域の必要に応じた内容等を考え、地域スポーツ大会を開催する。
	実績	事業実績	大住・田辺・草内・三山木・普賢寺で春季地域スポーツ大会及び秋季地域スポーツ大会を開催し、地域でのスポーツ振興、担い手の育成を図った。 （6/15・6/22・11/16・11/23・2/8・3/8開催）
令和8年度	計画	事業計画	各地域のスポーツ担当者を中心に運営方法を再確認するとともに、各地域の必要に応じた内容等を考え、地域スポーツ大会を開催する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	子育てサークルや民生サロンへの支援センター職員（保育士）派遣	番号	18
		担当課	子育て支援課
事業の概要	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、場所や遊びの提供、助言等を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	子育てサークルや支援者への支援センター職員の派遣（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う。
	実績	事業実績	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行った。

事業名 子育てサークルや民生サロンへの支援センター職員（保育士）派遣

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う。
	実績	事業実績	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行った。
令和6年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う。
	実績	事業実績	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行った。
令和7年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う。
	実績	事業実績	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行った。
令和8年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	通いの場・居場所づくり支援事業等	番号	19
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	身近な地域での集まりを促進するもの		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	週 1 回以上通いの場への参加する数（単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1000	1050	1100	1150	1200
実績値	919	1059	1165	1233	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	居場所づくり支援事業や老人福祉センター等における体操拠点づくりを実施した。

事業名 通いの場・居場所づくり支援事業等

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	居場所づくり支援事業や老人福祉センター等における体操拠点づくりを実施した。
令和6年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	居場所づくり支援事業や老人福祉センター等における体操拠点づくりを実施した。
令和7年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	居場所づくり支援事業や老人福祉センター等における体操拠点づくりを実施した。
令和8年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	食生活改善推進員の活動支援や会員研修を実施	番号	20
		担当課	健康推進課
事業の概要	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援 ・会員向けの研修を実施		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	会員向けの研修回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	2	2	2
実績値	0	3	4	4	
評価	C	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援 ・会員向けの研修を実施
	実績	事業実績	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援した。 「健幸」いきいきレシピ作成 6 回・1・6 健診の展示 12 回・パパママセミナー展示 3 回・京田辺市民まつり展示 1 回

事業名 食生活改善推進員の活動支援や会員研修を実施

担当課 健康推進課

令和5年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援 ・会員向けの研修を実施
	実績	事業実績	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援した。 - 健幸いきいきレシピ作成6回・1.6 健診の展示・パパママセミナー展示3回・京田辺市民まつり展示1回 - 会員研修（調理）2回・会員研修（運動）1回
令和6年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援 ・会員向けの研修を実施
	実績	事業実績	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援した。 - 健幸いきいきレシピ作成6回・1.6 健診の展示・パパママセミナー展示3回・京田辺市民まつり展示1回 - 会員研修（調理）2回・会員研修（運動）2回
令和7年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援 ・会員向けの研修を実施
	実績	事業実績	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援した。 - 健幸いきいきレシピ作成6回・1.6 健診の展示・パパママセミナー展示3回・京田辺市民まつり展示1回・会員研修（調理）2回・会員研修（運動）2回
令和8年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員の活動を事務局として支援 ・会員向けの研修を実施
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	食生活改善推進員養成講座の開催	番号	21
		担当課	健康推進課
事業の概要	・食生活改善推進員養成講座の実施		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	養成講座の開催回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	-	-	1	0
実績値	1	-	-	1	
評価	B	-	-	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座の実施（食生活改善推進員在籍数が 50 人未満に減少した場合に実施する。）
	実績	事業実績	・食生活改善推進員養成講座を実施した（6 名養成） ※令和 4 年度 会員数 45 名（4 月時点）

事業名 食生活改善推進員養成講座の開催

担当課 健康推進課

令和5年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座の実施（食生活改善推進員在籍数が50人未満に減少した場合に実施する。）
	実績	事業実績	・実施なし ※令和5年度 会員数46名（4月時点）
令和6年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座を令和7年度実施予定。 （食生活改善推進員在籍数が50人未満に減少した場合に実施する。）
	実績	事業実績	・実施なし（会員数50名以上のため） ※令和6年度 会員数33名（4月時点）
令和7年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座の実施（食生活改善推進員在籍数が50人未満に減少した場合に実施する。）
	実績	事業実績	・食生活改善推進員養成講座の実施 ※令和7年度 会員数23名（4月時点）
令和8年度	計画	事業計画	・食生活改善推進員養成講座の実施（食生活改善推進員在籍数が50人未満に減少した場合に隔年毎に実施する。）
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	子どもの居場所づくり事業	番号	22
		担当課	社会教育課
事業の概要	地域の公民館等を利用して地域の大人と子どもがふれあう場「子どもの居場所づくり」事業を開催している区・自治会に補助金を交付している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	補助金の交付（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	「子どもの居場所づくり」事業を開催している区・自治会に補助金を交付する。
	実績	事業実績	「子どもの居場所づくり」事業を実施した 9 の区・自治会に対し補助を行った。

事業名 子どもの居場所づくり事業

担当課 社会教育課

令和5年度	計画	事業計画	「子どもの居場所づくり」事業を実施する区・自治会に補助金を交付する。
	実績	事業実績	「子どもの居場所づくり」事業を実施した8の区・自治会に対し補助を行った。
令和6年度	計画	事業計画	「子どもの居場所づくり」事業を実施する区・自治会に補助金を交付する。
	実績	事業実績	「子どもの居場所づくり」事業を実施した6の区・自治会に対し補助を行った。
令和7年度	計画	事業計画	「子どもの居場所づくり」事業を実施する区・自治会に補助金を交付するとともに事業の見直しを行う
	実績	事業実績	「子どもの居場所づくり」事業を実施した2の区・自治会に対し補助を行った。
令和8年度	計画	事業計画	(令和7年度末で本事業としての取組は終了。対象と補助を拡大し「地域の居場所づくり事業」へ。)
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	地域懇談会の開催	番号	23
		担当課	市社協
事業の概要	ワークショップの開催や 当事者団体やボランティアグループとの懇談会		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	ワークショップの開催（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	8 月 ワークショップ開催 （対象）区・自治会長、民生委員、社協分会長、社協役職員 （講師）京都府社協職員
	実績	事業実績	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催（11／20）各地域の区長、自治会長・民生児童委員・社協分会が参加【午前の部 63 人、午後の部 61 人】

事業名 地域懇談会の開催

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催 各地域の区長、自治会長・民生児童委員・社協分会が参加 (9/30、12名参加) (12/2、16名参加) 地域づくりフォーラムの開催 (3/16、50名参加)
令和6年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催 府営田辺団地地域の自治会長・民生児童委員をはじめ地域づくりに興味がある方が参加 (① 9/7(土) 16名参加、② 9/28(土) 11名参加) 第12回きょうと地域福祉活動実践交流会の開催 綴喜地域2市2町が企画を担当し、京都府下から約800名が参加 京田辺市からも約40名の参加と、ポスターセッションに4団体が参加
令和7年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	「I♡京田辺ふれあいワークショップ」を開催 府営田辺団地地域の自治会長、民生委員をはじめ、棟役員、地域づくりに興味のある人が参加 (12/21 12名参加) 「令和7年度地域づくりフォーラム」を開催 地域福祉活動を実践する3団体から報告 (2/21 57名参加)
令和8年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 小地域単位での懇談会を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	小地域福祉活動推進事業	番号	24
		担当課	市社協
事業の概要	「地域ふれあい推進事業」補助金を活用し、小地域でのサロン活動の推進をする		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 3 地域の自治活動の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	補助金の交付（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	ふれあいサロンや子育てサロンの開催支援
	実績	事業実績	19 地域（団体）で実施 計 1, 022, 000 円を助成

事業名 小地域福祉活動推進事業

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	小地域でのサロン活動を支援する。 60,000円を上限に助成金を交付。
	実績	事業実績	32地域（団体）で実施 計1,236,000円を助成
令和6年度	計画	事業計画	小地域でのサロン活動などに対し、60,000円を上限に助成金を交付する。 助成金を活用した活発な小地域福祉活動をはたらきかける。
	実績	事業実績	32地域（団体）で事業実施 助成金合計 1,363,736円 （上限 60,000円）
令和7年度	計画	事業計画	「地域ふれあい推進事業」の補助金を有効に活用し、 自分の住む地域で自分たちができる活動の働きかけをしていく。 60,000円を上限に交付する
	実績	事業実績	小地域福祉活動推進事業助成金交付件数33件（1,444,888円）
令和8年度	計画	事業計画	「地域ふれあい推進事業」の補助金を有効に活用し、自分の住む地域でサ ロン活動や見守り活動など、自分たちができる活動の働きかけをしていく。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	学生関連団体等紹介	番号	25
		担当課	市民参画課
事業の概要	地域福祉に高校生や大学生等の若い世代が取り組んでいく体制の構築		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 4 事業所や企業、大学と連携した住民主体の地域づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	コーディネート数 （単位：件）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	2	2	2	2	2
実績値	2	7	8	2	
評価	B	A	A	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	京田辺市大学連携ディスカバリーベースにおいて、大学等と連携し、地域福祉に若い世代が取り組んでいく体制づくりを行う。
	実績	事業実績	自治会等のイベントや地域の清掃活動に学生が参加した。

事業名 学生関連団体等紹介
担当課 市民参画課

令和5年度	計画	事業計画	高校生や大学生等が地域福祉にスムーズに参加できるよう、区自治会、市民活動団体等とコーディネートを行う。
	実績	事業実績	自治会等のイベントに学生が参加した。
令和6年度	計画	事業計画	高校生や大学生等が地域福祉にスムーズに参加できるよう、区自治会、市民活動団体等とコーディネートを行う。
	実績	事業実績	自治会等のイベントに学生が参加した。
令和7年度	計画	事業計画	高校生や大学生等が地域福祉にスムーズに参加できるよう、区自治会、市民活動団体等とコーディネートを行う。
	実績	事業実績	自治会等のイベントに学生が参加した。
令和8年度	計画	事業計画	高校生や大学生等が地域福祉にスムーズに参加できるよう、区自治会、市民活動団体等とコーディネートを行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	大学連携ディスカバリーベース事業	番号	26
		担当課	市民参画課
事業の概要	大学の教員や学生による地域をフィールドとした活動をさらに広げ、市民が大学の有する知識、技術、人材に身近に触れることが出来る窓口機関の運営		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 4 事業所や企業、大学と連携した住民主体の地域づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	京田辺市大学連携地域貢献研究事業の実施件数 （単位：件）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	3	3	3	3	3
実績値	3	4	2	1	
評価	B	A	B	C	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	- 京田辺市大学連携地域貢献研究事業の実施 - 地域や市民団体等が活動の中で抱え大学の教員に研究して欲しいテーマを募る「京田辺市研究ニーズバンク」の実施 「広報ほっと京田辺」における大学連携事業の紹介
	実績	事業実績	地域課題の解決や地域資源の掘り起こしに寄与することが出来た。

事業名 大学連携ディスカバリーベース事業

担当課 市民参画課

令和5年度	計画	事業計画	・京田辺市大学連携地域貢献研究事業の実施 ・地域や市民団体等が活動の中で抱え大学の教員に研究して欲しいテーマを募る「京田辺市研究ニーズバンク」の実施 ・「広報ほっと京田辺」における大学連携事業の紹介
	実績	事業実績	地域課題の解決や地域資源の掘り起こしに寄与することが出来た。
令和6年度	計画	事業計画	・京田辺市大学連携地域貢献研究事業の実施 ・地域や市民団体等が活動の中で抱え大学の教員に研究して欲しいテーマを募る「京田辺市研究ニーズバンク」の実施 ・「広報ほっと京田辺」における大学連携事業の紹介
	実績	事業実績	地域課題の解決や地域資源の掘り起こしに寄与することが出来た。
令和7年度	計画	事業計画	・京田辺市大学連携地域貢献研究事業の実施 ・地域や市民団体等が活動の中で抱え大学の教員に研究して欲しいテーマを募る「京田辺市研究ニーズバンク」の実施 ・「広報ほっと京田辺」における大学連携事業の紹介
	実績	事業実績	地域課題の解決や地域資源の掘り起こしに寄与できた。
令和8年度	計画	事業計画	・京田辺市大学連携地域貢献研究事業の実施 ・地域や市民団体等が活動の中で抱え大学の教員に研究して欲しいテーマを募る「京田辺市研究ニーズバンク」の実施 ・「広報ほっと京田辺」における大学連携事業の紹介
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金	番号	27
		担当課	市民参画課
事業の概要	京都府が実施する京都府下の NPO 並びに市民活動団体のための補助金交付事業		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 4 事業所や企業、大学と連携した住民主体の地域づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	申請受付（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	申請受付	申請受付	申請受付	申請受付	申請受付
実績値	申請受付	申請受付	申請受付	申請受付	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	補助金交付申請の受付を行う
	実績	事業実績	京都府管轄の補助金制度にかかる受付を行った。

事業名 京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金

担当課 市民参画課

令和5年度	計画	事業計画	補助金申請受付を行う。
	実績	事業実績	補助金の申請受付を行った。
令和6年度	計画	事業計画	補助金の申請受付を行う。
	実績	事業実績	補助金の申請受付を行った。
令和7年度	計画	事業計画	補助金の申請受付を行う。
	実績	事業実績	補助金の申請受付を行った。
令和8年度	計画	事業計画	補助金の申請受付を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	幼稚園・小中学校と同志社との連携事業	番号	28
		担当課	こども学校サポート室
事業の概要	同志社との連携事業のひとつとして、保育所、幼稚園、小・中学校へ学生ボランティアの受け入れを行い成果をあげている。また、幼稚園のキ・ラ・ラ体験事業にも同志社大学の学生が参加している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 4 事業所や企業、大学と連携した住民主体の地域づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	学生のボランティア受入れ（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	- 同志社との連携事業として、保育所、幼稚園、小・中学校へ学生ボランティアの受け入れ - 幼稚園のキ・ラ・ラ体験事業への同志社大学の学生参加
	実績	事業実績	幼小中学校にボランティアとして受け入れた数は、幼稚園・小中学校合わせて 19 名であった。参加した学生は、将来教員になりたいという強い気持ちを持って活動にあたっていた。

事業名 幼稚園・小中学校と同志社との連携事業

担当課 こども学校サポート室

令和5年度	計画	事業計画	・同志社との連携事業として、保育所、幼稚園、小・中学校へ学生ボランティアの受け入れ ・幼稚園のキ・ラ・ラ体験事業への同志社大学の学生参加
	実績	事業実績	将来教員を希望する学生が、現場に入りボランティア活動として園児児童生徒への支援を行ったり、教員の仕事の補助を行ったりし、現場と学生双方にとってよい取組となっている。
令和6年度	計画	事業計画	同志社大学だけでなく、他の大学からも学生ボランティアの受け入れを行っていく。
	実績	事業実績	同志社女子を中心にボランティアの受け入れを行い、園、小中学校での連携を行うことができた。
令和7年度	計画	事業計画	同志社女子大学をはじめ、他の大学からの学生ボランティアの受け入れを行い、幼・小中学校との連携を図る。
	実績	事業実績	同志社女子を中心にボランティアの受け入れを行い、園、小中学校での連携を行うことができた。
令和8年度	計画	事業計画	同志社女子大学をはじめ、他の大学からの学生ボランティアの受け入れを行い、幼・小中学校との連携を図る。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市絆ネット支援事業	番号	29
		担当課	市社協
事業の概要	企業・商店等が、仕事の中でさりげない見守り活動を行い、異変への気づきを社協、地域や関係機関が連携した支援につなげていく。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 4 事業所や企業、大学と連携した住民主体の地域づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	「まちづくりサポーター企業」登録事業者募集 「まちづくりサポーター企業」研修会 「まちづくりサポーター企業」による見守り
	実績	事業実績	まちづくりサポーター企業の登録を呼びかけ登録数を増やした。

事業名 京田辺市絆ネット支援事業

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	まちづくりサポーター企業への登録を呼びかけ、見守りや研修会を行う。
	実績	事業実績	新規登録企業 12 社 「企業活動と福祉をつなげる」研修会の実施 登録企業や市内事業者による情報提供と情報共有を図った。
令和6年度	計画	事業計画	新規登録企業への働きかけと情報共有の場づくり
	実績	事業実績	新規登録企業 9 社 「企業活動と福祉をつなげる」研修会開催 11/26 12 名参加 登録企業や登録外企業による事業への連携や協力が得られた
令和7年度	計画	事業計画	企業・商店などへの見守りの働きかけと新規登録への加入促進 地域連携や見守りへの意識づけを行う
	実績	事業実績	訪問企業 47 社 新規登録企業 6 社
令和8年度	計画	事業計画	企業・商店などへの見守りの働きかけと新規登録への加入促進 地域連携や見守りへの意識づけを行う
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	災害ボランティアセンター体制強化事業	番号	30
		担当課	市社協
事業の概要	支援活動が展開できるような連携を構築する		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 1 主体的に活動する市民・団体を育てよう
施策	施策 4 事業所や企業、大学と連携した住民主体の地域づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	訓練の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	災害ボランティアセンター設置運用訓練の実施
	実績	事業実績	京田辺市災害ボランティアセンター設置運用研修の開催（3／11）

事業名 災害ボランティアセンター体制強化事業

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	災害ボランティア事前登録者等へ呼びかけ、災害ボランティアセンター設置運用研修を行う。
	実績	事業実績	設置運用研修に変わって、京田辺市災害ボランティアセンター研修会を開催（参加者 31 名）令和 5 年 8 月の台風 7 号による豪雨災害の経験された、綾部市社協の事務局長を迎えて災害ボラセンの役割などを学んだ。
令和6年度	計画	事業計画	災害ボランティア事前登録者等へ呼びかけ、災害ボランティアセンター設置運用研修を行う。
	実績	事業実績	京田辺市災害ボランティアセンター研修会 8 / 2 8 （水） 災害ボランティア事前登録者や社協職員 3 6 名が参加 京田辺市災害ボランティアセンター設置運用研修 2 / 2 2 （土） 災害ボランティア事前登録者や社協職員 4 9 名が参加
令和7年度	計画	事業計画	災害ボランティア事前登録者等へ呼びかけ、災害ボランティアセンター設置運用研修を行う。
	実績	事業実績	事前登録者：4 3 名（前年比＋1 2 名） 災害ボランティアボランティアセンター設置・運用研修の実施（令和 8 年 1 月 1 7 日 参加者 5 6 名）
令和8年度	計画	事業計画	災害ボランティア事前登録者等へ呼びかけ、災害ボランティアセンター設置運用研修を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	広報ほっと京たなべの発行	番号	31
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報を分かりやすくまとめた広報紙を毎月 1 回発行している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 1 地域福祉活動に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉関係の特集記事を組む（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	2	2	2	2	2
実績値	2	3	2	2	
評価	B	A	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組む。
	実績	事業実績	広報紙で子育て特集（5月号）・高齢者特集（9月号）を企画・発行した。

事業名 広報ほっと京たなべの発行

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組む。
	実績	事業実績	4月号：水辺の散策路 9月号：高齢者ボランティア特集 3月号：歩く健康づくり
令和6年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組む。
	実績	事業実績	7月号：こどもまんなか社会特集 9月号：高齢者施策特集
令和7年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組む。
	実績	事業実績	7月号：こどもまんなか社会特集 9月号：地域包括支援センター特集
令和8年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組む。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	SNS の活用	番号	32
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報をツイッター・フェイスブック・LINE で発信している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 1 地域福祉活動に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉関係の特集記事を組んだ広報紙を SNS で投稿（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	2	2	2	2	2
実績値	2	3	2	2	
評価	B	A	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を投稿する。
	実績	事業実績	子育て特集（5月号）・高齢者特集（9月号）の広報紙を SNS で投稿した。

事業名 SNS の活用

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を投稿する。
	実績	事業実績	4月号：水辺の散策路 9月号：高齢者ボランティア特集 3月号：歩く健康づくり
令和6年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を投稿する。
	実績	事業実績	7月号：こどもまんなか社会特集 9月号：高齢者施策特集
令和7年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を投稿する。
	実績	事業実績	7月号：こどもまんなか社会特集 9月号：地域包括支援センター特集
令和8年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を投稿する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ホームページによる情報提供	番号	33
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報をホームページで発信している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 1 地域福祉活動に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉関係の特集記事を組んだ広報紙をホームページで投稿（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	2	2	2	2	2
実績値	2	3	2	2	
評価	B	A	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を公開する。
	実績	事業実績	子育て特集（5月号）・高齢者特集（9月号）の広報紙をホームページで公開した。

事業名 ホームページによる情報提供

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を公開する。
	実績	事業実績	4月号：水辺の散策路 9月号：高齢者ボランティア特集 3月号：歩く健康づくり
令和6年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を公開する。
	実績	事業実績	7月号：こどもまんなか社会特集 9月号：高齢者施策特集
令和7年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を公開する。
	実績	事業実績	7月号：こどもまんなか社会特集 9月号：地域包括支援センター特集
令和8年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を公開する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	まちかど広報ボックスによる情報提供	番号	34
		担当課	秘書広報課
事業の概要	広報紙を駅・スーパー・大学などに設置しているラックに配架している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 1 地域福祉活動に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉関係の特集記事を組んだ広報紙を配架（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	2	2	2	2	2
実績値	2	3	2	2	
評価	B	A	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を配架する。
	実績	事業実績	子育て特集（5月号）・高齢者特集（9月号）の広報紙を市内各施設に配架した。

事業名 まちかど広報ボックスによる情報提供

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を配架する。
	実績	事業実績	4月号：水辺の散策路 9月号：高齢者ボランティア特集 3月号：歩く健康づくり
令和6年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を配架する。
	実績	事業実績	7月号：こどもまんなか社会特集 9月号：高齢者施策特集
令和7年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を配架する。
	実績	事業実績	7月号：こどもまんなか社会特集 9月号：地域包括支援センター特集
令和8年度	計画	事業計画	子育て拠点・健康づくり・高齢者の居場所など福祉活動への参加につなげる特集記事を組んだ広報紙を配架する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	福祉関係情報発信事業	番号	35
		担当課	市社協
事業の概要	掲示板や啓発物を配架する 棚を整理する		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 1 地域福祉活動に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	情報の整理（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	ボランティア情報や助成金申請等の活用についての情報を閲覧しやすくする。
	実績	事業実績	社会福祉センター内ボランティア掲示板にて、メンバー募集や民間助成案内を掲示し、情報提供を行った。

事業名 福祉関係情報発信事業

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	ボランティアに関する情報を掲示板を利用し周知する。
	実績	事業実績	社会福祉センター内ボランティア掲示板にて、メンバー募集や民間助成案内を掲示し、情報提供を行った。
令和6年度	計画	事業計画	ボランティアに関する情報を掲示板を利用し周知する。
	実績	事業実績	社会福祉センター内ボランティア掲示板にて、メンバー募集やグループ主催のイベント・講習会等の掲示、民間助成案内を掲示し、情報提供を行った。
令和7年度	計画	事業計画	ボランティアに関する情報を掲示板を利用し周知する。
	実績	事業実績	社会福祉センター内ボランティア掲示板にて、メンバー募集やグループ主催のイベント・講習会等の掲示、民間助成案内を掲示し、情報提供を行った。
令和8年度	計画	事業計画	ボランティアに関する情報を掲示板を利用し周知する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	子育てサークルや民生サロンへの支援センター職員（保育士）派遣（再掲）	番号	36
		担当課	子育て支援課
事業の概要	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、場所や遊びの提供、助言等を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 2 地域福祉活動団体の活性化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	子育てサークルや支援者への支援センター職員の派遣（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う。
	実績	事業実績	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行った。

事業名 子育てサークルや民生サロンへの支援センター職員（保育士）派遣（再掲）

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う。
	実績	事業実績	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行った。
令和6年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う
	実績	事業実績	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行った。
令和7年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う
	実績	事業実績	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行った。
令和8年度	計画	事業計画	子育てサークルや子育て支援者が子育てに関するイベント等を実施する時に、遊びの提供や子育てに関する助言等を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	通いの場・居場所づくり支援事業等（再掲）	番号	37
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	身近な地域での集まりを促進するもの		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 2 地域福祉活動団体の活性化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	週 1 回以上通いの場への参加する数（単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1000	1050	1100	1150	1200
実績値	919	1059	1165	1233	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	居場所づくり支援事業や老人福祉センター等における体操拠点づくりを実施した。

事業名 通いの場・居場所づくり支援事業等（再掲）

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	居場所づくり支援事業や老人福祉センター等における体操拠点づくりを実施した。
令和6年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	居場所づくり支援事業や老人福祉センター等における体操拠点づくりを実施した。
令和7年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	居場所づくり支援事業や老人福祉センター等における体操拠点づくりを実施した。
令和8年度	計画	事業計画	区・自治会が行う居場所づくり事業や、地域の人たちが定期的に集まり介護予防や健康づくりへ取り組む活動に対して支援を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	田辺公園拡張整備事業	番号	38
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	公園の管理運営に障がいのある方が関わることで、将来の社会的自立に向けた就労訓練・支援の場として活用する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 2 地域福祉活動団体の活性化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	市内の障がい者就労支援事業所の連携（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	調整機関を中心に、障がい者就労の新たな仕組みづくりを行う。
	実績	事業実績	事業の指定管理事業者が決定し、具体的な就労支援の取組内容等について、事業者と協議をした。

事業名 田辺公園拡張整備事業

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	次年度秋の公園供用開始に向け、引き続き、調整機関を中心に、指定管理事業者具体的な就労支援の取組内容等について協議を行う。
	実績	事業実績	次年度秋の公園供用開始に向け、調整機関を中心に、指定管理事業者具体的な就労支援と取組内容等について協議を行った。
令和6年度	計画	事業計画	今年度秋の公園供用開始に向け、引き続き、調整機関を中心に、指定管理事業者と具体的な就労支援の取組内容等について協議を行う。
	実績	事業実績	指定管理事業者の東レ建設グループの関連企業において、11名の障がいのある方が障害者雇用された。また、市内の就労支援事業所から施設外就労として、障がいのある方が公園内の清掃等の業務に従事した。
令和7年度	計画	事業計画	調整機関を中心に、障がいのある方の社会的自立に向け、障がい者雇用や福祉就労により、就労訓練等を行う場として公園（京田辺クロスパーク）を活用する。
	実績	事業実績	指定管理事業者の東レ建設グループの関連企業において、障がいのある方が障害者雇用された。また、市内の就労支援事業所から施設外就労として従事することができた。障がい者雇用や福祉就労により、就労訓練等を行う場として公園（京田辺クロスパーク）を活用することができた。
令和8年度	計画	事業計画	調整機関を中心に、障がいのある方の社会的自立に向け、障がい者雇用や福祉就労により、就労訓練等を行う場として公園（京田辺クロスパーク）を活用する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	老人クラブ助成事業	番号	39
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	老人クラブに対する活動支援		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 2 地域福祉活動団体の活性化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	老人クラブ数 （単位：件）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	62	62	62	62	62
実績値	62	60	59	56	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付することにより活動を支援する。
	実績	事業実績	老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付した。

事業名 老人クラブ助成事業

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付することにより活動を支援する。
	実績	事業実績	老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付した。
令和6年度	計画	事業計画	老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付することにより活動を支援する。
	実績	事業実績	老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付した。
令和7年度	計画	事業計画	老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付することにより活動を支援する。
	実績	事業実績	老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付し、活動を支援した。
令和8年度	計画	事業計画	老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付することにより活動を支援する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	高齢者いきいきポイント事業	番号	40
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	高齢者のボランティア活動に対する支援		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 2 地域福祉活動団体の活性化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	いきいきポイント登録者数（単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	320	330	340	350	360
実績値	320	329	338	353	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	高齢者いきいきポイント事前講習会の開催により新規登録者を増やす。
	実績	事業実績	事前講習会を開催した（2回）

事業名 高齢者いきいきポイント事業

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	高齢者いきいきポイント事前講習会の開催により新規登録者を増やす。
	実績	事業実績	事前講習会を開催した（3回）
令和6年度	計画	事業計画	高齢者いきいきポイント事前講習会の開催により新規登録者を増やす。
	実績	事業実績	事前講習会を開催した（3回）
令和7年度	計画	事業計画	高齢者いきいきポイント事前講習会の開催により新規登録者を増やす。
	実績	事業実績	事前講習会を開催した（3回）
令和8年度	計画	事業計画	高齢者いきいきポイント事前講習会の開催により新規登録者を増やす。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	生涯学習人材バンク	番号	41
		担当課	社会教育課
事業の概要	市民の文化活動等を支援するため、専門的な知識・技能や経験をもっている人に生涯学習指導者として登録していただき、地域のさまざまな生涯学習の場で、市民等からの要請に応じて指導者として活動していただく。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 2 地域福祉活動団体の活性化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	生涯学習指導者の登録と市民等からの要請に応じて指導者の派遣を行う。
	実績	事業実績	市民等からの要請に応じて指導者の派遣を行った。 （29回）

事業名 生涯学習人材バンク
担当課 社会教育課

令和5年度	計画	事業計画	生涯学習指導者の登録と市民等からの要請に応じて指導者の派遣を行う。
	実績	事業実績	市民等からの要請に応じて指導者の派遣を行った。
令和6年度	計画	事業計画	生涯学習指導者の登録と市民等からの要請に応じて指導者の派遣を行う。
	実績	事業実績	市民等からの要請に応じて指導者の派遣を行った。
令和7年度	計画	事業計画	生涯学習指導者の登録と市民等からの要請に応じて指導者の派遣を行う。
	実績	事業実績	市民等からの要請に応じて指導者の派遣を行った。
令和8年度	計画	事業計画	生涯学習指導者の登録と市民等からの要請に応じて指導者の派遣を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	シルバー人材センター運営事業	番号	42
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	シルバー人材センターの事業運営支援		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 2 地域福祉活動団体の活性化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	補助額 （単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	15562	実施	実施	実施	実施
実績値	15562	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	高齢者の生きがい対策や就労支援のために補助金の交付により事業運営を支援する。
	実績	事業実績	シルバー人材センターに対して補助金を交付した。

事業名 シルバー人材センター運営事業

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	高齢者の生きがい対策や就労支援のために補助金の交付により事業運営を支援する。
	実績	事業実績	シルバー人材センターに対して補助金を交付した。
令和6年度	計画	事業計画	高齢者の生きがい対策や就労支援のために補助金の交付により事業運営を支援する。
	実績	事業実績	シルバー人材センターに対して補助金を交付した。
令和7年度	計画	事業計画	高齢者の生きがい対策や就労支援のために補助金の交付により事業運営を支援する。
	実績	事業実績	シルバー人材センターに対して補助金を交付した。
令和8年度	計画	事業計画	高齢者の生きがい対策や就労支援のために補助金の交付により事業運営を支援する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ボランティアグループ組織強化事業（再掲）	番号	43
		担当課	市社協
事業の概要	ボランティアグループやボランティア連絡協議会の組織強化に向けた運営支援及び協力		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 2 地域福祉活動団体の活性化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	助成金の交付や事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	・ボランティアグループ活動助成金の交付 ・バス借り上げにかかる助成金の交付 ・ボランティア連絡協議会への活動助成金の交付と共催事業の実施
	実績	事業実績	ボランティア活動助成金の交付 19 グループ 580,000 円 ボランティアバス借り上げにかかる助成金の交付 4 グループ 369,460 円 ボランティア連絡協議会への助成金 240,000 円

令和5年度	計画	事業計画	ボランティア活動助成金の交付 ボランティアバス借り上げにかかる助成金の交付 ボランティア連絡協議会への助成金
	実績	事業実績	ボランティア活動助成金の交付17グループ496,000円 ボランティアバス借り上げにかかる助成金の交付3グループ297,020円 ボランティア連絡協議会への助成金250,000円 ボランティア連絡協議会管外研修バス借上げ115,320円
令和6年度	計画	事業計画	ボランティア活動助成金の交付 ボランティアバス借り上げにかかる助成金の交付 ボランティア連絡協議会への助成金 ボランティア連絡協議会管外研修バス借上げ
	実績	事業実績	ボランティア活動助成金の交付13グループ427,000円 ボランティアバス借り上げにかかる助成金の交付5グループ489,100円 ボランティア連絡協議会への助成金250,000円 ボランティアグループ対象メール連絡体制の整備（30団体加入）
令和7年度	計画	事業計画	ボランティア活動助成金の交付 ボランティアバス借り上げにかかる助成金の交付 ボランティア連絡協議会への助成金 ボランティア連絡協議会管外研修バス借上げ
	実績	事業実績	バス借り上げ助成金の交付：7G（735,280円） ボラ連絡協議会補助：250,000円 ボランティアグループ補助：10G（443,998円）
令和8年度	計画	事業計画	ボランティア活動助成金の交付 ボランティアバス借り上げにかかる助成金の交付 ボランティア連絡協議会への助成金 ボランティア連絡協議会管外研修バス借上げ
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	放課後子どもプラン	番号	44
		担当課	社会教育課
事業の概要	児童が放課後を安全で健やかに過ごせる居場所づくりと地域の方々との世代間交流を目的とし、市内の小学校で実施している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 3 地域福祉活動に参加しやすい環境の整備

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	放課後の児童の安心安全な居場所をつくるため、放課後子ども教室を実施する。
	実績	事業実績	放課後の児童の安心安全な居場所をつくるため、放課後子ども教室を実施した。（2 小学校）

事業名 放課後子どもプラン

担当課 社会教育課

令和5年度	計画	事業計画	放課後の児童の安心安全な居場所をつくるため、放課後子ども教室を実施する。
	実績	事業実績	放課後の児童の安心安全な居場所をつくるため、放課後子ども教室を9小学校で実施した。
令和6年度	計画	事業計画	放課後の児童の安心安全な居場所をつくるため、放課後子ども教室を実施する。
	実績	事業実績	放課後の児童の安心安全な居場所をつくるため、放課後子ども教室を9小学校で実施した。
令和7年度	計画	事業計画	放課後の児童の安心安全な居場所をつくるため、放課後子ども教室を実施する。
	実績	事業実績	放課後の児童の安心安全な居場所をつくるため、放課後子ども教室を9小学校で実施した。
令和8年度	計画	事業計画	放課後の児童の安心安全な居場所をつくるため、放課後子ども教室を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市社会福祉協議会補助金交付事業	番号	45
		担当課	社会福祉課
事業の概要	地域福祉活動の中核的な役割を果たす社会福祉協議会の組織力の向上や事業の拡充を支援する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 3 地域福祉活動に参加しやすい環境の整備

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	補助の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	令和 4 年度 74,988,721 円の交付決定を行い、社会福祉協議会の運営を支援する。
	実績	事業実績	社会福祉協議会の運営や地域ふれあい推進事業に対し補助金を交付し、地域福祉の向上を図るための支援を行った。

事業名 京田辺市社会福祉協議会補助金交付事業

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	京田辺市社会福祉協議会補助金交付要綱に基づき、社会福祉協議会の事務事業に対し、補助を行う。
	実績	事業実績	社会福祉協議会の運営や地域ふれあい推進事業に対し補助金を交付し、地域福祉の向上を図るための支援を行った。
令和6年度	計画	事業計画	京田辺市社会福祉協議会補助金交付要綱に基づき、社会福祉協議会の事務事業に対し、補助を行う。
	実績	事業実績	社会福祉協議会の運営や地域ふれあい推進事業に対し補助金を交付し、地域福祉の向上を図るための支援を行った。
令和7年度	計画	事業計画	京田辺市社会福祉協議会補助金交付要綱に基づき、社会福祉協議会の事務事業に対し、補助を行う。
	実績	事業実績	社会福祉協議会の運営や地域ふれあい推進事業に対し補助金を交付し、ふれあいサロン活動、ボランティア活動の推進等の地域福祉の向上を図るための支援を行った。
令和8年度	計画	事業計画	京田辺市社会福祉協議会補助金交付要綱に基づき、社会福祉協議会の事務事業に対し、補助を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	田辺公園拡張整備事業（再掲）	番号	46
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	公園の管理運営に障がいのある方が関わることで、将来の社会的自立に向けた就労訓練・支援の場として活用する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 3 地域福祉活動に参加しやすい環境の整備

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	市内の障がい者就労支援事業所の連携（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	調整機関を中心に、障がい者就労の新たな仕組みづくりを行う。
	実績	事業実績	事業の指定管理事業者が決定し、具体的な就労支援の取組内容等について、事業者と協議をした。

事業名 田辺公園拡張整備事業（再掲）

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	次年度秋の公園供用開始に向け、引き続き、調整機関を中心に、指定管理事業者具体的な就労支援の取組内容等について協議を行う。
	実績	事業実績	次年度秋の公園供用開始に向け、引き続き、調整機関を中心に、指定管理事業者と具体的な就労支援の取組内容等について協議を行った。
令和6年度	計画	事業計画	今年度秋の公園供用開始に向け、引き続き、調整機関を中心に、指定管理事業者と具体的な就労支援の取組内容等について協議を行う。
	実績	事業実績	指定管理事業者の東レ建設グループの関連企業において、11名の障がいのある方が障害者雇用された。また、市内の就労支援事業所から施設外就労として、障がいのある方が公園内の清掃等の業務に従事した。
令和7年度	計画	事業計画	調整機関を中心に、障がいのある方の社会的自立に向け、障がい者雇用や福祉就労により、就労訓練等を行う場として公園（京田辺クロスパーク）を活用する。
	実績	事業実績	指定管理事業者の東レ建設グループの関連企業において、障がいのある方が障害者雇用された。また、市内の就労支援事業所から施設外就労として従事することができた。障がい者雇用や福祉就労により、就労訓練等を行う場として公園（京田辺クロスパーク）を活用することができた。
令和8年度	計画	事業計画	調整機関を中心に、障がいのある方の社会的自立に向け、障がい者雇用や福祉就労により、就労訓練等を行う場として公園（京田辺クロスパーク）を活用する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	(保育所) 老人福祉施設訪問	番号	47
		担当課	保育幼稚園課
事業の概要	多様な交流を育むため、老人福祉施設を訪問する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 3 地域福祉活動に参加しやすい環境の整備

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	老人福祉施設の訪問（単位：件）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	3	3	1	3	
実績値	0	0	0	0	
評価	D	D	D	D	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	高齢者との交流を深めるため、老人福祉施設を訪問する。
	実績	事業実績	コロナ禍のため、高齢者への健康等に配慮していたため、訪問には至らなかった。

事業名 (保育所) 老人福祉施設訪問

担当課 保育幼稚園課

令和5年度	計画	事業計画	令和5年5月8日以降、感染症法の分類が5類相当に引き下げられ、コロナ禍前の社会生活に戻ることが見込まれるが、とはいえ、受入側は高齢者施設ということもあるため、受入側の要望に配慮しながら、施設と相談しつつ、進めていく。
	実績	事業実績	コロナ禍により事業を中断している。令和5年度は感染症法の分類が5類相当に引き下げられたが、受入側との調整が付き、未実施であった。
令和6年度	計画	事業計画	高齢者施設側に意向確認の上、実施を検討する。
	実績	事業実績	コロナウイルスの影響が残っている中で、感染症対策を徹底する必要がある、対策を講じた上でも高齢者施設側からの訪問受け入れに対する慎重な姿勢が見られたこと、入所者と幼児の健康状態や安全を最優先に考え実施を断念した。
令和7年度	計画	事業計画	コロナウイルス等の感染症の状況や健康状態を見極めながら高齢者との交流活動を再開するための準備を進める。
	実績	事業実績	新型コロナウイルス感染症後、病院や老人福祉施設については、家族も含めて外部との接触を大幅に制限しており今後も緩和される見込みがない。このため今後も施設訪問は取りやめることとした。
令和8年度	計画	事業計画	(令和7年度末で本事業としての取組は終了。新型コロナウイルス感染症後、事業環境の変化により再開の見込みがないため。)
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	(児童館) 世代間交流	番号	48
		担当課	子育て支援課
事業の概要	大学生や高齢者との交流事業を実施する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 3 地域福祉活動に参加しやすい環境の整備

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	交流事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	
実績値	未実施	実施	実施	実施	
評価	D	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	大学生や高齢者との交流事業を実施する。
	実績	事業実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、年間を通じて利用制限を行いながら事業を実施したことにより、大学生以上の世代との交流ができる事業は実施できなかった。

事業名 (児童館) 世代間交流

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	大学生や高齢者との交流事業を実施する。
	実績	事業実績	高齢者との交流事業を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	大学生や高齢者との交流事業を実施する。
	実績	事業実績	大学生や高齢者との交流事業を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	大学生や高齢者との交流事業を実施する。
	実績	事業実績	大学生や高齢者との交流事業を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	(令和7年度末で本事業としての取組は終了。大住児童館の廃止により。)
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	中央公民館事業	番号	49
		担当課	社会教育課
事業の概要	各種講座の開設・貸館の実施		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 3 地域福祉活動に参加しやすい環境の整備

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	貸館の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各種講座を開催し、気軽に参加できるきっかけをつくるほか、貸館業務を通じて、地域福祉活動に必要な場の提供を行う。
	実績	事業実績	各種講座を開催し、気軽に参加できるきっかけをつくるとともに、貸館業務を通じて、地域福祉活動に必要な場の提供を行った。

事業名 中央公民館事業

担当課 社会教育課

令和5年度	計画	事業計画	各種講座を開催し、気軽に参加できるきっかけをつくるほか、貸館業務を通じて、地域福祉活動に必要な場の提供を行う。
	実績	事業実績	各種講座・教室を20講座・154回開催し、延べ1805人の参加があった。 貸館業務は、2545件、延べ36901人の利用があった。
令和6年度	計画	事業計画	各種講座を開催し、気軽に参加できるきっかけをつくるほか、貸館業務を通じて、地域福祉活動に必要な場の提供を行う。
	実績	事業実績	各種講座を開催し、気軽に参加できるきっかけをつくるほか、貸館業務を通じて、地域福祉活動に必要な場の提供を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各種講座を開催し、気軽に参加できるきっかけをつくるほか、貸館業務を通じて、地域福祉活動に必要な場の提供を行う。
	実績	事業実績	各種講座を開催し、気軽に参加できるきっかけをつくるほか、貸館業務を通じて、地域福祉活動に必要な場の提供を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各種講座を開催し、気軽に参加できるきっかけをつくるほか、貸館業務を通じて、地域福祉活動に必要な場の提供を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	北部・中部住民センター及び南部まちづくりセンター事業	番号	50
		担当課	市民参画課
事業の概要	各種講座の開設・各種サークル活動の紹介		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 3 地域福祉活動に参加しやすい環境の整備

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	講座開設（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	32	34	38	38	35
実績値	32	36	38	38	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	（中部住民センター）各種講座を年間 14 事業実施する。 （北部住民センター）北部夏まつり・ふれあいまつりを始め、年間 18 事業を実施する。
	実績	事業実績	（中部住民センター）各種講座を年間 14 事業を予定どおり実施した。 （北部住民センター）北部夏まつり・ふれあいまつりを始め、年間 18 事業を実施した。

事業名 北部・中部住民センター及び南部まちづくりセンター事業

担当課 市民参画課

令和5年度	計画	事業計画	(中部住民センター) 各種講座を年間 16 事業実施する。 (北部住民センター) 北部夏まつり・ふれあいまつりを始め、年間 18 事業を実施する。
	実績	事業実績	(中部住民センター) 各種講座を年間 19 事業実施する。 (北部住民センター) 北部夏まつり・ふれあいまつりを始め、年間 16 事業を実施した。 (南部まちづくりセンター) 三山木地域まちづくり協議会と共催で市民活動団体に興味のある市内在住・在勤・通学者を対象に「持続可能な地域づくりを自分事として捉えるセミナー」を開催した。
令和6年度	計画	事業計画	(中部住民センター) せせらぎまつりをはじめ、年間 20 事業を実施する。 (北部住民センター) 北部夏まつり・ふれあいまつりを始め、年間 18 事業を実施する。
	実績	事業実績	(中部住民センター) せせらぎまつりをはじめ、年間 19 事業を実施した。 (北部住民センター) 北部夏まつり・ふれあいまつりをはじめ、年間 19 事業を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	(中部住民センター) せせらぎまつりをはじめ、年間 20 事業を実施する。 (北部住民センター) 北部夏まつり・ふれあいまつりを始め、年間 16 事業を実施する。
	実績	事業実績	(中部住民センター) せせらぎまつりをはじめ、年間 22 事業を実施した。 (北部住民センター) 北部夏まつり・ふれあいまつりを始め、年間 16 事業を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	(中部住民センター) せせらぎまつりをはじめ、年間 18 事業を実施する。 (北部住民センター) 北部夏まつり・ふれあいまつりを始め、年間 17 事業を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	市立社会福祉センター指定管理事業（再掲）	番号	51
		担当課	社会福祉課・市社協
事業の概要	地域福祉に対する、市民の理解を促進するとともに、社会福祉団体との協働により地域福祉の増進を目的とした、市立社会福祉センターの効果的かつ効率的な運営が出来るよう、指定管理制度を活用し管理運営を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 1 地域福祉を担う市民活動を支援しよう
行動目標	行動目標 2 住民が地域福祉活動に参加する機会を充実させよう
施策	施策 3 地域福祉活動に参加しやすい環境の整備

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	指定管理による運営（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	（社会福祉課）効果的かつ効率的にな運営のため指定管理による運営の実施 （市社協）管理・運営、ボランティアセンター機能の強化、子育て支援の居場所づくりの充実、ひきこもり支援の体制づくり、災害ボランティアセンター体制の充実
	実績	事業実績	（社会福祉課）指定管理者の京田辺市社会福祉協議会により社会福祉センターの運営や福祉サービスの提供をより効率的に行った。 （市社協）指定管理による運営の実施 居場所づくりの充実（いつでもだれでも、ほっこりあん） 地域交流スペース「りあん」の運営

事業名 市立社会福祉センター指定管理事業（再掲）
 担当課 社会福祉課・市社協

令和5年度	計画	事業計画	（社会福祉課）京田辺市社会福祉協議会と協定書を締結し、引き続き市立社会福祉センターの効率的な運営や福祉サービスの提供を行う。 （市社協）指定管理による運営の実施 居場所づくりの充実（いつでもだれでも、ほっこりあん） 地域交流スペース「りあん」の運営
	実績	事業実績	（社会福祉課）指定管理者の京田辺市社会福祉協議会により社会福祉センターの運営や福祉サービスの提供をより効率的に行った。 （市社協）指定管理による運営の実施 居場所づくりの充実（いつでもだれでも、ほっこりあん） 地域交流スペース「りあん」の運営
令和6年度	計画	事業計画	（社会福祉課）京田辺市社会福祉協議会と協定書を締結し、引き続き市立社会福祉センターの効率的な運営や福祉サービスの提供を行う。 （市社協）指定管理による運営の実施 居場所づくりの充実（いつでもだれでも、ほっこりあん） 地域交流スペース「りあん」の運営
	実績	事業実績	【市社協】管理・運営（貸館、修繕等） ボランティアセンター機能の強化 子育て支援の居場所づくりの充実…定期的な居場所づくりの実施 ひきこもり支援の体制づくり…スペースの確保 災害ボランティアセンター…研修1回、訓練1回
令和7年度	計画	事業計画	【市社協】引き続き、体制強化に取り組む。 管理・運営（貸館、修繕等）、ボランティアセンター機能の強化、子育て支援の居場所づくりの充実、ひきこもり支援の体制づくり、災害ボランティアセンター体制の充実
	実績	事業実績	【市社協】管理・運営（貸館、修繕等） ボランティアセンター機能の強化 ふれあいまつりの実施…1回 子育て支援の居場所づくりの充実…定期的な居場所づくりの実施 ひきこもり支援の体制づくり…スペースの確保 災害ボランティアセンター…研修1回
令和8年度	計画	事業計画	【市社協】引き続き、体制強化に取り組む。 管理・運営（貸館、修繕等）、ボランティアセンター機能の強化、ふれあいまつりの実施、ひきこもり支援の体制づくり、災害ボランティアセンター体制の充実、フードドライブの実施、生活困窮者への炊き出し支援の検討、フリーマーケット実施の検討
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	重層的支援体制整備事業	番号	52
		担当課	社会福祉課
事業の概要	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズについて関係機関が連携し、各分野を超えて総合的に対応する支援体制を整備する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携会議の開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	6	6	6
実績値	1	9	6	11	
評価	B	A	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備に向けた準備として、福祉部門における連携強化のための連携会議の立ち上げと開催する。
	実績	事業実績	福祉部関係各課の管理職を交えた重層的支援体制整備事業に係る勉強会の開催および体制整備に向けた検討を行うワーキンググループを立ち上げた。 ・重層的支援体制整備事業に係る勉強会(12/27 開催) ・第 1 回ワーキング(3/3 開催)

事業名 重層的支援体制整備事業

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備事業の準備として、ワーキング部会にて具体的取り組み内容等について検討し、包括的支援体制の構築に向けた取り組みを進める。
	実績	事業実績	ワーキンググループで事業実施に向けたスケジュールと事業の包括的支援体制の全体像について検討した。また、関係機関や管理職を交えた部内勉強会や関係課へのヒアリングを実施し、事業の意義や実施イメージについて共有を図った。 ・ワーキング 8回 ・部内勉強会 1回（2月9日開催）
令和6年度	計画	事業計画	ワーキング部会を定期的に開催し、事業開始に向けた取り組みを進める。庁内の連携体制構築に向けて、関係する部署との協議や研修を実施する。地域の関係団体との連携（地域づくり事業・参加支援事業）について具体的に検討を行う。
	実績	事業実績	先進自治体の視察やヒアリングを行い、本市における包括的支援体制について検討した。また、関係機関と地域づくり事業についての協議を開始した。各分野の相談支援を担当する職員を対象とした勉強会を開催し、包括的支援体制構築に向けた取り組みについての意識醸成を図った。 ・ワーキング 6回
令和7年度	計画	事業計画	移行準備事業を開始し、福祉分野の既存の相談体制を活かしつつ、多機関が協働して課題解決にあたる体制を整備する。関係機関と連携した地域づくりの取り組みを推進する。
	実績	事業実績	府が実施する包括的支援体制構築に向けたモデル事業に取り組み、関係課や関係機関と協働で市のネットワーク形成図を作成し認識の統一を図った。各分野の相談窓口担当者による連携会議を定期開催し、複雑困難な課題を抱える方の支援について検討した。地域づくりのプラットフォーム（つながる広場たなごころ）立ち上げに取り組んだ。 ・ワーキング 3回 ・包括的相談支援のあり方検討会議 8回
令和8年度	計画	事業計画	既存の相談支援体制を活かし、複雑困難な課題を抱える方の支援について、多機関が協働して支援を実施する体制を整える。参加支援の取り組みを明確化し、相談支援・地域づくりとの一体的実施に向けた仕組みを推進する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	民生委員・児童委員による見守り事業	番号	53
		担当課	社会福祉課
事業の概要	熱中症訪問・赤ちゃん訪問・その他民生委員児童委員による見守り訪問など、様々な機会を捉えて、必要な方への見守り活動を実施する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	訪問活動の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	7 月、高齢者世帯を中心に「熱中症対策グッズ」を配り、訪問した。毎月、同意を得た出生児がいる世帯へ「赤ちゃんおめでとう訪問」を行った。その他見守りが必要な世帯についても普段からの繋がりを持ち、相談できる関係を構築している。継続して行うことで地域の実情を知り、関係機関の窓口へ繋げることができる。

事業名 民生委員・児童委員による見守り事業

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	7月、高齢者世帯を中心に「熱中症対策グッズ」を配り、訪問した。毎月、同意を得た出生児がいる世帯へ「赤ちゃんおめでとう訪問」を行った。その他見守りが必要な世帯についても普段からの繋がりを持ち、相談できる関係を構築している。継続して行うことで地域の実情を知り、関係機関の窓口へ繋げることができる。
令和6年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	7月には、高齢者世帯を中心に「熱中症対策グッズ」を配布し、訪問を行った。また、毎月、同意を得た出生児がいる世帯に対して「赤ちゃんおめでとう訪問」を実施した。さらに、見守りが必要な世帯についても、普段からのつながりを大切にし、相談できる関係を構築してる。
令和7年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	7月には、高齢者世帯を中心に「熱中症対策グッズ」を配布し、訪問を行った。また、毎月、同意を得た出生児がいる世帯に対して「赤ちゃんおめでとう訪問」を実施した。さらに、見守りが必要な世帯についても、普段からのつながりを大切にし、相談できる関係を構築してる。
令和8年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	高齢者生活実態把握事業（敬老祝い金贈呈事業）	番号	54
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	祝金贈呈にあわせて生活状況を聞き取るもの		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	新規見守り同意者数（単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	30	30	30	30	30
実績値	49	44	77	60	
評価	A	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	敬老祝金の配布時に合わせて、見守り希望の確認を行い、情報を民生委員に提供した。（年 2 回）

事業名 高齢者生活実態把握事業（敬老祝い金贈呈事業）

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	敬老祝金の配布時に合わせて、見守り希望の確認を行い、情報を民生委員に提供した。（年2回）
令和6年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	敬老祝金の配布時に合わせて、見守り希望の確認を行い、情報を民生委員に提供した。（年2回）
令和7年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	敬老祝金の配布時に合わせて、見守り希望の確認を行い、情報を民生委員に提供した。（年2回）
令和8年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	災害時要配慮者名簿登録制度	番号	55
		担当課	健康福祉政策推進室
事業の概要	災害時の情報の入手、避難の判断や自主避難が難しい方の避難誘導・安否確認を行うこと、また、平常時からの見守り活動等地域でのコミュニケーションを図ることを目的に、市と地域の避難支援関係者（区・自治会、民生児童委員、自主防災組織等）とで要支援者情報を共有する制度。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	説明会の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	区・自治会長連絡協議会等において制度説明を行った。制度未実施の区・自治会 1 か所において説明会を実施した。

事業名 災害時要配慮者名簿登録制度

担当課 健康福祉政策推進室

令和5年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	4月に説明会を1回実施。 7月から新たに市内1地区の自治会が加わり、市内11地区の自治会が要配慮者名簿登録制度を実施することになった。
令和6年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	4月に区・自治会長への制度説明を実施。 7月に自治会を訪問し説明会を1回実施。
令和7年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	4月に区・自治会長への制度説明を実施。 6月に自治会長及び担当役員への説明会を1回実施。
令和8年度	計画	事業計画	「京田辺市避難行動要支援者避難支援実施要領」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ひきこもり支援事業	番号	56
		担当課	社会福祉課
事業の概要	対象者やその家族の相談に対応し、社会参加に向けて必要な支援に繋がるよう、関係者や関係機関で連携しながら支援を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との会議の開催（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	支援を必要とする方の支援方針や地域課題の検討を行う関係機関等による連絡会議の開催し、連携体制の強化を図る。
	実績	事業実績	ひきこもり支援の中核機能をもつ京田辺市ひきこもり支援連絡会議を定期開催し、支援方針の検討や、支援体制についての協議を行い、連携強化を図った。

事業名 ひきこもり支援事業

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	関係機関と連携した支援体制の充実に向けて、連絡会議を定期的を開催し、支援方針の検討や地域課題の検討を行う。
	実績	事業実績	ひきこもり支援連絡会議を月1回定例開催し、支援方針の検討や支援体制について協議した。また、課題の分析を行い、体制強化に向けて検討した。
令和6年度	計画	事業計画	関係機関とのネットワーク構築に向けて、連絡会議等を活用し、関係機関との情報共有や課題の検討を行う。
	実績	事業実績	ひきこもり支援連絡会議を月1回定例開催し、支援方針の検討や支援体制について協議した。また、課題の分析を行い、体制強化に向けて検討した。
令和7年度	計画	事業計画	リーフレットの配架やホームページへの掲載を継続し、ひきこもり相談窓口の周知に向けた広報啓発を実施。周知啓発を目的とした研修等を実施し、幅広く周知啓発を行う。
	実績	事業実績	ひきこもり支援連絡会議を定期開催し、支援方針の検討や支援体制強化に向けた協議を行った。 市民に向けたひきこもりについての勉強会や支援者向けの研修会を開催し周知啓発の取り組みを実施。また、教育部と連携し、中学3年生を対象に相談窓口のチラシを配布し、相談窓口の周知を行った。
令和8年度	計画	事業計画	リーフレットの配架やホームページへの掲載を継続し、ひきこもり相談窓口の周知に向けた広報啓発を実施。周知啓発を目的とした研修等を実施し、幅広く周知啓発を行う。また、関係機関との支援連絡会議等を活用し、関係機関との情報共有や課題の検討を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	24時間安心見守りサービス	番号	57
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	緊急通報装置の貸与		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	新規利用者数 （単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	50	50	50	50	50
実績値	79	71	72	91	
評価	A	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	24時間安心見守り事業について、広報に掲載したり、希望される民生委員へのチラシ配布等を行い、周知・啓発を実施した。

事業名 24時間安心見守りサービス

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	24時間安心見守り事業について、広報へ掲載や居場所づくり支援事業での啓発、希望される民生委員へのチラシ配布等を行う等、周知・啓発を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	24時間安心見守り事業について、広報やあんあんたよりへの掲載や居場所づくり支援事業での啓発、希望される民生委員へのチラシ配布等を行う等、周知・啓発を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	24時間安心見守り事業について、広報やあんあんたよりへの掲載や居場所づくり支援事業での啓発、希望される民生委員へのチラシ配布等を行う等、周知・啓発を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	高齢者 S O S ネットワーク事業	番号	58
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	高齢者 S O S ネットワークの整備		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基 本 目 標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行 動 目 標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施 策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	訓練回数 （単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	1	1	1	1
実績値	1	1	1	1	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	発動訓練や認知症声掛け見守り訓練等の S O S ネットワークに関する訓練を行う。
	実績	事業実績	三山木山本地区で、認知症当事者の方も参加して認知症声掛け見守り訓練を行った。

事業名 高齢者ＳＯＳネットワーク事業

担当課 高齢者支援課

令和５年度	計画	事業計画	発動訓練や認知症声掛け見守り訓練等のＳＯＳネットワークに関する訓練を行う。
	実績	事業実績	日頃から認知症高齢者への声かけに慣れ、地域での見守りや支え合いが自然な形で実現できるように、民生委員・地域住民・関係機関とともに、認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行った。 ・新田辺西住宅、東住宅、河原 １回
令和６年度	計画	事業計画	地域住民が認知症を自分自身のこととして考え、正しく理解し、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域をつくることを目的とし、地域において認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行う。
	実績	事業実績	日頃から認知症高齢者への声かけに慣れ、地域での見守りや支え合いが自然な形で実現できるように、民生委員・地域住民・関係機関とともに、認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行った。 ・草内地域 １回
令和７年度	計画	事業計画	地域住民が認知症を自分自身のこととして考え、正しく理解し、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域をつくることを目的とし、地域において認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行う。
	実績	事業実績	日頃から認知症高齢者への声かけに慣れ、地域での見守りや支え合いが自然な形で実現できるように、民生委員・地域住民・関係機関とともに、認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行った。 ・大住地域 １回
令和８年度	計画	事業計画	地域住民が認知症を自分自身のこととして考え、正しく理解し、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域をつくることを目的とし、地域において認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	地域懇談会の開催（再掲）	番号	59
		担当課	市社協
事業の概要	ワークショップの開催		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	ワークショップの開催（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	小地域にグループ分けをし、地域の課題解決に向けた策を話し合う。
	実績	事業実績	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催（11／20）各地域の区長、自治会長・民生児童委員・社協分会が参加【午前の部 63 人、午後の部 61 人】 地域づくりフォーラムを開催（2／25）80 人参加

事業名 地域懇談会の開催（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催 各地域の区長、自治会長・民生児童委員・社協分会が参加 （9／30、12名参加） （12／2、16名参加） 地域づくりフォーラムの開催 （3／16、50名参加）
令和6年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催 府営田辺団地地域の自治会長・民生児童委員をはじめ地域づくりに興味がある方が参加 ① 9／7（土）16名参加、② 9／28（土）11名参加） 第12回きょうと地域福祉活動実践交流会の開催 綴喜地域2市2町が企画を担当し、京都府下から約800名が参加 京田辺市からも約40名の参加と、ポスターセッションに4団体が参加
令和7年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	「I♡京田辺ふれあいワークショップ」を開催 府営田辺団地地域の自治会長、民生委員をはじめ、棟役員、地域づくりに興味のある人が参加 （12／21 12名参加） 「令和7年度地域づくりフォーラム」を開催 地域福祉活動を実践する3団体から報告 （2／21 57名参加）
令和8年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 小地域単位での懇談会を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	小地域福祉活動推進事業（再掲）	番号	60
		担当課	市社協
事業の概要	地域ふれあい推進事業の助成金交付		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	補助金の交付（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	助成金交付申請書により、各地域の事業計画を確認し、取り組み内容に助言をし内容の充実を図る。
	実績	事業実績	19 地域（団体）で実施 計 1, 022, 000 円を助成

事業名 小地域福祉活動推進事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	小地域でのサロン活動を支援する。 60,000円を上限に助成金を交付。
	実績	事業実績	32地域（団体）で実施 計1,236,000円を助成
令和6年度	計画	事業計画	小地域でのサロン活動などに対し、60,000円を上限に助成金を交付する。 助成金を活用した活発な小地域福祉活動をはたらきかける。
	実績	事業実績	32地域（団体）で事業実施 助成金合計 1,363,736円 （上限 60,000円）
令和7年度	計画	事業計画	「地域ふれあい推進事業」の補助金を有効に活用し、自分の住む地域で自分たちができる活動の働きかけをしていく。 60,000円を上限に交付する。
	実績	事業実績	地域でのサロン活動も定着し、サロンの開催がされている。サロンの内容もマンネリにならないように工夫されている。33 団体 1,444,888 円を助成金として交付した。
令和8年度	計画	事業計画	「地域ふれあい推進事業」の補助金を有効に活用し、自分の住む地域でサロン活動や見守り活動など、自分たちができる活動の働きかけをしていく。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市絆ネット支援事業（再掲）	番号	61
		担当課	市社協
事業の概要	地域の福祉力向上のためのネットワークづくり		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 1 地域における助け合いのネットワークづくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	地域の中で温かく見守りあい、顔の見える関係づくりを進め、地域ネットワーク会議を開催し、暮らしの中の困りごとや地域課題を話し合い、一緒に考えて“地域の福祉力”で解決、解消するための仕組みづくりを進める。
	実績	事業実績	I♡京田辺ふれあいワークショップでの課題を整理し、今後の取組に向けた検討を行った。 地域ネットワーク会議 1 地域 コロナ禍におけるサロン開催の可否等について検討した

事業名 京田辺市絆ネット支援事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	地域の中で温かく見守りあい、顔の見える関係づくりを進め、地域ネットワーク会議を開催し、暮らしの中の困りごとや地域課題を話し合い、一緒に考えて“地域の福祉力”で解決、解消するための仕組みづくりを進める。
	実績	事業実績	地域課題に対する取り組みを推進するための協議への参加や働きかけを行った（4地域）
令和6年度	計画	事業計画	地域課題に対する取り組みの推進と協議について実施。新しく取り組む地域へのサポートを実施。
	実績	事業実績	分会長やキーパーソンとなる方に必要な情報提供を実施した。 自治会との連携が困難な地域においては進捗が硬直状態や協議などの場につながらない現状がある
令和7年度	計画	事業計画	各地域の資源の抽出、整理による地域との対話を進める
	実績	事業実績	地域のサロン活動や事業所等へ出向き、つながりづくりと活動状況の把握、地域活動への支援等を行った。 （90地域・箇所）
令和8年度	計画	事業計画	各地域の資源の抽出、整理による地域との対話を進める
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	重層的支援体制整備事業（再掲）	番号	62
		担当課	社会福祉課
事業の概要	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズについて関係機関が連携し、各分野を超えて総合的に対応する支援体制を整備する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 2 地域活動団体との連携支援

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携会議の開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	6	6	6
実績値	1	9	6	11	
評価	B	A	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備に向けた準備として、福祉部門における連携強化のための連携会議の立ち上げと開催する。
	実績	事業実績	福祉部関係各課の管理職を交えた重層的支援体制整備事業に係る勉強会の開催および体制整備に向けた検討を行うワーキンググループを立ち上げた。 ・重層的支援体制整備事業に係る勉強会(12/27 開催) ・第 1 回ワーキング(3/3 開催)

事業名 重層的支援体制整備事業（再掲）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備事業の準備として、ワーキング部会にて具体的取り組み内容等について検討し、包括的支援体制の構築に向けた取り組みを進める。
	実績	事業実績	ワーキンググループで事業実施に向けたスケジュールと事業の包括的支援体制の全体像について検討した。また、関係機関や管理職を交えた部内勉強会や関係課へのヒアリングを実施し、事業の意義や実施イメージについて共有を図った。 ・ワーキング 8回 ・部内勉強会 1回（2月9日開催）
令和6年度	計画	事業計画	ワーキング部会を定期的に開催し、事業開始に向けた取り組みを進める。庁内の連携体制構築に向けて、関係する部署との協議や研修を実施する。地域の関係団体との連携（地域づくり事業・参加支援事業）について具体的に検討を行う。
	実績	事業実績	先進自治体の視察やヒアリングを行い、本市における包括的支援体制について検討した。また、関係機関と地域づくり事業についての協議を開始した。各分野の相談支援を担当する職員を対象とした勉強会を開催し、包括的支援体制構築に向けた取り組みについての意識醸成を図った。 ・ワーキング 6回
令和7年度	計画	事業計画	移行準備事業を開始し、福祉分野の既存の相談体制を活かしつつ、多機関が協働して課題解決にあたる体制を整備する。関係機関と連携した地域づくりの取り組みを推進する。
	実績	事業実績	府が実施する包括的支援体制構築に向けたモデル事業に取り組み、関係課や関係機関と協働で市のネットワーク形成図を作成し認識の統一を図った。各分野の相談窓口担当者による連携会議を定期開催し、複雑困難な課題を抱える方の支援について検討した。地域づくりのプラットフォーム（つながる広場たなごころ）立ち上げに取り組んだ。 ・ワーキング 3回 ・包括的相談支援のあり方検討会議 8回
令和8年度	計画	事業計画	既存の相談支援体制を活かし、複雑困難な課題を抱える方の支援について、多機関が協働して支援を実施する体制を整える。参加支援の取り組みを明確化し、相談支援・地域づくりとの一体的実施に向けた仕組みを推進する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	小地域福祉活動推進事業（再掲）	番号	63
		担当課	市社協
事業の概要	地域ふれあい推進事業の助成金交付		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 2 地域活動団体との連携支援

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	補助金の交付（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	助成金交付申請書により事業計画を確認し、取り組み内容への助言や共催で取り組める事業を検討する。
	実績	事業実績	19 地域（団体）で実施 計 1, 022, 000 円を助成

事業名 小地域福祉活動推進事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	小地域でのサロン活動を支援する。 60,000円を上限に助成金を交付。
	実績	事業実績	32地域（団体）で実施 計1,236,000円を助成
令和6年度	計画	事業計画	小地域でのサロン活動などに対し、60,000円を上限に助成金を交付する。 助成金を活用した活発な小地域福祉活動をはたらきかける。
	実績	事業実績	32地域（団体）で事業実施 助成金合計 1,363,736円 （上限 60,000円）
令和7年度	計画	事業計画	「地域ふれあい推進事業」の補助金を有効に活用し、 自分の住む地域で自分たちができる活動の働きかけをしていく。
	実績	事業実績	地域でのサロン活動も定着し、サロンの開催がされている。サロンの内容もマンネリにならないように工夫されている。33 団退 1,444,888 円を助成金として交付した。
令和8年度	計画	事業計画	「地域ふれあい推進事業」の補助金を有効に活用し、自分の住む地域でサロン活動や見守り活動など、自分たちができる活動の働きかけをしていく。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市絆ネット支援事業（再掲）	番号	64
		担当課	市社協
事業の概要	地域の福祉力向上のためのネットワークづくり		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 2 地域活動団体との連携支援

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	地域住民の交流・つながりづくりに重要なサロン・見守り活動、地域課題の解決のための取組を、地域役員、民生委員等と連携して推進する。
	実績	事業実績	I♡京田辺ふれあいワークショップでの課題を整理し、今後の取組に向けた検討を行った。 地域ネットワーク会議 1 地域 コロナ禍におけるサロン開催の可否等について検討した

事業名 京田辺市絆ネット支援事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	地域住民の交流・つながりづくりに重要なサロン・見守り活動、地域課題の解決のための取組を、地域役員、民生委員等と連携して推進する。
	実績	事業実績	地域活動やサロン活動への支援を民生児童委員や地域役員と連携して進めた。（25地域）
令和6年度	計画	事業計画	地域活動団体および地域資源を活用して取り組みをすすめる。
	実績	事業実績	分会長やキーパーソンとなる方に必要な情報提供等行う。 サロンへの継続した支援（23地域） 新たな活動への支援（2地域） 市内の小中学校への訪問を行った
令和7年度	計画	事業計画	地域活動団体および地域資源を活用した取り組みをすすめる
	実績	事業実績	地域のサロン活動や事業所等へ出向き、つながりづくりと活動状況の把握、地域活動への支援等を行った。 （90地域・箇所）
令和8年度	計画	事業計画	各地域の資源の抽出、整理による地域との対話を進める
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	重層的支援体制整備事業（再掲）	番号	65
		担当課	社会福祉課
事業の概要	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズについて関係機関が連携し、各分野を超えて総合的に対応する支援体制を整備する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 3 関係団体・機関等との情報共有

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携会議の開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	6	6	6
実績値	1	9	6	11	
評価	B	A	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備に向けた準備として、福祉部門における連携強化のための連携会議の立ち上げと開催する。
	実績	事業実績	福祉部関係各課の管理職を交えた重層的支援体制整備事業に係る勉強会の開催および体制整備に向けた検討を行うワーキンググループを立ち上げた。 ・重層的支援体制整備事業に係る勉強会(12/27 開催) ・第 1 回ワーキング(3/3 開催)

事業名 重層的支援体制整備事業（再掲）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備事業の準備として、ワーキング部会にて具体的取り組み内容等について検討し、包括的支援体制の構築に向けた取り組みを進める。
	実績	事業実績	ワーキンググループで事業実施に向けたスケジュールと事業の包括的支援体制の全体像について検討した。また、関係機関や管理職を交えた部内勉強会や関係課へのヒアリングを実施し、事業の意義や実施イメージについて共有を図った。 ・ワーキング 8回 ・部内勉強会 1回（2月9日開催）
令和6年度	計画	事業計画	ワーキング部会を定期的に開催し、事業開始に向けた取り組みを進める。庁内の連携体制構築に向けて、関係する部署との協議や研修を実施する。地域の関係団体との連携（地域づくり事業・参加支援事業）について具体的に検討を行う。
	実績	事業実績	先進自治体の視察やヒアリングを行い、本市における包括的支援体制について検討した。また、関係機関と地域づくり事業についての協議を開始した。各分野の相談支援を担当する職員を対象とした勉強会を開催し、包括的支援体制構築に向けた取り組みについての意識醸成を図った。 ・ワーキング 6回
令和7年度	計画	事業計画	移行準備事業を開始し、福祉分野の既存の相談体制を活かしつつ、多機関が協働して課題解決にあたる体制を整備する。関係機関と連携した地域づくりの取り組みを推進する。
	実績	事業実績	府が実施する包括的支援体制構築に向けたモデル事業に取り組み、関係課や関係機関と協働で市のネットワーク形成図を作成し認識の統一を図った。各分野の相談窓口担当者による連携会議を定期開催し、複雑困難な課題を抱える方の支援について検討した。地域づくりのプラットフォーム（つながる広場たなごころ）立ち上げに取り組んだ。 ・ワーキング 3回 ・包括的相談支援のあり方検討会議 8回
令和8年度	計画	事業計画	既存の相談支援体制を活かし、複雑困難な課題を抱える方の支援について、多機関が協働して支援を実施する体制を整える。参加支援の取り組みを明確化し、相談支援・地域づくりとの一体的実施に向けた仕組みを推進する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	小地域福祉活動推進事業（再掲）	番号	66
		担当課	市社協
事業の概要	懇談会の開催		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 3 関係団体・機関等との情報共有

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	懇談会の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	社協の活動を周知するために、各地域や各団体の会議等へ出向き、事業説明を丁寧に実施する。 共催でできる事業を企画する。
	実績	事業実績	新しくできた自治会組織に地域コーディネーターが出向き、社協事業の説明や情報収集を行った。 既存の地域においても事業の推進に取り組んだ。

事業名 小地域福祉活動推進事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	社協の活動を周知するために、各地域や各団体の会議等へ出向き、事業説明を丁寧に実施する。
	実績	事業実績	地域担当職員が社協事業の説明や情報収集を行った。 小地域におけるワークショップや地域づくりフォーラムを開催。 既存の地域においても事業の推進に取り組んだ。
令和6年度	計画	事業計画	社協の活動を周知するために、各地域や各団体の会議等へ出向き、事業説明を丁寧に実施する。
	実績	事業実績	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催 府営田辺団地地域の自治会長・民生児童委員をはじめ地域づくりに興味がある方が参加 ① 9/7（土）16名参加、② 9/28（土）11名参加 第12回きょうと地域福祉活動実践交流会の開催 綴喜地域2市2町が企画を担当し、京都府下から約800名が参加 京田辺市からも約40名の参加と、ポスターセッションに4団体が参加
令和7年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	「I♡京田辺ふれあいワークショップ」を開催 府営田辺団地地域の自治会長、民生委員をはじめ、棟役員、地域づくりに興味のある人が参加 （12/21 12名参加）
令和8年度	計画	事業計画	I♡京田辺ふれあいワークショップの開催を予定。 小地域単位での懇談会を予定。 地域づくりフォーラムの開催を予定。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市絆ネット支援事業（再掲）	番号	67
		担当課	市社協
事業の概要	関係機関と地域の連携のためのネットワークづくり		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 3 地域福祉のネットワークを拡大しよう
施策	施策 3 関係団体・機関等との情報共有

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	補助金の交付（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	地域ケア会議、生活支援コーディネーター会議、自立支援協議会地域生活支援部会等関係機関会議を通して、関係機関と地域の連携のためのネットワークづくりを推進する。
	実績	事業実績	地域ケア会議、生活支援コーディネーター会議、自立支援協議会地域生活支援部会等関係機関会議へ参加し、関係機関と地域の連携のためのネットワークづくりを推進した。

事業名 京田辺市絆ネット支援事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	社協の基盤を活かし、共催でできる事業を企画する。
	実績	事業実績	市自立支援協議会の地域生活支援部会と連携し、社協の会議の場で、分会長に向けて障がい者への対応の啓発を行った。
令和6年度	計画	事業計画	関係機関との連携を図り、地域資源とつなぐための取組みを実施する。
	実績	事業実績	「企業活動と福祉をつなげる」研修会において障がい者就労事業所三休と自立支援協議会に参画いただき理解と連携を図る場とした。
令和7年度	計画	事業計画	関係機関との連携を図り、地域資源とつなぐための取組の実施
	実績	事業実績	「つながる広場たなごころ」を開催。企業、事業所をはじめ、相談支援機関、地域活動団体などが参加し、交流会形式でのつながりづくりをはかった。 (1 / 2 7 4 1 名参加)
令和8年度	計画	事業計画	「つながる広場たなごころ」を年3回開催予定。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	重層的支援体制整備事業（再掲）	番号	68
		担当課	社会福祉課
事業の概要	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズについて関係機関が連携し、各分野を超えて総合的に対応する支援体制を整備する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 1 地域における気づき・見守り活動等の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携会議の開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	6	6	6
実績値	1	9	6	11	
評価	B	A	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備に向けた準備として、福祉部門における連携強化のための連携会議の立ち上げと開催する。
	実績	事業実績	福祉部関係各課の管理職を交えた重層的支援体制整備事業に係る勉強会の開催および体制整備に向けた検討を行うワーキンググループを立ち上げた。 ・重層的支援体制整備事業に係る勉強会(12/27 開催) ・第 1 回ワーキング(3/3 開催)

事業名 重層的支援体制整備事業（再掲）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備事業の準備として、ワーキング部会にて具体的取り組み内容等について検討し、包括的支援体制の構築に向けた取り組みを進める。
	実績	事業実績	ワーキンググループで事業実施に向けたスケジュールと事業の包括的支援体制の全体像について検討した。また、関係機関や管理職を交えた部内勉強会や関係課へのヒアリングを実施し、事業の意義や実施イメージについて共有を図った。 ・ワーキング 8回 ・部内勉強会 1回（2月9日開催）
令和6年度	計画	事業計画	ワーキング部会を定期的に開催し、事業開始に向けた取り組みを進める。庁内の連携体制構築に向けて、関係する部署との協議や研修を実施する。地域の関係団体との連携（地域づくり事業・参加支援事業）について具体的に検討を行う。
	実績	事業実績	先進自治体の視察やヒアリングを行い、本市における包括的支援体制について検討した。また、関係機関と地域づくり事業についての協議を開始した。各分野の相談支援を担当する職員を対象とした勉強会を開催し、包括的支援体制構築に向けた取り組みについての意識醸成を図った。 ・ワーキング 6回
令和7年度	計画	事業計画	移行準備事業を開始し、福祉分野の既存の相談体制を活かしつつ、多機関が協働して課題解決にあたる体制を整備する。 関係機関と連携した地域づくりの取り組みを推進する。
	実績	事業実績	府が実施する包括的支援体制構築に向けたモデル事業に取り組み、関係課や関係機関と協働で市のネットワーク形成図を作成し認識の統一を図った。各分野の相談窓口担当者による連携会議を定期開催し、複雑困難な課題を抱える方の支援について検討した。 地域づくりのプラットフォーム（つながる広場たなごころ）立ち上げに取り組んだ。 ・ワーキング 3回 ・包括的相談支援のあり方検討会議 8回
令和8年度	計画	事業計画	既存の相談支援体制を活かし、複雑困難な課題を抱える方の支援について、多機関が協働して支援を実施する体制を整える。 参加支援の取り組みを明確化し、相談支援・地域づくりとの一体的実施に向けた仕組みを推進する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	民生委員・児童委員による見守り事業（再掲）	番号	69
		担当課	社会福祉課
事業の概要	熱中症訪問・赤ちゃん訪問・その他民生委員児童委員による見守り訪問など、様々な機会を捉えて、必要な方への見守り活動を実施する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 1 地域における気づき・見守り活動等の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	訪問活動の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	7 月、高齢者世帯を中心に「熱中症対策グッズ」を配り、訪問した。毎月、同意を得た出生児がいる世帯へ「赤ちゃんおめでとう訪問」を行った。その他見守りが必要な世帯についても普段からの繋がりを持ち、相談できる関係を構築している。継続して行うことで地域の実情を知り、関係機関の窓口へ繋げることができる。

事業名 民生委員・児童委員による見守り事業（再掲）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	7月、高齢者世帯を中心に「熱中症対策グッズ」を配り、訪問した。毎月、同意を得た出生児がいる世帯へ「赤ちゃんおめでとう訪問」を行った。その他見守りが必要な世帯についても普段からの繋がりを持ち、相談できる関係を構築している。継続して行うことで地域の実情を知り、関係機関の窓口へ繋げることができる。
令和6年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	7月には、高齢者世帯を中心に「熱中症対策グッズ」を配布し、訪問を行った。また、毎月、同意を得た出生児がいる世帯に対して「赤ちゃんおめでとう訪問」を実施した。さらに、見守りが必要な世帯についても、普段からのつながりを大切にし、相談できる関係を構築してる。
令和7年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	7月、高齢者世帯を中心に「熱中症対策グッズ」を配り、訪問した。毎月、同意を得た出生児がいる世帯へ「赤ちゃんおめでとう訪問」を行った。その他見守りが必要な世帯についても普段からの繋がりを持ち、相談できる関係を構築している。継続して行うことで地域の実情を知り、関係機関の窓口へ繋げることができた。
令和8年度	計画	事業計画	夏期の熱中症対策とした訪問、出生児がいる世帯への訪問、その他見守りが必要な方への訪問を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	高齢者生活実態把握事業（敬老祝い金贈呈事業）（再掲）	番号	70
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	祝金贈呈にあわせて生活状況を聞き取るもの		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 1 地域における気づき・見守り活動等の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	新規見守り同意者数 （単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	30	30	30	30	30
実績値	49	44	77	60	
評価	A	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するかどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	敬老祝金の配布時に合わせて、見守り希望の確認を行い、情報を民生委員に提供した。（年 2 回）

事業名 高齢者生活実態把握事業（敬老祝い金贈呈事業）（再掲）

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	敬老祝金の配布時に合わせて、見守り希望の確認を行い、情報を民生委員に提供した。（年2回）
令和6年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	敬老祝金の配布時に合わせて、見守り希望の確認を行い、情報を民生委員に提供した。（年2回）
令和7年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	敬老祝金の配布時に合わせて、見守り希望の確認を行い、情報を民生委員に提供した。（年2回）
令和8年度	計画	事業計画	生活状況の聞き取りにあわせて見守りを希望するどうか確認し、希望する者の情報を民生委員に提供する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	災害時要配慮者名簿登録制度（再掲）	番号	71
		担当課	健康福祉政策推進室
事業の概要	災害時の情報の入手、避難の判断や自主避難が難しい方の避難誘導・安否確認を行うこと、また、平常時からの見守り活動等地域でのコミュニケーションを図ることを目的に、市と地域の避難支援関係者（区・自治会、民生児童委員、自主防災組織等）とで要支援者情報を共有する制度。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 1 地域における気づき・見守り活動等の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	説明会の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	区・自治会長連絡協議会等において制度説明を行った。制度未実施の区・自治会 1 か所において説明会を実施した。

事業名 災害時要配慮者名簿登録制度（再掲）

担当課 健康福祉政策推進室

令和5年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	4月に説明会を1回実施。 7月から新たに市内1地区の自治会が加わり、市内11地区の自治会が要配慮者名簿登録制度を実施することになった。
令和6年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	4月に区・自治会長への制度説明を実施。 7月に自治会を訪問し説明会を1回実施。
令和7年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	4月に区・自治会長への制度説明を実施。 6月に自治会長及び担当役員への説明会を1回実施。
令和8年度	計画	事業計画	「京田辺市避難行動要支援者避難支援実施要領」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ひきこもり支援事業（再掲）	番号	72
		担当課	社会福祉課
事業の概要	ひきこもりに関する相談窓口を明確化し、当事者やその家族が相談しやすい環境を整える。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 1 地域における気づき・見守り活動等の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	広報活動の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	チラシの配架や HP を通じ、相談窓口の周知に向けた広報啓発活動を行う。
	実績	事業実績	ひきこもり相談窓口のチラシを作成し、関係機関等に配布。広報や HP への掲載も行い、周知を行った。

令和5年度	計画	事業計画	相談窓口の一つである社会福祉協議会と協力し、相談窓口のチラシの配架やHPへの掲載を通じ、周知に向けた広報啓発を実施。
	実績	事業実績	ひきこもり相談窓口と支援機関マップのリーフレットを作成し、関係機関等に配布。広報やホームページへの掲載も行い、周知を図った。
令和6年度	計画	事業計画	リーフレットの配架やホームページへの掲載を継続し、ひきこもり相談窓口の周知に向けた広報啓発を実施。周知啓発を目的とした研修等を実施し、幅広く周知啓発を行う。
	実績	事業実績	ひきこもり支援連絡会議を月1回定例開催し、支援方針の検討や支援体制について協議した。また、課題の分析を行い、体制強化に向けて検討した。
令和7年度	計画	事業計画	リーフレットの配架やホームページへの掲載を継続し、ひきこもり相談窓口の周知に向けた広報啓発を実施。周知啓発を目的とした研修等を実施し、幅広く周知啓発を行う。
	実績	事業実績	ひきこもり支援連絡会議を定期開催し、支援方針の検討や支援体制強化に向けた協議を行った。 市民に向けたひきこもりについての勉強会や支援者向けの研修会を開催し周知啓発の取り組みを実施。また、教育部と連携し、中学3年生を対象に相談窓口のチラシを配布し、相談窓口の周知を行った。
令和8年度	計画	事業計画	リーフレットの配架やホームページへの掲載を継続し、ひきこもり相談窓口の周知に向けた広報啓発を実施。周知啓発を目的とした研修等を実施し、幅広く周知啓発を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	24時間安心見守りサービス（再掲）	番号	73
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	緊急通報装置の貸与		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 1 地域における気づき・見守り活動等の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	新規利用者数（単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	50	50	50	50	50
実績値	79	71	72	91	
評価	A	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	24時間安心見守り事業について、広報に掲載したり、希望される民生委員へのチラシ配布等を行い、周知・啓発を実施した。

事業名 24時間安心見守りサービス（再掲）

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	24時間安心見守り事業について、広報へ掲載や居場所づくり支援事業での啓発、希望される民生委員へのチラシ配布等を行う等、周知・啓発を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	24時間安心見守り事業について、広報やあんあんたよりへの掲載や居場所づくり支援事業での啓発、希望される民生委員へのチラシ配布等を行う等、周知・啓発を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	24時間安心見守り事業について、広報やあんあんたよりへの掲載や居場所づくり支援事業での啓発、希望される民生委員へのチラシ配布等を行う等、周知・啓発を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	事業の周知を行い、新規利用者数を増やす。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	高齢者 S O S ネットワーク事業（再掲）	番号	74
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	高齢者 S O S ネットワークの整備		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 1 地域における気づき・見守り活動等の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	訓練回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	1	1	1	1
実績値	1	1	1	1	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	発動訓練や認知症声掛け見守り訓練等の S O S ネットワークに関する訓練を行う。
	実績	事業実績	三山木山本地区で、認知症当事者の方も参加して認知症声掛け見守り訓練を行った。

事業名 高齢者ＳＯＳネットワーク事業（再掲）

担当課 高齢者支援課

令和５年度	計画	事業計画	発動訓練や認知症声掛け見守り訓練等のＳＯＳネットワークに関する訓練を行う。
	実績	事業実績	日頃から認知症高齢者への声かけに慣れ、地域での見守りや支え合いが自然な形で実現できるように、民生委員・地域住民・関係機関とともに、認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行った。 ・新田辺西住宅、東住宅、河原 １回
令和６年度	計画	事業計画	地域住民が認知症を自分自身のこととして考え、正しく理解し、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域をつくることを目的とし、地域において認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行う。
	実績	事業実績	日頃から認知症高齢者への声かけに慣れ、地域での見守りや支え合いが自然な形で実現できるように、民生委員・地域住民・関係機関とともに、認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行った。 ・草内地域 １回
令和７年度	計画	事業計画	地域住民が認知症を自分自身のこととして考え、正しく理解し、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域をつくることを目的とし、地域において認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行う。
	実績	事業実績	日頃から認知症高齢者への声かけに慣れ、地域での見守りや支え合いが自然な形で実現できるように、民生委員・地域住民・関係機関とともに、認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行った。 ・大住地域 １回
令和８年度	計画	事業計画	地域住民が認知症を自分自身のこととして考え、正しく理解し、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域をつくることを目的とし、地域において認知症高齢者への声かけ見守り訓練を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	小地域福祉活動推進事業（再掲）	番号	75
		担当課	市社協
事業の概要	見守り支援事業		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基 本 目 標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行 動 目 標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施 策	施策 1 地域における気づき・見守り活動等の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	地域の中で支援が必要な方の把握を地域役員や民生委員の方と協力して進めていく （給食・テレフォン事業・おたっしや事業等と連携）
	実績	事業実績	給食サービス事業の実施 テレフォンサービス事業の実施 おたっしや応援事業の実施

事業名 小地域福祉活動推進事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	民生委員、地域役員と連携をはかりながら、事業内容の充実と継続をはかっていく。 分会や区・自治会に出向き、事業の説明等にも取り組む
	実績	事業実績	給食サービス事業の実施 テレホンサービス事業の実施 おたっしや応援事業の実施
令和6年度	計画	事業計画	民生委員、地域役員と連携をはかりながら、事業内容の充実と継続をはかっていく。 サロンなどに地域担当職員が出向き、顔の見える関係づくりに努めていく。
	実績	事業実績	民生委員や地域役と連携したふれあい給食サービス事業、ボランティア活動としてのふれあいテレホンサービスの実施等、今後も継続が必要な事業となっている。
令和7年度	計画	事業計画	見守り活動として、ふれあい給食サービスやふれあいテレホンサービスを関係団体と協力して継続実施する。
	実績	事業実績	ふれあい給食サービス事業の実施 ふれあいテレホンサービス事業の実施
令和8年度	計画	事業計画	利用者の日々の日常生活に気を付けながら、地域の福祉担当の方と連携を取りつつ、継続して給食サービスとふれあいテレホンサービスを実施する予定。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市絆ネット支援事業（再掲）	番号	76
		担当課	市社協
事業の概要	関係機関と連携した見守り活動の推進		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 1 地域における気づき・見守り活動等の促進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	地域での声かけ訓練や見守り活動を関係機関と連携して行う。
	実績	事業実績	地域の見守り活動への支援。 啓発物品(エコバック)をの作成と配布を行った

事業名 京田辺市絆ネット支援事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	地域の見守り活動の状況の確認、課題や必要に応じて訓練の実施につなげる。 まちづくりサポーター企業の募集をする
	実績	事業実績	地域の見守り活動への支援と、まちづくりサポーター企業による見守りお散歩マップの作成、配布を行った。
令和6年度	計画	事業計画	地域の見守り活動の状況の確認と、課題や必要に応じた訓練等の実施。まちづくりサポーター企業を活用した見守り活動の推進を図る。
	実績	事業実績	まちづくりサポーター企業によるお散歩見守りマップの作成と配布を行った あんあん常磐苑圏域で実施する見守り訓練への参画
令和7年度	計画	事業計画	地域の見守り活動の状況の把握と課題や必要に応じた訓練や協議の実施 まちづくりサポーター企業等による見守り活動
	実績	事業実績	まちづくりサポーター企業によるお散歩見守りマップの作成と配布を行った。 あんあん宝生苑圏域で実施する見守り訓練への参画
令和8年度	計画	事業計画	地域の見守り活動の状況の把握と必要な支援の実施 まちづくりサポーター企業による見守り活動等の推進
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	犯罪抑制事業	番号	77
		担当課	安心まちづくり室
事業の概要	防犯灯や防犯カメラの設置を推進する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 2 地域の防犯意識の向上

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	防犯灯の設置（単位：一）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	設置	設置	設置	設置	設置
実績値	設置	設置	設置	設置	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 ー：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	地元要望に基づき防犯灯を設置
	実績	事業実績	自治会の要望に基づき新規設置 14 件

事業名 犯罪抑制事業

担当課 安心まちづくり室

令和5年度	計画	事業計画	地元要望に基づき防犯灯を設置
	実績	事業実績	自治会の要望に基づき新規設置18件
令和6年度	計画	事業計画	地元要望に基づき防犯灯を設置
	実績	事業実績	地元要望に基づき防犯灯を新規設置16件
令和7年度	計画	事業計画	地元要望に基づき防犯灯を設置
	実績	事業実績	R7 地元要望に基づいた新規設置13灯
令和8年度	計画	事業計画	地元要望等に基づき防犯灯を設置
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	防犯意識啓発事業	番号	78
		担当課	安心まちづくり室
事業の概要	防犯意識を高めるため、街頭啓発等を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 2 地域の防犯意識の向上

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	警察・関係機関と街頭啓発を実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	街頭啓発による防犯意識向上の取り組み実施
	実績	事業実績	- 同志社大学での乗り物盗被害防止啓発活動の実施（田辺警察署とチラシ、ワイヤー錠の配布、呼びかけ） - アルプラザ京田辺での防犯啓発活動の実施（田辺警察署と防犯アンケート、ティッシュ等の配布）

事業名	防犯意識啓発事業
担当課	安心まちづくり室

令和5年度	計画	事業計画	街頭啓発による防犯意識向上の取り組み実施
	実績	事業実績	・同志社大学での乗り物盗被害防止啓発活動の実施（田辺警察署とチラシ、ワイヤー錠の配布、呼びかけ） ・アルプラザ京田辺での防犯啓発活動の実施（田辺警察署と防犯アンケート、ティッシュ等の配布）
令和6年度	計画	事業計画	街頭啓発による防犯意識向上の取り組み実施
	実績	事業実績	田辺警察署と地域ながら見守り活動に関する協定を締結・公用車に啓発ステッカーを貼り、市内を走行
令和7年度	計画	事業計画	街頭啓発による防犯意識向上の取り組み実施
	実績	事業実績	R7.7.14 田辺警察署の街頭啓発に参加、R7.10.8 青色パトロール車出発式に参加
令和8年度	計画	事業計画	街頭啓発による防犯意識向上の取り組み実施
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	協働防犯ステーション事業	番号	79
		担当課	安心まちづくり室
事業の概要	協働防犯ステーション（京都府事業）の設置及び地域住民の参画を促進する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 2 地域の防犯意識の向上

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	府民協働防犯ステーションへの参加（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	参加	参加	参加	参加	参加
実績値	参加	参加	参加	参加	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	警察による防犯事業への参画
	実績	事業実績	府民協働防犯ステーション実践型講習会へ参加 実施日：令和 4 年 11 月 2 日 開催場所：山城田辺自動車学校 開催内容：不審者対応 子供交通安全誘導要領 110 番通報要領 サポートカー実車体験

事業名 協働防犯ステーション事業

担当課 安心まちづくり室

令和5年度	計画	事業計画	警察による防犯事業への参画
	実績	事業実績	府民協働防犯ステーション実践型講習会へ参加 実施日：令和5年11月8日 開催場所：京都府立木津川運動公園 開催内容：不審者対応 子供交通安全誘導要領 110番通報要領 救急法
令和6年度	計画	事業計画	警察による防犯事業への参画
	実績	事業実績	府民協働防犯ステーション実践型講習会へ参加 実施日：令和6年11月12日 開催場所：京都府立木津川運動公園 開催内容：不審者対応・子ども交通安全誘導・ 110番通報・救急法
令和7年度	計画	事業計画	警察による防犯事業への参画
	実績	事業実績	R7.12.3 実施の府民協働防犯ステーション実践型講習会に参加
令和8年度	計画	事業計画	警察による防犯事業への参画
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	青少年健全育成事業	番号	80
		担当課	社会教育課
事業の概要	地域青少年問題連絡協議会、PTA 活動と協力のもと夏の地域パトロールを実施するほか、生活環境調査及び生活環境ガイドマップの作成・配布を行っている。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 2 地域の防犯意識の向上

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	青少年健全育成を目的に、地域の防犯活動等を実施する。
	実績	事業実績	青少年健全育成を目的に、地域の防犯活動等を実施した。

事業名 青少年健全育成事業
担当課 社会教育課

令和5年度	計画	事業計画	青少年健全育成を目的に、地域の防犯活動等を実施する。
	実績	事業実績	青少年健全育成を目的に、地域の防犯活動等を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	青少年健全育成を目的に、地域の防犯活動等を実施する。
	実績	事業実績	青少年健全育成を目的に、地域の防犯活動等を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	青少年健全育成を目的に、地域の防犯活動等を実施する。
	実績	事業実績	青少年健全育成を目的に、地域の防犯活動等を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	青少年健全育成を目的に、地域の防犯活動等を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	防災意識啓発事業	番号	81
		担当課	安心まちづくり室
事業の概要	防災訓練や防災意識の啓発を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 3 地域の防災体制づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	講習会、訓練の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	避難所運営訓練や防災講習会を通じた啓発活動の継続
	実績	事業実績	- 避難所運営訓練：三山木小学校にて開催（令和 4 年 11 月 13 日） - 防災講習会：出前講座として、自治体や自主防災会、PTA 等計 9 回開催 - その他包括支援センターに防災ボトルの作り方のワークショップ開催

令和5年度	計画	事業計画	避難所運営訓練や防災講習会を通じた啓発活動の継続
	実績	事業実績	・避難所運営訓練：普賢寺小学校にて開催（令和5年11月12日） ・防災講習会：出前講座として、自治体や自主防災会等計6回開催 ・その他大住ヶ丘にて避難所運営マニュアルについての説明会を実施
令和6年度	計画	事業計画	防災訓練や防災講習会を通じた啓発活動の継続
	実績	事業実績	・避難所運営訓練：同志社国際高等学校にて開催（令和6年11月17日） ・防災講習会：出前講座として計13回開催 ・その他能登半島地震被災地支援報告や地域の防災訓練への参加等計9回実施
令和7年度	計画	事業計画	防災訓練や防災講習会を通じた啓発活動の継続
	実績	事業実績	R7.11.24 京田辺市防災訓練、出前講座11回実施、その他啓発・訓練等7回参加・実施
令和8年度	計画	事業計画	防災訓練や防災講習会を通じた啓発活動の継続
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	自主防災組織事業	番号	82
		担当課	安心まちづくり室
事業の概要	自主防災組織の必要性について理解啓発を進めるとともに、防災訓練や講習会を実施する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 3 地域の防災体制づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	説明会の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	自主防災組織の説明会の開催
	実績	事業実績	・自主防災組織に対するリーダー研修実施 （令和 4 年 12 月 18 日）

事業名 自主防災組織事業
担当課 安心まちづくり室

令和5年度	計画	事業計画	自主防災組織の説明会の開催
	実績	事業実績	・ 自主防災組織未設置の自治会に対し、説明会を開催 (1箇所)
令和6年度	計画	事業計画	自主防災組織の説明会の開催
	実績	事業実績	自主防災組織未設置地区に対し、説明会を開催 (3地区) 自主防災組織に対し、活動に関する説明会を開催 (1地区)
令和7年度	計画	事業計画	自主防災組織の説明会の開催
	実績	事業実績	未設置3地区に対して設立に関する説明会実施
令和8年度	計画	事業計画	自主防災組織の説明会の開催
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	防災情報提供事業	番号	83
		担当課	安心まちづくり室
事業の概要	ハザードマップ及び地域防災計画の見直しを実施、公表する。災害発生時に防災情報メール等の様々な手段によって正確な情報伝達ができる体制整備と運用を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 3 地域の防災体制づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	地域防災計画の改訂、情報伝達システムの管理（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	ハザードマップ作成及び地域防災計画見直しによる公表。J-アラートからの緊急情報をエリアメール等で通知する他、要配慮者への電話・FAX 等通知を一括して行うシステムの維持・更新
	実績	事業実績	地域防災計画：見直しを行い HP にて公表。 ハザードマップ：4 カ国語（日本語除く）作成 J アラート訓練：（2 月、5 月、8 月、11 月） 要配慮者通知等に関しては、障がい福祉課と最新の要配慮者名簿の共有にて対応

事業名 防災情報提供事業
担当課 安心まちづくり室

令和5年度	計画	事業計画	ハザードマップ作成及び地域防災計画見直しによる公表。J-アラートからの緊急情報をエリアメール等で通知する他、要配慮者への電話・FAX等通知を一括して行うシステムの維持・更新
	実績	事業実績	地域防災計画：見直しを行いHPにて公表。 ハザードマップ：4カ国語（日本語除く）作成・印刷 Jアラート訓練：（2月、9月、11月） 要配慮者通知等に関しては、障がい福祉課と最新の要配慮者名簿の共有にて対応
令和6年度	計画	事業計画	地域防災計画見直しによる公表。J-アラートからの緊急情報をエリアメール等で通知する他、要配慮者への電話・FAX等通知を一括して行うシステムの維持・更新
	実績	事業実績	地域防災計画：見直しを行い、HPにて公表 Jアラート訓練：（2月、5月、11月） 要配慮者通知等に関しては、障がい福祉課と最新の要配慮者名簿の共有にて対応
令和7年度	計画	事業計画	地域防災計画見直しによる公表。J-アラートからの緊急情報をエリアメール等で通知する他、要配慮者への電話・FAX等通知を一括して行うシステムの維持・更新
	実績	事業実績	地域防災計画見直しによる公表。J-アラートからの緊急情報をエリアメール等で通知する他、要配慮者への電話・FAX等通知を一括して行うシステムの維持・更新
令和8年度	計画	事業計画	地域防災計画見直しによる公表。J-アラートからの緊急情報をエリアメール等で通知する他、要配慮者への電話・FAX等通知を一括して行うシステムの維持・更新
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	災害時要配慮者名簿登録制度（再掲）	番号	84
		担当課	健康福祉政策推進室
事業の概要	災害時の情報の入手、避難の判断や自主避難が難しい方の避難誘導・安否確認を行うこと、また、平常時からの見守り活動等地域でのコミュニケーションを図ることを目的に、市と地域の避難支援関係者（区・自治会、民生児童委員、自主防災組織等）とで要支援者情報を共有する制度。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 3 地域の防災体制づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	説明会の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	区・自治会長連絡協議会等において制度説明を行った。制度未実施の区・自治会 1 か所において説明会を実施した。

事業名 災害時要配慮者名簿登録制度（再掲）

担当課 健康福祉政策推進室

令和5年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	4月に説明会を1回実施。 7月から新たに市内1地区の自治会が加わり、市内11地区の自治会が要配慮者名簿登録制度を実施することになった。
令和6年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	4月に区・自治会長への制度説明を実施。 7月に自治会を訪問し説明会を1回実施。
令和7年度	計画	事業計画	「京田辺市災害時要配慮者避難支援計画」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	4月に区・自治会長への制度説明を実施。 6月に自治会長及び担当役員への説明会を1回実施。
令和8年度	計画	事業計画	「京田辺市避難行動要支援者避難支援実施要領」に基づき、地域や福祉施設と連携して、災害時の安否確認の取り組みや、それぞれの地域の事情に応じた要配慮者の避難を支援する体制の確立に努める。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	災害ボランティアセンター体制強化事業 （再掲）	番号	85
		担当課	市社協
事業の概要	自然災害が発生し、災害時体制に移行したときに、必要な支援活動が展開できるよう整備を行う		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 2 地域福祉におけるネットワークを広げよう
行動目標	行動目標 4 日常的な地域のつながりを強化しよう
施策	施策 3 地域の防災体制づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	研修の実施（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	1	1	実施	実施
実績値	1	1	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	災害ボランティアセンター設置運用訓練の実施 災害ボランティア事前登録者の募集 災害ボランティア出前講座の実施 必要に応じて運用マニュアルの更新と見直し 必要な備品(資機材)の整備
	実績	事業実績	災害ボランティアセンター設置運用訓練の実施 災害ボランティア事前登録者の募集 災害ボランティア出前講座の実施 必要に応じて運用マニュアルの更新と見直し 必要な備品(資機材)の整備

事業名 災害ボランティアセンター体制強化事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	災害ボランティアセンター設置運用訓練の実施 災害ボランティア事前登録者の募集 災害ボランティア出前講座の実施 必要に応じて運用マニュアルの更新と見直し 必要な備品(資機材)の整備
	実績	事業実績	設置運用研修に変わって、京田辺市災害ボランティアセンター研修会を開催（参加者 31 名）令和 5 年 8 月の台風 7 号による豪雨災害の経験された、綾部市社協の事務局長を迎えて災害ボラセンの役割などを学んだ。
令和6年度	計画	事業計画	災害ボランティア事前登録者等へ呼びかけ、災害ボランティアセンター設置運用研修を行う。
	実績	事業実績	京田辺市災害ボランティアセンター研修会 8 / 2 8 （水） 災害ボランティア事前登録者や社協職員 3 6 名が参加 京田辺市災害ボランティアセンター設置運用研修 2 / 2 2 （土） 災害ボランティア事前登録者や社協職員 4 9 名が参加
令和7年度	計画	事業計画	災害ボランティア事前登録者等へ呼びかけ、災害ボランティアセンター設置運用研修を行う。
	実績	事業実績	令和 7 年度は 12 名の方が新たに登録。令和 8 年 4 月現在、43 名の方が登録。 関係機関の各種訓練や研修に参加。センター主催の研修会は 50 名が参加し、シミュレーションゲームを通してマッチングについて学んだ。
令和8年度	計画	事業計画	災害ボランティア事前登録者への呼びかけ、災害ボランティアセンターの研修や訓練を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	報道機関を通じた市政情報の発信	番号	86
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報を新聞・テレビ・ケーブルテレビなどのメディアに情報提供している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 1 福祉に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉関係の行政情報を報道機関へ情報提供（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供を行った。

事業名 報道機関を通じた市政情報の発信

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	広報ほっと京たなべの発行（再掲）	番号	87
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報を分かりやすくまとめた広報紙を毎月 1 回発行している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 1 福祉に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉情報を広報紙に掲載（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	12	12	12	12	12
実績値	12	12	12	12	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、広報紙に掲載した。

事業名 広報ほっと京たなべの発行（再掲）

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	毎号掲載した。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	毎号掲載した。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	毎号掲載した。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	SNS の活用（再掲）	番号	88
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報をツイッター・フェイスブック・LINE で発信している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 1 福祉に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉情報を SNS で発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信した。

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ホームページによる情報提供（再掲）	番号	89
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報をホームページで発信している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 1 福祉に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉情報をホームページで発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営を行った。

事業名 ホームページによる情報提供（再掲）
担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	まちかど広報ボックスによる情報提供（再掲）	番号	90
		担当課	秘書広報課
事業の概要	広報紙を駅・スーパー・大学などに設置しているラックに配架している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 1 福祉に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	福祉情報を掲載した広報紙を配架（単位：箇所）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	12	12	12	12	12
実績値	12	12	12	12	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、市内各施設にあるラックに配架した。

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	毎号配架した。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	毎号配架した。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	毎号配架した。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	健康づくり情報の発信	番号	91
		担当課	健康推進課
事業の概要	各種検（健）診や健康に関する情報を市広報やホームページ等で発信		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 1 福祉に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	イベントや教室等での情報発信回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	2	2	2	2	2
実績値	2	2	2	2	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	・ホームページ内の各種検（健）診や健康に関する情報を整備 ・イベント（アル・プラザ京田辺との連携事業）や各種健康教室等で、各種検（健）診や健康に関する情報を発信
	実績	事業実績	・ホームページ内の各種検（健）診や健康に関する情報を整備した ・イベント（アル・プラザ京田辺との連携事業）や各種健康教室等で、各種検（健）診や健康に関する情報を発信した

事業名 健康づくり情報の発信

担当課 健康推進課

令和5年度	計画	事業計画	・ホームページ内の各種検（健）診や健康に関する情報を整備 ・イベント（アル・プラザ京田辺との連携事業）や各種健康教室等で、各種検（健）診や健康に関する情報を発信
	実績	事業実績	・ホームページ内の各種検（健）診や健康に関する情報を整備した ・イベント（アル・プラザ京田辺との連携事業）や各種健康教室等で、各種検（健）診や健康に関する情報を発信した
令和6年度	計画	事業計画	・ホームページ内の各種検（健）診や健康に関する情報を整備 ・イベント（アル・プラザ京田辺との連携事業）や各種健康教室等で、各種検（健）診や健康に関する情報を発信
	実績	事業実績	・ホームページ内の各種検（健）診や健康に関する情報を整備した。 ・イベント（歯のひろば、市民まつり）や各種健康教室等で、各種検（健）診や健康に関する情報を発信した
令和7年度	計画	事業計画	・ホームページ内の各種検（健）診や健康に関する情報を整備 ・イベント（歯のひろば、市民まつり）や各種健康教室等で、各種検（健）診や健康に関する情報を発信
	実績	事業実績	・ホームページ内の各種検（健）診や健康に関する情報を整備した。 ・イベント（歯のひろば、市民まつり）や各種健康教室等で、各種検（健）診や健康に関する情報を発信した。
令和8年度	計画	事業計画	・ホームページ内の各種検（健）診や健康に関する情報を整備 ・イベント（歯のひろば、市民まつり）や各種健康教室等で、各種検（健）診や健康に関する情報を発信。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	学びの情報誌発行事業	番号	92
		担当課	社会教育課
事業の概要	年 6 回「学習生涯だより」を発行し、市民の生涯学習の振興を図っている。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基 本 目 標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行 動 目 標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施 策	施策 1 福祉に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	情報誌の発行（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	4	6	6	6	6
実績値	6	6	6	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	「学習生涯だより」を発行し、生涯学習に関する情報発信を行う。
	実績	事業実績	「学習生涯だより」を発行し、生涯学習に関する情報発信を行った。

事業名 学びの情報誌発行事業

担当課 社会教育課

令和5年度	計画	事業計画	「学習生涯だより」を発行し、生涯学習に関する情報発信を行う。
	実績	事業実績	年6回「生涯学習だより」を発行し、生涯学習に関する情報発信を行った。
令和6年度	計画	事業計画	年6回「生涯学習だより」を発行し、生涯学習に関する情報発信を行った。
	実績	事業実績	年6回「生涯学習だより」を発行し、生涯学習に関する情報発信を行った。
令和7年度	計画	事業計画	年6回「生涯学習だより」を発行し、生涯学習に関する情報発信を行う。
	実績	事業実績	年6回「生涯学習だより」を発行し、生涯学習に関する情報発信を行った。
令和8年度	計画	事業計画	年6回「生涯学習だより」を発行し、生涯学習に関する情報発信を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	子育て支援制度利用者支援事業	番号	93
		担当課	子育て支援課
事業の概要	子育てに関する情報提供や相談を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 1 福祉に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	ピックアップ情報紙の発行、LINE での情報発信。（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	ピックアップ情報紙、LINE での子育て支援情報の配信。
	実績	事業実績	ピックアップ情報紙、LINE での子育て支援情報の配信した。

事業名 子育て支援制度利用者支援事業

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	ピックアップ情報紙、LINE での子育て支援情報の配信。
	実績	事業実績	ピックアップ情報紙、LINE での子育て支援情報を配信した。
令和6年度	計画	事業計画	ピックアップ情報紙、LINE での子育て支援情報の配信。
	実績	事業実績	ピックアップ情報紙、LINE での子育て支援情報の配信を行った。
令和7年度	計画	事業計画	ピックアップ情報紙、LINE での子育て支援情報の配信。
	実績	事業実績	ピックアップ情報紙、LINE での子育て支援情報の配信を行った。
令和8年度	計画	事業計画	ピックアップ情報紙、LINE での子育て支援情報の配信。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	福祉関係情報発信事業（再掲）	番号	94
		担当課	市社協
事業の概要	機関紙の発行と ホームページのリニューアル		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 1 福祉に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	各種情報発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年 4 回) ホームページのリニューアル インスタグラム、SNS の活用煮る情報発進と共有
	実績	事業実績	公式LINEやインスタグラムを活用し、効果的な情報提供とPRに努めた。

事業名 福祉関係情報発信事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年4回) ホームページのリニューアル Instagram等 SNS の活用による情報発信と共有
	実績	事業実績	・社協だより発行（140,800部） ・ホームページリニューアルスマホ閲覧対応（年間訪問者数201,541） ・Instagramを定期更新（38回1003いいね）
令和6年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年4回) ホームページの随時更新 Instagram等 SNS の活用による情報発信と共有
	実績	事業実績	・社協だよりを年4回発行（142,100部） ・ホームページの随時更新 ・Instagram等 SNS を活用した情報発信を行った。
令和7年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年4回) ホームページの随時更新 Instagram等 SNS の活用による情報発信と共有
	実績	事業実績	社協だよりの発行（年4回） ホームページやInstagramを活用し、最新情報を広く発信した。
令和8年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年4回) ホームページの随時更新 Instagram等 SNS の活用による情報発信と共有
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	報道機関を通じた市政情報の発信（再掲）	番号	95
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報を新聞・テレビ・ケーブルテレビなどのメディアに情報提供している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 2 多様な情報提供体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉関係の行政情報を報道機関へ情報提供（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供を行った。

事業名 報道機関を通じた市政情報の発信（再掲）

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	広報ほっと京たなべの発行（再掲）	番号	96
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報を分かりやすくまとめた広報紙を毎月 1 回発行している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 2 多様な情報提供体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉情報をわかりやすく表現した広報紙を発行（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	12	12	12	12	12
実績値	12	12	12	12	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、わかりやすい表現を用いて広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、わかりやすい表現を用いて広報紙に掲載した。

事業名 広報ほっと京たなべの発行（再掲）

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、わかりやすい表現を用いて広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	毎号掲載した。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、わかりやすい表現を用いて広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	毎号掲載した。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、わかりやすい表現を用いて広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	毎号掲載した。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、わかりやすい表現を用いて広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	SNS の活用（再掲）	番号	97
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報をツイッター・フェイスブック・LINE で発信している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 2 多様な情報提供体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉情報を SNS で発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信した。

事業名 SNS の活用（再掲）
担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	随時、発信を行った。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	随時、発信を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	随時、発信を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ホームページによる情報提供（再掲）	番号	98
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報をホームページで発信している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 2 多様な情報提供体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉情報をホームページで発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営を行った。

事業名 ホームページによる情報提供（再掲）

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	まちかど広報ボックスによる情報提供（再掲）	番号	99
		担当課	秘書広報課
事業の概要	広報紙を駅・スーパー・大学などに設置しているラックに配架している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 2 多様な情報提供体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	福祉情報を掲載した広報紙を配架（単位：箇所）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	12	12	12	12	12
実績値	12	12	12	12	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、市内各施設にあるラックに配架した。

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	毎号配架した。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	毎号配架した。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	毎号配架した。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	福祉関係情報発信事業（再掲）	番号	100
		担当課	市社協
事業の概要	機関紙の発行と ホームページのリニューアル		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 2 多様な情報提供体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	各種情報発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年 4 回)の記事内容検討会 ホームページ閲覧しやすいようにリニューアルする
	実績	事業実績	社協だよりの分かりやすい記事内容の発行に努めた。 ホームページリニューアルに向けた準備を進めた。

事業名 福祉関係情報発信事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年4回)の記事内容検討会 ホームページ閲覧しやすいようにリニューアルする
	実績	事業実績	社協だよりの分かりやすい記事内容の発行に努めた ホームページリニューアル後、訪問者数が増加 年間推測値およそ6,000～7,000名からおよそ24,000～25,000名へ
令和6年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年4回) 随時更新
	実績	事業実績	・社協だよりを年4回発行（142,100部） ・ホームページの随時更新 ・インスタグラム等 SNS を活用した情報発信を行った。
令和7年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年4回) ホームページの随時更新 インスタグラム等 SNS の活用による情報発進と共有
	実績	事業実績	社協だよりの発行（年4回） ホームページやインスタグラムを活用し、最新情報を広く発信した。
令和8年度	計画	事業計画	社協だよりの発行(年4回) ホームページの随時更新 インスタグラム等 SNS の活用による情報発進と共有
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	報道機関を通じた市政情報の発信（再掲）	番号	101
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報を新聞・テレビ・ケーブルテレビなどのメディアに情報提供している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 3 新たな情報発信手段の検討

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉関係の行政情報を報道機関へ情報提供（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供を行った。

事業名 報道機関を通じた市政情報の発信（再掲）

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	随時、情報提供を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、京田辺・綴喜記者会の加盟社へメールとファックスで情報提供する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	広報ほっと京たなべの発行（再掲）	番号	102
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報を分かりやすくまとめた広報紙を毎月 1 回発行している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 3 新たな情報発信手段の検討

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉情報をわかりやすく表現した広報紙を発行（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	12	12	12	12	12
実績値	12	12	12	12	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を広報紙に掲載した。

事業名 広報ほっと京たなべの発行（再掲）

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	毎号掲載した。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	毎号掲載した。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	毎号掲載した。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を広報紙に掲載する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	SNS の活用（再掲）	番号	103
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報をツイッター・フェイスブック・LINE で発信している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基 本 目 標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行 動 目 標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施 策	施策 3 新たな情報発信手段の検討

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉情報を SNS で発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信した。

事業名 SNS の活用（再掲）
担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	随時、発信を行った。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	随時、発信を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	随時、発信を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を、SNS で発信する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ホームページによる情報提供（再掲）	番号	104
		担当課	秘書広報課
事業の概要	行政情報をホームページで発信している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 3 新たな情報発信手段の検討

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉情報をホームページで発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営を行った。

事業名 ホームページによる情報提供（再掲）

担当課 秘書広報課

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報を掲載するホームページを管理運営する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	まちかど広報ボックスによる情報提供（再掲）	番号	105
		担当課	秘書広報課
事業の概要	広報紙を駅・スーパー・大学などに設置しているラックに配架している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 3 新たな情報発信手段の検討

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	福祉情報を掲載した広報紙を配架（単位：箇所）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	12	12	12	12	12
実績値	12	12	12	12	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、市内各施設にあるラックに配架した。

令和5年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	毎号配架した。
令和6年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	毎号配架した。
令和7年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	毎号配架した。
令和8年度	計画	事業計画	各部局から提出された福祉関係の行政情報が掲載された広報紙を、各ラックに配架する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	在住外国人への行政情報の提供	番号	106
		担当課	市民参画課
事業の概要	在住外国人が本市での生活を快適なものとするための行政情報の提供		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 3 新たな情報発信手段の検討

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	やさしい日本語研修会の受講者数（単位：人）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	50	50	50	50	50
実績値	49	38	51	45	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	- 市職員や国際化推進市民団体向けの「やさしい日本語」研修会の開催 - 京田辺市生活ガイドブック（やさしい日本語版、中国語版、韓国語版）のリニューアル - 在住外国人向けホームページの内容更新
	実績	事業実績	市職員や国際化推進市民団体向けの「やさしい日本語」研修会を開催した。（市職員 4 6 人 国際化推進市民団体 3 人）

事業名 在住外国人への行政情報の提供

担当課 市民参画課

令和5年度	計画	事業計画	市職員や国際化推進市民団体向けの「やさしい日本語」研修会を開催する。
	実績	事業実績	市職員や国際化推進市民団体向けの「やさしい日本語」研修会を開催した。 (市職員 34 人 国際化推進市民団体 4 人)
令和6年度	計画	事業計画	市職員や国際化推進市民団体向けの「やさしい日本語」研修会を開催する。
	実績	事業実績	市職員や国際化推進市民団体向けの「やさしい日本語」研修会を開催した。 (市職員 43 人 国際化推進市民団体 8 人)
令和7年度	計画	事業計画	市職員や国際化推進市民団体向けの「やさしい日本語」研修会を開催する。
	実績	事業実績	市職員や国際化推進市民団体向けの「やさしい日本語」研修会を開催した。 (市職員 41 人 国際化推進市民団体 4 人)
令和8年度	計画	事業計画	市職員や国際化推進市民団体向けの「やさしい日本語」研修会を開催する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	福祉関係情報発信事業（再掲）	番号	107
		担当課	市社協
事業の概要	機関紙の発行と ホームページのリニューアル 若い世代への SNS の周知		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 5 地域生活を支えるサービスの情報提供を充実させよう
施策	施策 3 新たな情報発信手段の検討

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	各種情報発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	インスタグラムの随時更新と SNS の活用 LINE の登録数を増やせるように周知する
	実績	事業実績	公式 LINE やインスタグラムを活用し、効果的な情報提供と PR に努めた。

事業名 福祉関係情報発信事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	Instagram等SNSを活用し、様々な分野の効果的な情報提供に努める。
	実績	事業実績	Instagramを活用し、効果的な情報提供とPRに努めた。
令和6年度	計画	事業計画	Instagram等SNSを活用し、様々な分野の効果的な情報提供に努める。
	実績	事業実績	Instagramを活用し、効果的な情報提供とPRに努めた。
令和7年度	計画	事業計画	Instagram等SNSを活用し、様々な分野の効果的な情報提供に努める。
	実績	事業実績	若い世代の方にも発信できるようInstagramなどを活用し広く情報提供を行った。
令和8年度	計画	事業計画	Instagram等SNSを活用し、様々な分野の効果的な情報提供に努める
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ホームページによる情報提供	番号	108
		担当課	秘書広報課・障がい福祉課
事業の概要	行政情報をホームページで発信している。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談窓口をまとめたホームページの管理運営を行う。（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	相談窓口をまとめたページの管理運営を行う。
	実績	事業実績	悩んでいる人が適切な相談窓口につながるよう案内した。 相談窓口をまとめたページの管理運営を行った。

事業名 ホームページによる情報提供

担当課 秘書広報課・障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	引き続き、ホームページを見やすく配置し、悩んでいる人が適切な相談窓口につながるよう案内を行う。 相談窓口をまとめたページの管理運営を行う。
	実績	事業実績	(秘書広報課) 随時、管理運営を行った。 (障がい福祉課) 相談内容ごとに分類し、悩んでいる人が適切な相談窓口につながるよう案内した。
令和6年度	計画	事業計画	引き続き、ホームページを見やすく配置し、悩んでいる人が適切な相談窓口につながるよう案内を行う。 相談窓口をまとめたページの管理運営を行う。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。 相談内容ごとに分類し、悩んでいる人が適切な相談窓口につながるよう案内した。
令和7年度	計画	事業計画	引き続き、ホームページを見やすく配置し、悩んでいる人が適切な相談窓口につながるよう案内を行う。 相談窓口をまとめたページの管理運営を行う。
	実績	事業実績	随時、管理運営を行った。
令和8年度	計画	事業計画	引き続き、ホームページを見やすく配置し、悩んでいる人が適切な相談窓口につながるよう案内を行う。 相談窓口をまとめたページの管理運営を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	高齢者総合窓口（地域包括支援センター）	番号	109
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	高齢者の健康な生活に関する相談の受付		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	受け付けた相談に対応した件数（単位：件）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	12500	12500	12500	12500	12500
実績値	15292	15661	17658	18671	
評価	B	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	高齢者の健康な生活に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3つの地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。

事業名 高齢者総合窓口（地域包括支援センター）

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3つの地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。
令和6年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3か所の地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。
令和7年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3か所の地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。
令和8年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	相談支援事業	番号	110
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	障がいのある方が生き生きとその人らしく地域生活を営めるよう、相談業務をおこなう		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	チラシの配架・HP への掲載（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	チラシやホームページにより障害者生活支援センターの周知を図る。
	実績	事業実績	チラシやホームページにより障害者生活支援センターの周知を図った。

事業名 相談支援事業
担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	チラシやホームページにより障害者生活支援センターの周知を図る。
	実績	事業実績	チラシやホームページにより障害者生活支援センターの周知を図った。
令和6年度	計画	事業計画	チラシやホームページにより障害者生活支援センターの周知を図る。
	実績	事業実績	チラシやホームページ、窓口案内により障害者生活支援センターの周知を図った。
令和7年度	計画	事業計画	チラシやホームページ、窓口案内により障害者生活支援センターの周知を図る。
	実績	事業実績	チラシやホームページ、窓口案内により障害者生活支援センターの周知を図った。
令和8年度	計画	事業計画	チラシやホームページ、窓口案内により障害者生活支援センターの周知を図る。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	市民無料法律相談事業	番号	111
		担当課	人権啓発推進課
事業の概要	弁護士による『市民無料法律相談』を実施。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	法律相談の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	毎月第 1、第 3 水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第 1、第 3 水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施した。

事業名 市民無料法律相談事業

担当課 人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	成年後見制度利用促進事業（成年後見ステーション）	番号	112
		担当課	社会福祉課・高齢者支援課・子育て支援課・障がい福祉課・市社協
事業の概要	認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な方の権利を守り、住み慣れた地域で、その方らしく生活できるように関係機関が連携して支援を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	啓発活動の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を行う。
	実績	事業実績	成年後見ステーションのチラシを作成し、関係機関等へ配布した。 商業施設にて制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発事業を行い、幅広い層への周知に向けた広報を行った。

事業名 成年後見制度利用促進事業（成年後見ステーション）

担当課 社会福祉課・高齢者支援課・子育て支援課・障がい福祉課・市社協

令和5年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。
	実績	事業実績	成年後見制度・権利擁護に関する相談窓口のリーフレットを作成し、随時配布。 市役所ロビースペースにてパネル展示や関連資料の配架により制度の周知啓発を実施。また、支援機関向けに基礎研修を実施した
令和6年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた広報、啓発活動を継続して実施。研修や展示など幅広い層に向けた啓発活動を実施する。
	実績	事業実績	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行った。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行った。
令和7年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。
	実績	事業実績	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行った。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行った。
令和8年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	女性交流支援ルーム事業（女性の相談室）	番号	113
		担当課	人権啓発推進課
事業の概要	女性が生きていく中でのさまざまな悩みを聴き、共に考え、次の一步を踏み出すための女性相談（専門相談、法律相談、一般相談）を実施。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	女性の相談室の周知（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	「女性の相談室」を広報やホームページに掲載し、女性交流支援ルームだよりや相談窓口カードを公共施設等に配架し、周知する。
	実績	事業実績	「女性の相談室」を広報、ホームページ、女性交流支援ルームだよりに掲載した。ポケット講座、事業で参加者に周知、情報ライブラリーに貼り紙、相談窓口カードを公共施設等に配架し、周知した。

事業名 女性交流支援ルーム事業（女性の相談室）

担当課 人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	「女性の相談室」を広報やホームページに掲載し、女性交流支援ルームだよりや相談窓口カードを公共施設等に配架し、周知する。
	実績	事業実績	「女性の相談室」を広報、ホームページ、女性交流支援ルームだよりに掲載した。ポケット講座、事業で参加者に周知、情報ライブラリーに貼り紙、相談窓口カードを公共施設等に配架し、周知した。
令和6年度	計画	事業計画	「女性の相談室」を広報やホームページに掲載し、女性交流支援ルームだよりや相談窓口カードを公共施設等に配架し、周知する。
	実績	事業実績	「女性の相談室」を広報、ホームページ、女性交流支援ルームだよりに掲載した。ポケット講座、事業で参加者に周知、情報ライブラリーに掲示、相談窓口カードを公共施設等に配架し、周知した。
令和7年度	計画	事業計画	「女性の相談室」を広報やホームページに掲載し、女性交流支援ルームだよりや相談窓口カードを公共施設等に配架し、周知する。
	実績	事業実績	「女性の相談室」を広報、ホームページ、女性交流支援ルームだよりに掲載した。ポケット講座、事業で参加者に周知、情報ライブラリーに掲示、相談窓口カードを公共施設等に配架し、周知した。
令和8年度	計画	事業計画	「女性の相談室」を広報やホームページに掲載し、女性交流支援ルームだよりや相談窓口カードを公共施設等に配架し、周知する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	こども家庭センター家庭児童相談室での相談事業	番号	114
		担当課	子育て支援課
事業の概要	児童虐待防止に向けた情報提供や相談を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談事業の実施。（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、情報提供や相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、情報提供や相談援助活動を実施した。

事業名 こども家庭センター家庭児童相談室での相談事業

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、情報提供や相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、情報提供や相談援助活動を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、情報提供や相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、情報提供や相談援助活動を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、情報提供や相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、情報提供や相談援助活動を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、情報提供や相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	健康相談の実施	番号	115
		担当課	健康推進課
事業の概要	各種健康相談の情報を市広報やホームページ等で発信		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	健幸スポットや教室等での情報発信回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	2	2	2	2	2
実績値	2	2	2	2	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	・「保健師・栄養士による健康相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の日程情報等を各戸配布、市広報やホームページ等で発信 ・健幸スポットや各種健康教室等で情報を発信
	実績	事業実績	・「保健師・栄養士による健康相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の日程情報等を各戸配布、市広報やホームページ等で発信した ・健幸スポットや各種健康教室等で情報を発信した

事業名 健康相談の実施

担当課 健康推進課

令和5年度	計画	事業計画	・「保健師・栄養士による健康相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の日程情報等を各戸配布、市広報やホームページ等で発信 ・健幸スポットや各種健康教室等で情報を発信
	実績	事業実績	・「保健師・栄養士による健康相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の日程情報等を各戸配布、市広報やホームページ等で発信した ・健幸スポットや各種健康教室等で情報を発信した
令和6年度	計画	事業計画	・「保健師・栄養士による健康相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の日程情報等を各戸配布、市広報やホームページ等で発信 ・健幸スポットや各種健康教室等で情報を発信
	実績	事業実績	・「保健師・栄養士による健康相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の日程情報等を各戸配布、市広報やホームページ等で発信した。 ・健幸スポットや各種健康教室等で情報を発信した。
令和7年度	計画	事業計画	・「保健師・栄養士による健康相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の日程情報等を各戸配布、市広報やホームページ等で発信 ・健幸スポットや各種健康教室等で情報を発信
	実績	事業実績	・「保健師・栄養士による健康相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の日程情報等を各戸配布、市広報やホームページ等で発信した ・健幸スポットや各種健康教室等で情報を発信した
令和8年度	計画	事業計画	・「保健師・栄養士による健康相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の日程情報等を各戸配布、市広報やホームページ等で発信 ・健幸スポットや各種健康教室等で情報を発信
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	障害者生活支援センター「ふらっと」による相談事業	番号	116
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	様々な障害のある方の自立した社会生活の援助、および必要な機関との連携をおこなう		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	チラシの配架・HP への掲載（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	障害福祉サービスへの利用援助、地域の社会資源の情報提供、関係機関の連携および権利擁護の推進
	実績	事業実績	障害福祉サービスへの利用援助、地域の社会資源の情報提供、関係機関の連携および権利擁護の推進をおこなった。

事業名 障害者生活支援センター「ふらっと」による相談事業

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	障害福祉サービスへの利用援助、地域の社会資源の情報提供、関係機関の連携および権利擁護の推進
	実績	事業実績	障害福祉サービスへの利用援助、地域の社会資源の情報提供、関係機関の連携および権利擁護の推進をおこなった。
令和6年度	計画	事業計画	障害福祉サービスへの利用援助、地域の社会資源の情報提供、関係機関の連携および権利擁護の推進
	実績	事業実績	障害福祉サービスへの利用援助、地域の社会資源の情報提供、関係機関の連携および権利擁護の推進をおこなった。
令和7年度	計画	事業計画	障害福祉サービスへの利用援助、地域の社会資源の情報提供、関係機関の連携および権利擁護の推進
	実績	事業実績	障害福祉サービスへの利用援助、地域の社会資源の情報提供、関係機関の連携および権利擁護の推進を行った。
令和8年度	計画	事業計画	障害福祉サービスへの利用援助、地域の社会資源の情報提供、関係機関の連携および権利擁護の推進
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	市虐待防止センターほか、相談機関での相談対応	番号	117
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	虐待を未然に防ぐための取り組みをおこなう		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	基幹相談支援センターによる研修の実施（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	1	1	1	1
実績値	1	1	1	1	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	虐待防止・権利擁護に関する研修の実施
	実績	事業実績	虐待防止・権利擁護に関する研修 令和 4 年 8 月 26 日開催 参加者：17 名

事業名 市虐待防止センターほか、相談機関での相談対応

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	虐待防止・権利擁護に関する研修の実施
	実績	事業実績	虐待防止・権利擁護に関する研修 令和5年11月9日開催 参加者：17名
令和6年度	計画	事業計画	虐待防止・権利擁護に関する研修の実施
	実績	事業実績	虐待防止・権利擁護に関する研修 令和6年9月26日開催 参加者：19名
令和7年度	計画	事業計画	虐待防止・権利擁護に関する研修の実施
	実績	事業実績	虐待防止・権利擁護に関する研修を令和8年2月に実施した。
令和8年度	計画	事業計画	虐待防止・権利擁護に関する研修の実施
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	市民相談事業【なやみごと相談（人権・行政）】	番号	118
		担当課	人権啓発推進課
事業の概要	なやみごと相談委員（人権擁護委員と行政相談委員で構成）による、市民に問題解決の糸口をつかんでいただくための相談を実施。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	なやみごと相談の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	毎月第 2・第 4 水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第 2・第 4 水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施した。

事業名 市民相談事業【なやみごと相談（人権・行政）】

担当課 人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	介護相談員派遣事業	番号	119
		担当課	介護保険課
事業の概要	社会福祉施設等の苦情及び相談対応の充実		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	派遣回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	340	340	160	160	160
実績値	0 回	0	37	132	
評価	D	D	C	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍により社会福祉施設等での面会ができず、相談員を派遣することができなかった

事業名 介護相談員派遣事業

担当課 介護保険課

令和5年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍により社会福祉施設等での面会ができず、相談員を派遣することができなかった
令和6年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍の影響で病院側に受け入れてもらえず、実施できなかったが、11月以降受け入れ可能である施設から順次再開した。
令和7年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍の影響で病院側に受け入れてもらえない時期があったが、令和6年11月以降に受入可能施設から順次再開した。また、令和7年10月から2名増員し、前年度よりも訪問回数を増やすことができた。
令和8年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	こども家庭センター子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業	番号	120
		担当課	子育て支援課
事業の概要	子育てに関する相談を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」での相談事業の実施。
	実績	事業実績	子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」での相談事業を実施した。

事業名 こども家庭センター子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」での相談事業の実施。
	実績	事業実績	子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」での相談事業を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業を実施。
	実績	事業実績	子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業を実施。
	実績	事業実績	子育て相談室「はぐはぐ」で子育てに関する相談等を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業を実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	こども家庭センター家庭児童相談室での相談事業（再掲）	番号	121
		担当課	子育て支援課
事業の概要	児童虐待防止に向けた相談を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。

事業名 こども家庭センター家庭児童相談室での相談事業（再掲）

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	自立相談支援事業（仕事とくらしの相談室 ぷらす）	番号	122
		担当課	社会福祉課
事業の概要	生活に困窮している方、または困窮するおそれがある市民の方へ、経済的な問題、仕事の問題、家庭の問題などさまざまな問題の解決に向けた相談と支援の実施		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	情報発信の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	市広報誌・HPなどを通じ、相談窓口や生活困窮者への支援施策の周知を行う
	実績	事業実績	ホームページへの掲載やチラシなどにより、相談窓口の周知を行った。 また、様々な相談に対し、適切と思われる支援施策等の情報提供や案内を行った。

事業名 自立相談支援事業（仕事とくらしの相談室ぷらす）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	市の広報やホームページなどを通じて相談窓口や生活困窮者への支援施策などの周知を継続。
	実績	事業実績	相談員3名、就労支援員2名による相談支援事業を実施。様々な課題を抱える方に対して、問題解決に向けた支援を実施した。 相談件数95件
令和6年度	計画	事業計画	市の広報やホームページなどを通じて相談窓口や生活困窮者への支援施策などの周知を継続。
	実績	事業実績	相談員3名、就労支援員2名による相談支援事業を実施。様々な課題を抱える方に対して、問題解決に向けた支援を実施した。 相談件数102件
令和7年度	計画	事業計画	市の広報やホームページなどを通じて相談窓口や生活困窮者への支援施策などの周知を継続。
	実績	事業実績	相談員3名、就労支援員2名による相談支援事業を実施。様々な課題を抱える方に対して、問題解決に向けた支援を実施した。 相談件数103件
令和8年度	計画	事業計画	市の広報やホームページなどを通じて相談窓口や生活困窮者への支援施策などの周知を継続。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	消費生活センターでの相談事業	番号	123
		担当課	産業振興課
事業の概要	消費生活相談員が、事業者との契約や商品・サービスの品質等に関する相談を受け、助言や必要に応じてあっせんを行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談件数（単位：件）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	580	590	600	610	620
実績値	578	557	640	719	
評価	B	B	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
D：事業未実施
－：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	相談員 2 名(会計年度任用職員) による週 5 日の相談業務を行う。
	実績	事業実績	相談員 2 名(会計年度任用職員) による週 5 日の相談業務を行った。相談窓口の周知啓発に努めた。

事業名 消費生活センターでの相談事業

担当課 産業振興課

令和5年度	計画	事業計画	相談員2名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。引き続き相談窓口の周知啓発に努める。
	実績	事業実績	相談員2名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行った。相談窓口の周知啓発に努めた。
令和6年度	計画	事業計画	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。引き続き相談窓口の周知啓発に努める。
	実績	事業実績	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行った。相談窓口の周知啓発に努めた。
令和7年度	計画	事業計画	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。引き続き相談窓口の周知啓発に努める。
	実績	事業実績	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。引き続き相談窓口の周知啓発に努めた。
令和8年度	計画	事業計画	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。引き続き相談窓口の周知啓発に努める。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	福祉関係情報発信事業（再掲）	番号	124
		担当課	市社協
事業の概要	相談窓口の周知を図る		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 1 相談窓口に関する情報発信の充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	各種情報発信（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	社協だより、ホームページへの掲載と市広報への掲載を継続する。
	実績	事業実績	社協だより、ホームページ、SNS、市広報において、福祉情報の発信に努めた。

令和5年度	計画	事業計画	社協だより、ホームページ、SNSへの掲載と市広報への掲載を継続する。
	実績	事業実績	社協だより、ホームページ、SNS、市広報において、福祉情報の発信に努めた。
令和6年度	計画	事業計画	社協だより、ホームページ、SNSへの掲載と市広報への掲載を継続する。
	実績	事業実績	社協だより、ホームページ、SNS、市広報において、相談窓口情報の発信に努めた。
令和7年度	計画	事業計画	社協だより、ホームページ、SNSへの掲載と市広報への掲載を継続する。
	実績	事業実績	社協だより、ホームページへの掲載と市広報への掲載を継続した。SNSについては掲載が不十分であった。
令和8年度	計画	事業計画	社協だより、ホームページ、SNSへの掲載と市広報への掲載を継続する。 各関係機関へ広報チラシを配布する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	高齢者総合窓口（地域包括支援センター） （再掲）	番号	125
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	高齢者の医療・介護等、健康な生活に関する相談の受付		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	受け付けた相談に対応した件数（単位：件）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	12500	12500	12500	12500	12500
実績値	15292	15661	17658	18671	
評価	B	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	高齢者の健康な生活に関する相談をを受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3つの地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。

令和5年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3つの地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。
令和6年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3か所の地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。
令和7年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3か所の地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。
令和8年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	相談支援事業（再掲）	番号	126
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	障がいのある方が生き生きとその人らしく地域生活を営めるよう、相談支援をおこなう		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	ネットワーク会議の開催回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	8	8	8	8	8
実績値	8	8	8	8	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	市内の指定特定・指定障害児相談支援事業所、および委託相談支援事業所とのネットワーク会議を開催し、市の相談支援のレベルアップを図る。
	実績	事業実績	市内の指定特定・指定障害児相談支援事業所、および委託相談支援事業所とのネットワーク会議を開催 ・ネットワーク会議 8 回開催 ・令和 4 年 9 月 5 日 スキルアップ研修開催

事業名 相談支援事業（再掲）
担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	市内の指定特定・指定障害児相談支援事業所、および委託相談支援事業所とのネットワーク会議を開催し、市の相談支援のレベルアップを図る。
	実績	事業実績	市内の指定特定・指定障害児相談支援事業所、および委託相談支援事業所とのネットワーク会議を開催 ・ネットワーク会議 8回開催
令和6年度	計画	事業計画	市内の指定特定・指定障害児相談支援事業所、および委託相談支援事業所とのネットワーク会議を開催し、市の相談支援のレベルアップを図る。
	実績	事業実績	市内の指定特定・指定障害児相談支援事業所、および委託相談支援事業所とのネットワーク会議を開催 ・ネットワーク会議 8回開催
令和7年度	計画	事業計画	市内の指定特定・指定障害児相談支援事業所、および委託相談支援事業所とのネットワーク会議を開催し、市の相談支援のレベルアップを図る。
	実績	事業実績	市内の指定特定・指定障害児相談支援事業所、および委託相談支援事業所とのネットワーク会議を開催することができた。
令和8年度	計画	事業計画	市内の指定特定・指定障害児相談支援事業所、および委託相談支援事業所とのネットワーク会議を開催し、市の相談支援のレベルアップを図る。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	市民無料法律相談事業（再掲）	番号	127
		担当課	人権啓発推進課
事業の概要	弁護士による『市民無料法律相談』を実施。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	法律相談の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	毎月第 1、第 3 水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第 1、第 3 水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施した。

事業名 市民無料法律相談事業（再掲）

担当課 人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	毎月第1、第3水曜日の午後に弁護士による『市民無料法律相談』を実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	成年後見制度利用促進事業（成年後見ステーション）（再掲）	番号	128
		担当課	社会福祉課・高齢者支援課・子育て支援課・障がい福祉課・市社協
事業の概要	認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な方の権利を守り、住み慣れた地域で、その方らしく生活できるように関係機関が連携して支援を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	啓発活動の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を行う。
	実績	事業実績	成年後見ステーションのチラシを作成し、関係機関等へ配布した。 商業施設にて制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発事業を行い、幅広い層への周知に向けた広報を行った。

事業名 成年後見制度利用促進事業（成年後見ステーション）（再掲）

担当課 社会福祉課・高齢者支援課・子育て支援課・障がい福祉課・市社協

令和5年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。
	実績	事業実績	成年後見制度・権利擁護に関する相談窓口のリーフレットを作成し、随時配布。 市役所ロビースペースにてパネル展示や関連資料の配架により制度の周知啓発を実施。また、支援機関向けに基礎研修を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた広報、啓発活動を継続して実施。研修や展示など幅広い層に向けた啓発活動を実施する。
	実績	事業実績	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行った。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行った。
令和7年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。
	実績	事業実績	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行った。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行った。
令和8年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	女性交流支援ルーム事業（女性の相談室） （再掲）	番号	129
		担当課	人権啓発推進課
事業の概要	女性が生きていく中でのさまざまな悩みを聴き、共に考え、次の一步を踏み出すための女性相談（専門相談、法律相談、一般相談）を実施。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	女性の相談室の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	専門相談（フェミニストカウンセリング）：定期相談に加え、夜間相談、出張相談、臨時相談を行い、1 か月に 3 回相談の機会を設ける。 法律相談：毎月第 4 水曜日に女性弁護士による無料法律相談を実施。 一般相談：平日 10 時～17 時に電話相談、面接相談を実施。
	実績	事業実績	・専門相談 30 回実施、専門相談（出張）3 回実施、専門相談（夜間）3 回実施。専門相談（出張）では、新たに南部まちづくりセンターの利用を開始した。 ・法律相談 12 回実施。 ・一般相談（毎週月～金曜日）相談件数 242 件

事業名 女性交流支援ルーム事業（女性の相談室）（再掲）

担当課 人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	専門相談（フェミニストカウンセリング）：定期相談に加え、夜間相談、出張相談、臨時相談を行い、1か月に3回相談の機会を設ける。 法律相談：毎月第4水曜日に女性弁護士による無料法律相談を実施。 一般相談：平日10時～17時に電話相談、面接相談を実施。
	実績	事業実績	・専門相談 30回実施、専門相談（出張）3回実施、専門相談（夜間）3回実施。 ・法律相談 12回実施。 ・一般相談（毎週月～金曜日）相談件数 183件
令和6年度	計画	事業計画	専門相談（フェミニストカウンセリング）：定期相談に加え、夜間相談、出張相談、臨時相談を行い、1か月に3回相談の機会を設ける。 法律相談：毎月第4水曜日に女性弁護士による無料法律相談を実施。 一般相談：平日10時～17時に電話相談、面接相談を実施。
	実績	事業実績	・専門相談 30回実施、専門相談（出張）3回実施、専門相談（夜間）3回実施。 ・法律相談 12回実施。 ・一般相談（毎週月～金曜日）相談件数 285件
令和7年度	計画	事業計画	専門相談（フェミニストカウンセリング）：定期相談に加え、夜間相談、午前相談、臨時相談を行い、1か月に3回相談の機会を設ける。 法律相談：毎月第4水曜日に女性弁護士による無料法律相談を実施。1回につき3枠から4枠に拡充。 一般相談：平日10時～17時に電話相談、面接相談を実施。
	実績	事業実績	・専門相談 24回実施、専門相談（臨時）6回実施、専門相談（午前）3回実施、専門相談（夜間）3回実施。 ・法律相談 12回実施。 ・一般相談（毎週月～金曜日）相談件数 442件
令和8年度	計画	事業計画	専門相談（フェミニストカウンセリング）：定期相談に加え、夜間相談、午前相談、臨時相談を行い、1か月に3回相談の機会を設ける。 法律相談：毎月第4水曜日に女性弁護士による無料法律相談を実施。 一般相談：平日10時～17時に電話相談、面接相談を実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	家庭児童相談室での相談事業（再掲）	番号	130
		担当課	子育て支援課
事業の概要	子どもにの虐待に関する相談体制の充実を図る。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施した。

事業名 家庭児童相談室での相談事業（再掲）

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	健康相談の実施	番号	131
		担当課	健康推進課
事業の概要	各種健康相談の実施		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の合計実施回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	18	18	18	18	実施
実績値	15	19	14	9	
評価	B	B	B	C	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の実施
	実績	事業実績	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」を実施した

事業名 健康相談の実施

担当課 健康推進課

令和5年度	計画	事業計画	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の実施
	実績	事業実績	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」を実施した
令和6年度	計画	事業計画	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の実施
	実績	事業実績	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」を実施した
令和7年度	計画	事業計画	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の実施
	実績	事業実績	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の実施した。 毎月、広報等で周知しているが今年度は利用が少なかった。
令和8年度	計画	事業計画	「保健師・栄養士による相談」「医師による健康相談」「専門医によるこころの健康相談」の実施
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	障害者生活支援センター「ふらっと」による相談事業（再掲）	番号	132
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	京田辺市に居住する様々な障害のある方の自立した社会生活の援助、および必要な機関との連携をおこなう		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	有資格者や経験値のある相談員の配置（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	維持	維持	維持	維持	維持
実績値	維持	維持	実施	維持	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	有資格者や一定以上の経験値のある相談員やの配置により、機能充実を図るとともに、充実した相談支援体制を構築する。
	実績	事業実績	有資格者の配置 ・精神保健福祉士、社会福祉士配置

事業名 障害者生活支援センター「ふらっと」による相談事業（再掲）

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	有資格者や一定以上の経験値のある相談員やの配置により、機能充実を図るとともに、充実した相談支援体制を構築する。
	実績	事業実績	有資格者の配置 ・精神保健福祉士、社会福祉士配置
令和6年度	計画	事業計画	有資格者や一定以上の経験値のある相談員やの配置により、機能充実を図るとともに、充実した相談支援体制を構築する。
	実績	事業実績	有資格者の配置 ・精神保健福祉士、社会福祉士配置
令和7年度	計画	事業計画	有資格者や一定以上の経験値のある相談員やの配置により、機能充実を図るとともに、充実した相談支援体制を構築する。
	実績	事業実績	有資格者の配置 ・精神保健福祉士、社会福祉士配置
令和8年度	計画	事業計画	有資格者や一定以上の経験値のある相談員やの配置により、機能充実を図るとともに、充実した相談支援体制を構築する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	市虐待防止センターほか、相談機関での相談対応（再掲）	番号	133
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	虐待通報を受けた際には、基幹相談支援センターと連携し、対応をおこなう		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	有資格の相談員の配置（単位：一）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	維持	維持	維持	実施	維持
実績値	維持	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 ー：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	有資格の相談員の配置 ・基幹相談支援センター 社会福祉士配置

事業名 市虐待防止センターほか、相談機関での相談対応（再掲）

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	有資格の相談員の配置 ・基幹相談支援センター 社会福祉士配置
令和6年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	有資格の相談員の配置 ・基幹相談支援センター 社会福祉士配置
令和7年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	有資格の相談員の配置 ・基幹相談支援センター 社会福祉士配置
令和8年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	市民相談事業【なやみごと相談（人権・行政）】（再掲）	番号	134
		担当課	人権啓発推進課
事業の概要	なやみごと相談委員（人権擁護委員と行政相談委員で構成）による、市民に問題解決の糸口をつかんでいただくための相談を実施。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	なやみごと相談の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	毎月第 2・第 4 水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第 2・第 4 水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施した。

事業名 市民相談事業【なやみごと相談（人権・行政）】（再掲）

担当課 人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	毎月第2・第4水曜日の午後になやみごと相談委員が、問題解決の糸口をつかんでいただくための『なやみごと相談』を実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	介護相談員派遣事業（再掲）	番号	135
		担当課	介護保険課
事業の概要	社会福祉施設等の苦情及び相談対応の充実		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	派遣回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	340	340	160	160	160
実績値	0 回	0	37	132	
評価	D	D	C	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍により社会福祉施設等での面会ができず、相談員を派遣することができなかった

事業名 介護相談員派遣事業（再掲）

担当課 介護保険課

令和5年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍により社会福祉施設等での面会ができず、相談員を派遣することができなかった
令和6年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍の影響で病院側に受け入れてもらえず、実施できなかったが、11月以降受け入れ可能である施設から順次再開した。
令和7年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍の影響で病院側に受け入れてもらえない時期があったが、令和6年11月以降に受入可能施設から順次再開した。また、令和7年10月から2名増員し、前年度よりも訪問回数を増やすことができた。
令和8年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	こども家庭センター子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業（再掲）	番号	136
		担当課	子育て支援課
事業の概要	子育てに関する相談を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談事業の実施。（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」での相談事業の実施。
	実績	事業実績	子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」での相談事業を実施した。

事業名 こども家庭センター子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業（再掲）

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」での相談事業の実施。
	実績	事業実績	子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」での相談事業を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業を実施。
	実績	事業実績	子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業を実施。
	実績	事業実績	子育て相談室「はぐはぐ」で子育てに関する相談等を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	子育て相談室「はぐはぐ」での相談事業を実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	こども家庭センター家庭児童相談室での相談事業（再掲）	番号	137
		担当課	子育て支援課
事業の概要	各課で連携し子どもにの虐待に関する相談体制の充実を図る。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。

事業名 こども家庭センター家庭児童相談室での相談事業（再掲）

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、状況に応じた相談援助活動を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	自立相談支援事業（仕事とくらしの相談室 ぷらす）（再掲）	番号	138
		担当課	社会福祉課
事業の概要	生活に困窮している方、または困窮するおそれがある市民の方へ、経済的な問題、仕事の問題、家庭の問題などさまざまな問題の解決に向けた相談と支援の実施		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談支援の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	相談員 3 名・就労支援員 2 名により相談支援の実施
	実績	事業実績	相談員 3 名、就労支援員 2 名による相談支援事業を実施。様々な課題を抱える方に対して、問題解決に向けた支援を実施した。 相談件数 130 件

事業名 自立相談支援事業（仕事とくらしの相談室ぷらす）（再掲）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	相談員3名、就労支援員2名による相談、支援の実施。新型コロナウイルス感染症の影響や物価高騰などの影響による生活困窮相談に引き続き対応する。
	実績	事業実績	相談員3名、就労支援員2名による相談支援事業を実施。様々な課題を抱える方に対して、問題解決に向けた支援を実施した。 相談件数95件
令和6年度	計画	事業計画	相談員3名、就労支援員2名による相談、支援の実施。新型コロナウイルス感染症の影響や物価高騰などの影響による生活困窮相談に引き続き対応する。
	実績	事業実績	相談員3名、就労支援員2名による相談支援事業を実施。様々な課題を抱える方に対して、問題解決に向けた支援を実施した。 相談件数102件
令和7年度	計画	事業計画	相談員3名、就労支援員2名による相談、支援の実施。新型コロナウイルス感染症の影響や物価高騰などの影響による生活困窮相談に引き続き対応する。
	実績	事業実績	相談員3名、就労支援員2名による相談支援事業を実施。様々な課題を抱える方に対して、問題解決に向けた支援を実施した。 相談件数103件
令和8年度	計画	事業計画	相談員3名、就労支援員2名による相談、支援の実施。物価高騰などの影響による生活困窮相談に引き続き対応する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	消費生活センターでの相談事業（再掲）	番号	139
		担当課	産業振興課
事業の概要	消費生活相談員が、事業者との契約や商品・サービスの品質等に関する相談を受け、助言や必要に応じてあっせんを行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談件数 （単位：件）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	580	590	600	610	620
実績値	578	557	640	719	
評価	B	B	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	相談員 2 名(会計年度任用職員) による週 5 日の相談業務を行う。
	実績	事業実績	相談員 2 名(会計年度任用職員) による週 5 日の相談業務を行った。

事業名 消費生活センターでの相談事業（再掲）
担当課 産業振興課

令和5年度	計画	事業計画	相談員2名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。
	実績	事業実績	相談員2名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行った。相談窓口の周知啓発に努めた。
令和6年度	計画	事業計画	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。引き続き相談窓口の周知啓発に努める。
	実績	事業実績	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行った。相談窓口の周知啓発に努めた。
令和7年度	計画	事業計画	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。引き続き相談窓口の周知啓発に努める。
	実績	事業実績	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。引き続き相談窓口の周知啓発に努めた。
令和8年度	計画	事業計画	相談員3名(会計年度任用職員)による週5日の相談業務を行う。引き続き相談窓口の周知啓発に努める。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	専門相談事業	番号	140
		担当課	市社協
事業の概要	法律的な解決が必要な問題について専門相談窓口を開設します		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 2 各種相談窓口の充実・強化

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談窓口の開設 （単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	弁護士相談・司法書士相談・税務相談・ 成年後見制度相談を開設します
	実績	事業実績	弁護士相談・司法書士相談・税務相談・ 成年後見制度相談の窓口を開設し、対応を行った。

事業名 専門相談事業

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	弁護士相談・司法書士相談・税務相談・成年後見制度相談の窓口を開設する。
	実績	事業実績	弁護士相談・司法書士相談・税務相談・成年後見制度相談の窓口を開設し、対応を行った。
令和6年度	計画	事業計画	弁護士相談・司法書士相談・税務相談・成年後見制度相談の窓口を開設する。
	実績	事業実績	さまざまな分野の法律的な相談が出来る窓口として、専門相談を行った。
令和7年度	計画	事業計画	弁護士相談・司法書士相談・税務相談・成年後見制度相談、ひきこもり専門相談窓口を開設する。
	実績	事業実績	弁護士相談・司法書士相談・税務相談・成年後見制度相談、ひきこもり専門相談窓口を開設した。
令和8年度	計画	事業計画	弁護士相談・司法書士相談・税務相談・成年後見制度相談、ひきこもり専門相談窓口を開設する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	介護相談員派遣事業（再掲）	番号	141
		担当課	介護保険課
事業の概要	社会福祉施設等の苦情及び相談対応の充実		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 3 気軽に相談しやすい環境づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	派遣回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	340	340	160	160	160
実績値	0 回	0	37	132	
評価	D	D	C	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍により社会福祉施設等での面会ができず、相談員を派遣することができなかった

事業名 介護相談員派遣事業（再掲）

担当課 介護保険課

令和5年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍により社会福祉施設等での面会ができず、相談員を派遣することができなかった
令和6年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍の影響で病院側に受け入れてもらえず、実施できなかったが、11月以降受け入れ可能である施設から順次再開した。
令和7年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	コロナ禍の影響で病院側に受け入れてもらえない時期があったが、令和6年11月以降に受入可能施設から順次再開した。また、令和7年10月から2名増員し、前年度よりも訪問回数を増やすことができた。
令和8年度	計画	事業計画	社会福祉施設等へ介護相談員を派遣し、利用者の不安や疑問の解決を支援する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	重層的支援体制整備事業（再掲）	番号	142
		担当課	社会福祉課
事業の概要	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズについて関係機関が連携し、各分野を超えて総合的に対応する支援体制を整備する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 3 気軽に相談しやすい環境づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携会議の開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	6	6	6
実績値	1	9	6	11	
評価	B	A	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備に向けた準備として、福祉部門における連携強化のための連携会議の立ち上げと開催する。
	実績	事業実績	福祉部関係各課の管理職を交えた重層的支援体制整備事業に係る勉強会の開催および体制整備に向けた検討を行うワーキンググループを立ち上げた。 ・重層的支援体制整備事業に係る勉強会(12/27 開催) ・第 1 回ワーキング(3/3 開催)

事業名 重層的支援体制整備事業（再掲）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備事業の準備のため、ワーキング部会を定期的を開催し、包括的支援体制の構築に向けた取り組みを進めた。地域団体との連携（地域づくり事業・参加支援事業）について具体的に検討を行う。
	実績	事業実績	ワーキンググループで事業実施に向けたスケジュールと事業の包括的支援体制の全体像について検討した。また、関係機関や管理職を交えた部内勉強会や関係課へのヒアリングを実施し、事業の意義や実施イメージについて共有を図った。 ・ワーキング 8回 ・部内勉強会 1回（2月9日開催）
令和6年度	計画	事業計画	ワーキング部会を定期的を開催し、事業開始に向けた取り組みを進める。庁内の連携体制構築に向けて、関係する部署との協議や研修を実施する。地域の関係団体との連携（地域づくり事業・参加支援事業）について具体的に検討を行う。
	実績	事業実績	先進自治体の視察やヒアリングを行い、本市における包括的支援体制について検討した。また、関係機関と地域づくり事業についての協議を開始した。各分野の相談支援を担当する職員を対象とした勉強会を開催し、包括的支援体制構築に向けた取り組みについての意識醸成を図った。 ・ワーキング 6回
令和7年度	計画	事業計画	移行準備事業を開始し、福祉分野の既存の相談体制を活かしつつ、多機関が協働して課題解決にあたる体制を整備する。関係機関と連携した地域づくりの取り組みを推進する。
	実績	事業実績	府が実施する包括的支援体制構築に向けたモデル事業に取り組み、関係課や関係機関と協働で市のネットワーク形成図を作成し認識の統一を図った。各分野の相談窓口担当者による連携会議を定期開催し、複雑困難な課題を抱える方の支援について検討した。地域づくりのプラットフォーム（つながる広場たなごころ）立ち上げに取り組んだ。 ・ワーキング 3回 ・包括的相談支援のあり方検討会議 8回
令和8年度	計画	事業計画	既存の相談支援体制を活かし、複雑困難な課題を抱える方の支援について、多機関が協働して支援を実施する体制を整える。 参加支援の取り組みを明確化し、相談支援・地域づくりとの一体的実施に向けた仕組みを推進する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	民生委員・児童委員による相談	番号	143
		担当課	社会福祉課
事業の概要	必要な支援を受けられるよう、地域の専門機関への「つなぎ役」としての役割として、住民からのさまざまな生活上の困りごとや心配ごとに関する相談の実施		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 3 気軽に相談しやすい環境づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	法に基づく「守秘義務」に十分留意し、住民の方からの相談に随時対応する。
	実績	事業実績	委員それぞれの担当地域の中で定期的に訪問や見守りを行い、住民の相談等の役割を担った。

事業名 民生委員・児童委員による相談

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	訪問や見守りを継続して行い、住民が気軽に相談できる環境を整える。
	実績	事業実績	委員それぞれの担当地域の中で定期的に訪問や見守りを行い、住民の相談等の役割を担った。
令和6年度	計画	事業計画	訪問や見守りを継続して行い、住民が気軽に相談できる環境を整える。
	実績	事業実績	委員それぞれの担当地域の中で定期的に訪問や見守りを行い、住民の相談等の役割を担った。
令和7年度	計画	事業計画	訪問や見守りを継続して行い、住民が気軽に相談できる環境を整える。
	実績	事業実績	委員それぞれの担当地域の中で定期的に訪問や見守りを行い、住民の相談等の役割を担った。
令和8年度	計画	事業計画	訪問や見守りを継続して行い、住民が気軽に相談できる環境を整える。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	職員研修事業	番号	144
		担当課	職員課
事業の概要	職員の能力開発や意識改革を支援し、資質の向上を図るため、職員研修を実施する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 3 気軽に相談しやすい環境づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	研修の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	住民サービスの向上に繋げるため、実地に即した「接遇訓練研修」及び「接遇実地研修」を実施する。
	実績	事業実績	住民サービスの向上に繋げるため、実地に即した「接遇訓練研修」及び「接遇実地研修」を実施した。 ・接遇訓練研修（8/1～10/20） ・接遇実地研修（11/28～12/22）

事業名 職員研修事業

担当課 職員課

令和5年度	計画	事業計画	住民サービスの向上に繋げるため、実地に即した「接遇訓練研修」及び「接遇実地研修」を実施する。
	実績	事業実績	住民サービスの向上に繋げるため、実地に即した「接遇訓練研修」及び「接遇実地研修」を実施した。 ・接遇訓練研修（9/29～10/27） ・接遇実地研修（11/27～12/22）
令和6年度	計画	事業計画	住民サービスの向上に繋げるため、実地に即した「接遇訓練研修」及び「接遇実地研修」を実施する。
	実績	事業実績	住民サービスの向上に繋げるため、実地に即した「接遇訓練研修」及び「接遇実地研修」を実施した。 ・新規採用職員接遇訓練研修（4/8） ・接遇訓練研修（11/29～12/27） ・接遇実地研修（12/2～12/23）
令和7年度	計画	事業計画	住民サービスの向上に繋げるため、実地に即した「接遇訓練研修」及び「接遇実地研修」を実施する。
	実績	事業実績	住民サービスの向上に繋げるため、実地に即した「接遇訓練研修」及び「接遇実地研修」を実施した。 ・新規採用職員接遇訓練研修（4/6） ・接遇訓練研修（10/31～12/1） ・接遇実地研修（11/27～12/22）
令和8年度	計画	事業計画	住民サービスの向上に繋げるため、実地に即した「接遇研修」及び「接遇実地研修」を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	一般相談事業（ふれあい相談・心配ごと相談）	番号	145
		担当課	市社協
事業の概要	心配なことなど解決の糸口を見つけられるよう一緒に考え取り組んでいきます		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 6 気軽に相談できる体制をめざそう
施策	施策 3 気軽に相談しやすい環境づくり

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談窓口の開設（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	電話相談・来所・FAX・メール
	実績	事業実績	電話、訪問、来所、FAX、メールにて、相談の対応を行った。

事業名 一般相談事業（ふれあい相談・心配ごと相談）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	電話、訪問、来所、FAX、メールにて、相談の対応を行う。
	実績	事業実績	電話、訪問、来所、FAX、メールにて、相談の対応を行った。
令和6年度	計画	事業計画	電話、訪問、来所、FAX、メールにて、相談の対応を行う。
	実績	事業実績	ふれあい相談室による日々の相談窓口としての対応と、心配ごと相談による定例相談日において対応を行う。
令和7年度	計画	事業計画	電話、訪問、来所、FAX、メールにて、相談の対応を行う。
	実績	事業実績	電話、訪問、来所、FAX、メールにて、相談の対応を行った。
令和8年度	計画	事業計画	電話、訪問、来所、FAX、メールにて、相談の対応を行う。 総合相談会の開催予定。（年2回）
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	重層的支援体制整備事業（再掲）	番号	146
		担当課	社会福祉課
事業の概要	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズについて関係機関が連携し、各分野を超えて総合的に対応する支援体制を整備する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 1 断らない相談支援体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携会議の開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	6	6	6
実績値	1	9	6	11	
評価	B	A	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備に向けた準備として、福祉部門における連携強化のための連携会議の立ち上げと開催する。
	実績	事業実績	福祉部関係各課の管理職を交えた重層的支援体制整備事業に係る勉強会の開催および体制整備に向けた検討を行うワーキンググループを立ち上げた。 ・重層的支援体制整備事業に係る勉強会(12/27 開催) ・第 1 回ワーキング(3/3 開催)

事業名 重層的支援体制整備事業（再掲）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備事業の準備として、ワーキング部会にて具体的取り組み内容等について検討し、包括的支援体制の構築に向けた取り組みを進める。
	実績	事業実績	ワーキンググループで事業実施に向けたスケジュールと事業の包括的支援体制の全体像について検討した。また、関係機関や管理職を交えた部内勉強会や関係課へのヒアリングを実施し、事業の意義や実施イメージについて共有を図った。 ・ワーキング 8回 ・部内勉強会 1回（2月9日開催）
令和6年度	計画	事業計画	ワーキング部会を定期的に開催し、事業開始に向けた取り組みを進める。庁内の連携体制構築に向けて、関係する部署との協議や研修を実施する。地域の関係団体との連携（地域づくり事業・参加支援事業）について具体的に検討を行う。
	実績	事業実績	先進自治体の視察やヒアリングを行い、本市における包括的支援体制について検討した。また、関係機関と地域づくり事業についての協議を開始した。各分野の相談支援を担当する職員を対象とした勉強会を開催し、包括的支援体制構築に向けた取り組みについての意識醸成を図った。 ・ワーキング 6回
令和7年度	計画	事業計画	移行準備事業を開始し、福祉分野の既存の相談体制を活かしつつ、多機関が協働して課題解決にあたる体制を整備する。 関係機関と連携した地域づくりの取り組みを推進する。
	実績	事業実績	府が実施する包括的支援体制構築に向けたモデル事業に取り組み、関係課や関係機関と協働で市のネットワーク形成図を作成し認識の統一を図った。各分野の相談窓口担当者による連携会議を定期開催し、複雑困難な課題を抱える方の支援について検討した。 地域づくりのプラットフォーム（つながる広場たなごころ）立ち上げに取り組んだ。 ・ワーキング 3回 ・包括的相談支援のあり方検討会議 8回
令和8年度	計画	事業計画	既存の相談支援体制を活かし、複雑困難な課題を抱える方の支援について、多機関が協働して支援を実施する体制を整える。 参加支援の取り組みを明確化し、相談支援・地域づくりとの一体的実施に向けた仕組みを推進する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市絆ネット支援事業（再掲）	番号	147
		担当課	市社協
事業の概要	関係機関と地域の連携のためのネットワークづくり		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 1 断らない相談支援体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	関係機関と連携して、民生委員・児童委員や地域役員等を対象に研修会の実施、見守りや声かけの啓発をする。
	実績	事業実績	自立支援協議会に参加し、関係機関と取組を行った。 きょうと地域福祉活動実践交流会にサテライト会場設置（zoom）による参加。会場でのグループワークを行った

事業名 京田辺市絆ネット支援事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	地域の見守り活動の状況の確認、課題や必要に応じて訓練の実施につなげる。 まちづくりサポーター企業の募集をする
	実績	事業実績	地域の見守り活動への支援と、まちづくりサポーター企業による見守りお散歩マップの作成、配布を行った。
令和6年度	計画	事業計画	地域の見守り活動の状況の確認と、課題や必要に応じた訓練等の実施。まちづくりサポーター企業を活用した見守り活動の推進を図る。
	実績	事業実績	まちづくりサポーター企業によるお散歩見守りマップの作成と配布を行った
令和7年度	計画	事業計画	地域の見守り活動の状況の把握と課題や必要に応じた訓練や協議の実施 まちづくりサポーター企業等による見守り活動
	実績	事業実績	まちづくりサポーター企業によるお散歩見守りマップの作成と配布を行った。 あんあん宝生苑圏域で実施する見守り訓練への参画
令和8年度	計画	事業計画	地域の見守り活動の状況の把握と必要な支援の実施 まちづくりサポーター企業による見守り活動等の推進
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	重層的支援体制整備事業（再掲）	番号	148
		担当課	社会福祉課
事業の概要	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズについて関係機関が連携し、各分野を超えて総合的に対応する支援体制を整備する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 2 多機関による情報共有、支援体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携会議の開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	6	6	6
実績値	1	9	6	11	
評価	B	A	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備に向けた準備として、福祉部門における連携強化のための連携会議の立ち上げと開催する。
	実績	事業実績	福祉部関係各課の管理職を交えた重層的支援体制整備事業に係る勉強会の開催および体制整備に向けた検討を行うワーキンググループを立ち上げた。 ・重層的支援体制整備事業に係る勉強会(12/27 開催) ・第 1 回ワーキング(3/3 開催)

事業名 重層的支援体制整備事業（再掲）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備事業の準備として、ワーキング部会にて具体的取り組み内容等について検討し、包括的支援体制の構築に向けた取り組みを進める。
	実績	事業実績	ワーキンググループで事業実施に向けたスケジュールと事業の包括的支援体制の全体像について検討した。また、関係機関や管理職を交えた部内勉強会や関係課へのヒアリングを実施し、事業の意義や実施イメージについて共有を図った。 ・ワーキング 8回 ・部内勉強会 1回（2月9日開催）
令和6年度	計画	事業計画	ワーキング部会を定期的に開催し、事業開始に向けた取り組みを進める。庁内の連携体制構築に向けて、関係する部署との協議や研修を実施する。地域の関係団体との連携（地域づくり事業・参加支援事業）について具体的に検討を行う。
	実績	事業実績	先進自治体の視察やヒアリングを行い、本市における包括的支援体制について検討した。また、関係機関と地域づくり事業についての協議を開始した。各分野の相談支援を担当する職員を対象とした勉強会を開催し、包括的支援体制構築に向けた取り組みについての意識醸成を図った。 ・ワーキング 6回
令和7年度	計画	事業計画	移行準備事業を開始し、福祉分野の既存の相談体制を活かしつつ、多機関が協働して課題解決にあたる体制を整備する。 関係機関と連携した地域づくりの取り組みを推進する。
	実績	事業実績	府が実施する包括的支援体制構築に向けたモデル事業に取り組み、関係課や関係機関と協働で市のネットワーク形成図を作成し認識の統一を図った。各分野の相談窓口担当者による連携会議を定期開催し、複雑困難な課題を抱える方の支援について検討した。 地域づくりのプラットフォーム（つながる広場たなごころ）立ち上げに取り組んだ。 ・ワーキング 3回 ・包括的相談支援のあり方検討会議 8回
令和8年度	計画	事業計画	既存の相談支援体制を活かし、複雑困難な課題を抱える方の支援について、多機関が協働して支援を実施する体制を整える。 参加支援の取り組みを明確化し、相談支援・地域づくりとの一体的実施に向けた仕組みを推進する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市絆ネット支援事業（再掲）	番号	149
		担当課	市社協
事業の概要	関係機関と地域の連携のためのネットワークづくり		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 2 多機関による情報共有、支援体制の構築

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	関係機関と連携して、民生委員・児童委員や地域役員等を対象に研修会の実施、見守りや声かけの啓発をする。
	実績	事業実績	自立支援協議会に参加し、関係機関と取組を行った。きょうと地域福祉活動実践交流会にサテライト会場設置（zoom）による参加。会場でのグループワークを行った

事業名 京田辺市絆ネット支援事業（再掲）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	関係機関と連携して、民生委員・児童委員や地域役員等を対象に研修会の実施、見守りや声かけの啓発をする。
	実績	事業実績	市自立支援協議会の地域生活支援部会と連携し、社協の会議の場で、分会長に向けて障がい者への対応の啓発を行った。
令和6年度	計画	事業計画	関係機関との連携を図り、地域資源とつなぐための取組みを実施する。
	実績	事業実績	「企業活動と福祉をつなげる」研修会において障がい者就労事業所三休と自立支援協議会に参画いただき理解と連携を図る場とした。
令和7年度	計画	事業計画	関係機関との連携を図り、地域資源とつなぐための取組の実施
	実績	事業実績	「つながる広場たなごころ」を開催。企業、事業所をはじめ、相談支援機関、地域活動団体などが参加し、交流会形式でのつながりづくりをはかった。 (1 / 27 41名参加)
令和8年度	計画	事業計画	「つながる広場たなごころ」を年3回開催予定。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	重層的支援体制整備事業（再掲）	番号	150
		担当課	社会福祉課
事業の概要	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズについて関係機関が連携し、各分野を超えて総合的に対応する支援体制を整備する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 3 福祉サービスや支援のさらなる充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携会議の開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	1	2	6	6	6
実績値	1	9	6	11	
評価	B	A	B	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備に向けた準備として、福祉部門における連携強化のための連携会議の立ち上げと開催する。
	実績	事業実績	福祉部関係各課の管理職を交えた重層的支援体制整備事業に係る勉強会の開催および体制整備に向けた検討を行うワーキンググループを立ち上げた。 ・重層的支援体制整備事業に係る勉強会(12/27 開催) ・第 1 回ワーキング(3/3 開催)

事業名 重層的支援体制整備事業（再掲）

担当課 社会福祉課

令和5年度	計画	事業計画	重層的支援体制整備事業の準備として、ワーキング部会にて具体的取り組み内容等について検討し、包括的支援体制の構築に向けた取り組みを進める。
	実績	事業実績	ワーキンググループで事業実施に向けたスケジュールと事業の包括的支援体制の全体像について検討した。また、関係機関や管理職を交えた部内勉強会や関係課へのヒアリングを実施し、事業の意義や実施イメージについて共有を図った。 ・ワーキング 8回 ・部内勉強会 1回（2月9日開催）
令和6年度	計画	事業計画	ワーキング部会を定期的に開催し、事業開始に向けた取り組みを進める。庁内の連携体制構築に向けて、関係する部署との協議や研修を実施する。地域の関係団体との連携（地域づくり事業・参加支援事業）について具体的に検討を行う。
	実績	事業実績	先進自治体の視察やヒアリングを行い、本市における包括的支援体制について検討した。また、関係機関と地域づくり事業についての協議を開始した。各分野の相談支援を担当する職員を対象とした勉強会を開催し、包括的支援体制構築に向けた取り組みについての意識醸成を図った。 ・ワーキング 6回
令和7年度	計画	事業計画	移行準備事業を開始し、福祉分野の既存の相談体制を活かしつつ、多機関が協働して課題解決にあたる体制を整備する。 関係機関と連携した地域づくりの取り組みを推進する。
	実績	事業実績	府が実施する包括的支援体制構築に向けたモデル事業に取り組み、関係課や関係機関と協働で市のネットワーク形成図を作成し認識の統一を図った。各分野の相談窓口担当者による連携会議を定期開催し、複雑困難な課題を抱える方の支援について検討した。 地域づくりのプラットフォーム（つながる広場たなごころ）立ち上げに取り組んだ。 ・ワーキング 3回 ・包括的相談支援のあり方検討会議 8回
令和8年度	計画	事業計画	既存の相談支援体制を活かし、複雑困難な課題を抱える方の支援について、多機関が協働して支援を実施する体制を整える。 参加支援の取り組みを明確化し、相談支援・地域づくりとの一体的実施に向けた仕組みを推進する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	成年後見制度利用促進事業（成年後見ステーション）（再掲）	番号	151
		担当課	社会福祉課・高齢者支援課・子育て支援課・障がい福祉課・市社協
事業の概要	対象となる方が適切に制度を利用することができるように、必要に応じて専門的助言を交えながら、関係機関と連携して支援を行う		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 3 福祉サービスや支援のさらなる充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	関係機関との連携による支援の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。
	実績	事業実績	成年後見ステーション運営委員会を開催し、専門職による専門的助言を受け課題の検討等を行い、相談事業に反映させた。（令和 4 年度 3 回開催） また、成年後見ステーションの定例会を実施し、情報共有や課題の検討を実施。（令和 4 年度 6 回開催）

事業名 成年後見制度利用促進事業（成年後見ステーション）（再掲）

担当課 社会福祉課・高齢者支援課・子育て支援課・障がい福祉課・市社協

令和5年度	計画	事業計画	関係各課および関係機関の連携強化と支援体制の充実を図るため、定期的な会議を開催し、情報共有や課題検討を行い、相談事業に活かす。
	実績	事業実績	成年後見ステーション運営委員会を開催し、専門職による専門的助言を交えて支援体制強化に向けた検討を行った（令和5年度3回開催） 各分野の担当者による定例会を実施し、情報共有や具体的取り組みについての協議、事例検討等を行った。（令和5年度6回開催）
令和6年度	計画	事業計画	関係各課および関係機関との連携強化と支援体制の充実を図るために、専門職を交えた会議を開催し、情報共有や課題の検討を行い、具体的取り組みに活かす。
	実績	事業実績	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行った。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行った。
令和7年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。
	実績	事業実績	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行った。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行った。
令和8年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	ひきこもり支援事業（再掲）	番号	152
		担当課	社会福祉課
事業の概要	対象者の社会参加の機会や居場所を提供し、当事者や家族の相談に応じ、関係機関と連携しながら社会参加に向けた支援を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 3 福祉サービスや支援のさらなる充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	支援の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	検討会議によって支援の必要性について検討し、対象者の状態や状況に応じて、訪問や面談、居場所の提供を行い、支援を実施する。
	実績	事業実績	対象者やその家族に対し、支援方針に基づいて、面談や居場所の提供を行い、対象者の状況に応じた支援を実施。

令和5年度	計画	事業計画	支援方針や支援の必要性について、関係者で定期的に評価を行いながら、対象者の状況に応じた支援を実施する。
	実績	事業実績	対象者やその家族に対し、支援方針に基づいて、面談や居場所の提供をいこない、対象者の状況・状態に応じた支援を実施。
令和6年度	計画	事業計画	支援方針や支援の必要性について、関係者で定期的に評価を行いながら対象者の状況に応じた支援を実施する。
	実績	事業実績	ひきこもり支援連絡会議を月1回定例開催し、支援方針の検討や支援体制について協議した。また、課題の分析を行い、体制強化に向けて検討した。
令和7年度	計画	事業計画	リーフレットの配架やホームページへの掲載を継続し、ひきこもり相談窓口の周知に向けた広報啓発を実施。周知啓発を目的とした研修等を実施し、幅広く周知啓発を行う。
	実績	事業実績	ひきこもり支援連絡会議を定期開催し、支援方針の検討や支援体制強化に向けた協議を行った。 市民に向けたひきこもりについての勉強会や支援者向けの研修会を開催し周知啓発の取り組みを実施。また、教育部と連携し、中学3年生を対象に相談窓口のチラシを配布し、相談窓口の周知を行った。
令和8年度	計画	事業計画	リーフレットの配架やホームページへの掲載を継続し、ひきこもり相談窓口の周知に向けた広報啓発を実施。周知啓発を目的とした研修等を実施し、幅広く周知啓発を行う。また、関係機関との支援連絡会議等を活用し、関係機関との情報共有や課題の検討を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	保健・医療・福祉の関係機関との連携	番号	153
		担当課	健康推進課
事業の概要	保健・医療・介護等の関係機関との連携		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 3 福祉サービスや支援のさらなる充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係課との実務担当者会議回数（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	10	10	12	10	実施
実績値	3	12	12	5	
評価	C	A	B	C	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	保健・介護・健診結果などを共有しながら介護予防、保健事業の一体的な実施を進める。
	実績	事業実績	保健・介護・健診結果などを共有しながら介護予防、保健事業の一体的な実施を進めた

事業名 保健・医療・福祉の関係機関との連携

担当課 健康推進課

令和5年度	計画	事業計画	保健・介護・健診結果などを共有しながら介護予防、保健事業の一体的な実施を進める
	実績	事業実績	保健・介護・健診結果などを共有しながら介護予防、保健事業の一体的な実施を進めた
令和6年度	計画	事業計画	保健・介護・健診結果などを共有しながら介護予防、保健事業の一体的な実施を進める
	実績	事業実績	保健・介護・健診結果などを共有しながら介護予防、保健事業の一体的な実施を進めた
令和7年度	計画	事業計画	保健・介護・健診結果などを共有しながら介護予防、保健事業の一体的な実施を進める
	実績	事業実績	保健・介護・健診結果などを共有しながら介護予防、保健事業の一体的な実施を進めた。
令和8年度	計画	事業計画	保健・介護・健診結果などを共有しながら介護予防、保健事業の一体的な実施を進める。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	地域ケア会議事業	番号	154
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	地域の高齢者福祉の関係者が集まり、地域の課題について検討する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 3 福祉サービスや支援のさらなる充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	開催回数 （単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	3	3	3	3	3
実績値	7	5	7	9	
評価	B	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各地域包括支援センターにおいて地域ケア会議を開催する。
	実績	事業実績	圏域の課題について関係者と話し合う地域ケア会議と、ケースについて多職種で話し合う自立支援型ケア会議を開催した。

事業名 地域ケア会議事業

担当課 高齢者支援課

令和5年度	計画	事業計画	各圏域で、圏域の課題について話し合う地域ケア会議や、個別ケースについて多職種で話し合う自立支援型ケア会議を開催する。
	実績	事業実績	圏域の課題について関係者と話し合う地域ケア会議と、ケースについて多職種で話し合う自立支援型ケア会議を開催した。
令和6年度	計画	事業計画	各圏域で、圏域の課題について話し合う地域ケア会議や、個別ケースについて多職種で話し合う自立支援型ケア会議を開催する。
	実績	事業実績	圏域の課題について関係者と話し合う地域ケア会議と、ケースについて多職種で話し合う自立支援型ケア会議を開催した。
令和7年度	計画	事業計画	各圏域で、圏域の課題について話し合う地域ケア会議や、個別ケースについて多職種で話し合う自立支援型ケア会議を開催する。
	実績	事業実績	圏域の課題について関係者と話し合う地域ケア会議と、ケースについて多職種で話し合う自立支援型ケア会議を開催した。
令和8年度	計画	事業計画	各圏域で、圏域の課題について話し合う地域ケア会議や、個別ケースについて多職種で話し合う自立支援型ケア会議を開催する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市要保護児童対策地域協議会運営事業	番号	155
		担当課	子育て支援課
事業の概要	虐待防止に向けた関係機関との円滑な連携を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 3 福祉サービスや支援のさらなる充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携による事業の実施。（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	京田辺市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童虐待防止に向け、関係機関との円滑な連携を図る。
	実績	事業実績	京田辺市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童虐待防止に向け、関係機関との円滑な連携を図った。

事業名 京田辺市要保護児童対策地域協議会運営事業

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	京田辺市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童虐待防止に向け、関係機関との円滑な連携を図る。
	実績	事業実績	京田辺市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童虐待防止に向け、関係機関との円滑な連携を図った。
令和6年度	計画	事業計画	京田辺市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童虐待防止に向け、関係機関との円滑な連携を図る。
	実績	事業実績	京田辺市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童虐待防止に向け、関係機関との円滑な連携を図った。
令和7年度	計画	事業計画	京田辺市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童虐待防止に向け、関係機関との円滑な連携を図る。
	実績	事業実績	京田辺市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童虐待防止に向け、実務者会議6回、代表者会議1回開催し、関係機関と連携し対応した。
令和8年度	計画	事業計画	京田辺市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童虐待防止に向け、関係機関との円滑な連携を図る。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	地域自立支援協議会事業	番号	156
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	市内で地域生活を送る障がい児（者）及び家族を支援する関係機関等がネットワークを構築し、必要な支援に関する検討・協議を行う場		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 3 福祉サービスや支援のさらなる充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	会議の開催回数 (4 部会×6、相談NW協議会×8) (単位：回)				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	32	32	32	32	32
実績値	32	32	32	32	
評価	B	B	B	B	

(評価の基準) A：目標達成に向けて十分取り組むことができた (目安) 達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた (目安) 達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた (目安) 達成度 75%未満
 D：事業未実施
 -：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各専門部会において、課題抽出を行い、課題解決に向けた取り組みに係る検討・協議・取り組みを進める。
	実績	事業実績	各専門部会において、課題解決に向けた取り組みに係る検討・協議を行った。

事業名 地域自立支援協議会事業

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	各専門部会において、課題抽出を行い、課題解決に向けた取り組みに係る検討・協議・取り組みを進める。
	実績	事業実績	各専門部会において、課題抽出を行い、課題解決に向けた取り組みに係る検討・協議・取り組みを行った。
令和6年度	計画	事業計画	各専門部会において、課題抽出を行い、課題解決に向けた取り組みに係る検討・協議・取り組みを進める。
	実績	事業実績	各専門部会において、課題抽出を行い、課題解決に向けた取り組みに係る検討・協議・取り組みを行った。
令和7年度	計画	事業計画	各専門部会において、課題抽出を行い、課題解決に向けた取り組みに係る検討・協議・取り組みを進める。
	実績	事業実績	各専門部会において、課題抽出を行い、課題解決に向けた取り組みに係る検討・協議・取り組みを進めることができた。
令和8年度	計画	事業計画	各専門部会において、課題抽出を行い、課題解決に向けた取り組みに係る検討・協議・取り組みを進める。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	要保護児童対策地域協議会事業	番号	157
		担当課	子育て支援課
事業の概要	関係機関の連携し、児童虐待防止への取組を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 3 福祉サービスや支援のさらなる充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	関係機関との連携による事業の実施。（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	要保護児童対策地域協議会の関係機関と連携し虐待防止に向けた取組を行う。
	実績	事業実績	要保護児童対策地域協議会の関係機関と連携し虐待防止に向けた取組を行った。

事業名 要保護児童対策地域協議会事業

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	要保護児童対策地域協議会の関係機関と連携し虐待防止に向けた取組を行う。
	実績	事業実績	要保護児童対策地域協議会の関係機関と連携し虐待防止に向けた取組を行った。
令和6年度	計画	事業計画	要保護児童対策地域協議会の関係機関と連携し虐待防止に向けた取組を行う。
	実績	事業実績	要保護児童対策地域協議会の関係機関と連携し虐待防止に向けた取組を行った。
令和7年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	生活福祉資金貸付制度の運用	番号	158
		担当課	市社協
事業の概要	府の委託事業 相談支援と貸付を行うことにより安定した生活が送れることを目的とします		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 7 関係機関との重層的な支援体制を構築しよう
施策	施策 3 福祉サービスや支援のさらなる充実

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	委託事業に基づき取り組む
	実績	事業実績	通常の貸付対応に加えて、特例貸付（コロナによる）の対応も行った。

事業名 生活福祉資金貸付制度の運用

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	京都府の委託事業に基づいて取り組む。
	実績	事業実績	通常の貸付対応に加えて、特例貸付（コロナによる）の対応も行った。
令和6年度	計画	事業計画	京都府の委託事業に基づいて取り組む。
	実績	事業実績	制度の説明から貸付に至るまで迅速に対応し貸付後についてもサポートを行った。
令和7年度	計画	事業計画	京都府の委託事業に基づいて取り組む。
	実績	事業実績	京都府の委託事業に基づいて取り組んだ。
令和8年度	計画	事業計画	京都府の委託事業に基づいて取り組む。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	高齢者総合窓口（地域包括支援センター） （再掲）	番号	159
		担当課	高齢者支援課
事業の概要	高齢者の医療・介護等、健康な生活に関する相談の受付		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 1 虐待等の暴力の防止

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	受け付けた相談に対応した件数（単位：件）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	12500	12500	12500	12500	12500
実績値	15292	15661	17658	18671	
評価	B	A	A	A	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	高齢者の健康な生活に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3つの地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。

令和5年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3つの地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。
令和6年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3か所の地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。
令和7年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	3か所の地域包括支援センターの窓口で、高齢者やそのご家族からの相談を受け、必要に応じて対応を行った。
令和8年度	計画	事業計画	高齢者やそのご家族等から医療、介護、生活等に関する相談を受け、必要に応じ連携している関係機関につなげる等の対応を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	障害者虐待防止センター事業	番号	160
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	虐待通報を受けた際には、基幹相談支援センターと連携し、対応をおこなう		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 1 虐待等の暴力の防止

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	有資格者や経験値のある相談員の配置（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	有資格の相談員の配置 ・基幹相談支援センター 社会福祉士配置

事業名 障害者虐待防止センター事業

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	有資格の相談員の配置 ・基幹相談支援センター 社会福祉士配置
令和6年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	有資格の相談員の配置 ・基幹相談支援センター 社会福祉士配置
令和7年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	有資格の相談員の配置 ・基幹相談支援センター 社会福祉士配置
令和8年度	計画	事業計画	有資格の相談員の配置により、専門的な助言のもとに適切な対応をおこなう。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	こども家庭センター家庭児童相談室での相談事業（再掲）	番号	161
		担当課	子育て支援課
事業の概要	児童虐待防止に向けた相談支援を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 1 虐待等の暴力の防止

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談事業の実施。（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。

事業名 こども家庭センター家庭児童相談室での相談事業（再掲）

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。
令和7年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施。
	実績	事業実績	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施した。
令和8年度	計画	事業計画	専門相談員を配置している家庭児童相談室中心に、相談援助活動を実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	DV等相談関係機関との連携	番号	162
		担当課	人権啓発推進課
事業の概要	DV等相談に係る関係機関及び庁内関係課担当者の会議を実施。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 1 虐待等の暴力の防止

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	会議の開催（単位：回）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	2	2	2	2	2
実績値	2	2	2	2	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 —：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	DV等相談に係る関係機関及び庁内関係課担当者の会議で、相互の連携協力を更に強化し、個々の事案について、それぞれの立場で考え得る対応を積極的に共有し、適切に対処できる仕組みを作る。
	実績	事業実績	京都府南部家庭支援センター、京都府田辺警察署、京田辺市社会福祉協議会、庁内関係課の担当者が出席。 ・第 1 回会議（7/8 開催）女性交流支援ルームの案内、相談状況の報告、意見交換 ・第 2 回会議（2/10 開催）事例検討、意見交換

事業名 DV等相談関係機関との連携

担当課 人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	DV等相談に係る関係機関及び庁内関係課担当者の会議で、相互の連携協力を更に強化し、個々の事案について、それぞれの立場で考え得る対応を積極的に共有し、適切に対処できる仕組みを作る。
	実績	事業実績	京都府南部家庭支援センター、京都府田辺警察署、京田辺市社会福祉協議会、庁内関係課の担当者が出席。 ・第1回会議（7/21開催）女性交流支援ルームの案内、相談状況の報告、意見交換 ・第2回会議（2/7開催）事例検討、意見交換
令和6年度	計画	事業計画	DV等相談に係る関係機関及び庁内関係課担当者の会議で、相互の連携協力を更に強化し、個々の事案について、それぞれの立場で考え得る対応を積極的に共有し、適切に対処できる仕組みを作る。
	実績	事業実績	京都府南部家庭支援センター、京都府田辺警察署、庁内関係課の担当者が出席。（京田辺市社会福祉協議会都合により欠席） ・第1回会議（7/12開催）女性交流支援ルームの案内、相談状況の報告、意見交換 ・第2回会議（2/7開催）事例検討、意見交換
令和7年度	計画	事業計画	DV等相談に係る関係機関及び庁内関係課担当者の会議で、相互の連携協力を更に強化し、個々の事案について、それぞれの立場で考え得る対応を積極的に共有し、適切に対処できる仕組みを作る。
	実績	事業実績	京都府南部家庭支援センター、京都府田辺警察署、京田辺市社会福祉協議会、庁内関係課の担当者が出席。 ・第1回会議（7/11開催）女性交流支援ルームの案内、相談状況の報告、意見交換 ・第2回会議（2/6開催）事例検討、意見交換
令和8年度	計画	事業計画	DV等相談に係る関係機関及び庁内関係課担当者の会議で、相互の連携協力を更に強化し、個々の事案について、それぞれの立場で考え得る対応を積極的に共有し、適切に対処できる仕組みを作る。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	相談事業	番号	163
		担当課	市社協
事業の概要	相談窓口でまず受け止め、関係機関と連携を図る		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 1 虐待等の暴力の防止

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	相談窓口の開設 （単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた （目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた （目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた （目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	相談事業の一環として行う。
	実績	事業実績	様々な相談を受け止め、対応や関係機関との連携を行った。

事業名 相談事業

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	相談事業の一環として行う。
	実績	事業実績	様々な相談を受け止め、対応や関係機関との連携を行った。
令和6年度	計画	事業計画	相談事業の一環として行い関係機関とも連携し対応を行う。
	実績	事業実績	初回相談から解決に向けて相談者に同意の上、関係する機関と連携し対応を行った。
令和7年度	計画	事業計画	相談者に寄り添い、解決に向けて必要な関係機関との連携をし、また、関係機関からの依頼について対応を行う。
	実績	事業実績	相談者に寄り添い、解決に向けて必要な関係機関との連携をし、また、関係機関からの依頼について対応を行った。
令和8年度	計画	事業計画	相談者に寄り添い、解決に向けて必要な関係機関との連携をし、また、関係機関からの依頼について対応を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	福祉教育の推進	番号	164
		担当課	こども学校サポート室
事業の概要	各学校において福祉教育等の計画を作成し、それに基づいて計画的に指導を行った。 総合的な学習の時間等を活用して福祉体験等に取り組んでいる。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 2 人権に関する学びや人権啓発の推進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	福祉教育の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	・各学校において福祉教育等の計画を作成し、それに基づいて計画的に指導を行う。
	実績	事業実績	各学校において作成した福祉教育の計画に基づき、社会福祉協議会などと連携し、園児、児童への福祉教育の充実を図った。

事業名 福祉教育の推進

担当課 こども学校サポート室

令和5年度	計画	事業計画	・各学校において福祉教育等の計画を作成し、それに基づいて計画的に指導を行う。
	実績	事業実績	主に総合的な学習の時間を活用し、各校が福祉教育に係る計画に基づいて、車椅子体験やアイマスク体験などを実施した。
令和6年度	計画	事業計画	・各学校において福祉教育等の計画を作成し、それに基づいて計画的に指導を行う。
	実績	事業実績	各学校において福祉教育に係る計画を立て、年度内に計画的に実施することができた。
令和7年度	計画	事業計画	各学校において福祉教育等の計画を見直し、それに基づいて計画的に指導を行う。
	実績	事業実績	各学校において福祉教育に係る計画を立て、年度内に計画的に実施することができた。
令和8年度	計画	事業計画	各学校ごとに福祉教育の実行計画を立案し、計画に基づいた体系的な指導を展開する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	人権に関する子どもの作品展	番号	165
		担当課	こども学校サポート室・人権啓発推進課
事業の概要	人権作品を通して、児童生徒の人権意識の向上を図る。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 2 人権に関する学びや人権啓発の推進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	作品の制作及び出品（単位：一）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	啓発の実施	啓発の実施	実施	実施	啓発の実施
実績値	啓発の実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 ー：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	作品展への出品を促し、人権意識の向上に努める。
	実績	事業実績	人権ポスターや人権標語など、作品展への出品をかうっ校へ促した。任意ではあったが、児童の作品が出品された。

事業名 人権に関する子どもの作品展

担当課 こども学校サポート室・人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	作品展への出品を促し、人権意識の向上に努める。
	実績	事業実績	人権ポスターや人権標語など、作品展への出品をかうっ校へ促した。任意ではあったが、児童の作品が出品された。
令和6年度	計画	事業計画	作品展への出品を促し、人権意識の向上に努める。
	実績	事業実績	ハートフルフェスタなどへ作品を出展し、人権意識の向上を図ることができた。
令和7年度	計画	事業計画	ハートフルフェスタなどでの作品の出展を促し、人権意識の向上に努める。
	実績	事業実績	ハートフルフェスタなどへ作品を出展し、人権意識の向上を図ることができた。
令和8年度	計画	事業計画	ハートフルフェスタ等への作品出展を積極的に促進し、人権尊重の意識向上を図る。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	人権問題啓発・研修等推進事業	番号	166
		担当課	人権啓発推進課
事業の概要	市民の人権意識の高揚を図るため、各種広報活動、研修の実施等を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 2 人権に関する学びや人権啓発の推進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	各種広報・啓発活動の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	高齢者の人権、障がいのある人の人権、子どもの人権を含め様々な人権問題に関する研修・講演会を実施。人権を考える情報紙「jinken」の年 2 回全戸配布。人権啓発資料（ビデオ等）の整備及び貸出。
	実績	事業実績	高齢者の人権、障がいのある人の人権、子どもの人権を含め様々な人権問題に関する研修・講演会を実施。人権を考える情報紙「jinken」の年 2 回全戸配布した。また、人権啓発資料（ビデオ等）を整備し、貸出を行った。

事業名 人権問題啓発・研修等推進事業

担当課 人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	高齢者の人権、障がいのある人の人権、子どもの人権を含め様々な人権問題に関する研修・講演会を実施。人権を考える情報紙「jinken」の年2回全戸配布。人権啓発資料（ビデオ等）の整備及び貸出。
	実績	事業実績	高齢者の人権、障がいのある人の人権、子どもの人権を含め様々な人権問題に関する研修・講演会を実施。人権を考える情報紙「jinken」の年2回全戸配布した。また、人権啓発資料（ビデオ等）を整備し、貸出を行った。
令和6年度	計画	事業計画	高齢者の人権、障がいのある人の人権、子どもの人権を含め様々な人権問題に関する研修・講演会を実施。人権を考える情報紙「jinken」の年2回全戸配布。人権啓発資料（ビデオ等）の整備及び貸出。
	実績	事業実績	高齢者の人権、障がいのある人の人権、子どもの人権を含め様々な人権問題に関する研修・講演会を実施した。人権を考える情報紙「jinken」の年2回全戸配布した。人権啓発資料（ビデオ等）の整備及び貸出を行った。
令和7年度	計画	事業計画	高齢者の人権、障がいのある人の人権、子どもの人権を含め様々な人権問題に関する研修・講演会を実施。人権を考える情報紙「jinken」の年2回全戸配布。人権啓発資料（ビデオ等）の整備及び貸出。
	実績	事業実績	高齢者の人権、障がいのある人の人権、子どもの人権を含め様々な人権問題に関する研修・講演会を実施した。人権を考える情報紙「jinken」の年2回全戸配布した。人権啓発資料（ビデオ等）の整備及び貸出を行った。
令和8年度	計画	事業計画	高齢者の人権、障がいのある人の人権、子どもの人権を含め様々な人権問題に関する研修・講演会を実施。人権を考える情報紙「jinken」の年2回全戸配布。人権啓発資料（ビデオ等）の整備及び貸出。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市人権教育研究会「研究集会」	番号	167
		担当課	こども学校サポート室
事業の概要	市内小中学校や幼稚園の教諭を対象に、毎年様々な人権問題に係る研修会を行っている。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 2 人権に関する学びや人権啓発の推進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	研修会の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	市内小中学校や幼稚園の教諭を対象に、テーマを検討し、人権問題に係る研修会を開催する。
	実績	事業実績	新型コロナウイルス感染対策のため、参加者を制限し、人権問題について研修を行った。

事業名 京田辺市人権教育研究会「研究集会」
 担当課 こども学校サポート室

令和5年度	計画	事業計画	市内小中学校や幼稚園の教諭を対象に、テーマを検討し、人権問題に係る研修会を開催する。
	実績	事業実績	新型コロナウイルスが5類に移行され、コロナ前の参加者数に戻し、人権問題について研修を行った。
令和6年度	計画	事業計画	市内小中学校や幼稚園の教諭を対象に、テーマを検討し、人権問題に係る研修会を開催する。
	実績	事業実績	8月20日（火）に京田辺市人権教育研究会研究集会において、世界人権問題研究センターから講師を招き、講演会等を実施することができた。
令和7年度	計画	事業計画	市内小中学校や幼稚園、こども園の教諭等を対象に、テーマを検討し、人権問題に係る研修会を開催する。
	実績	事業実績	8月19日（火）に京田辺市人権教育研究会研究集会において、崇仁発信実行委員会代表の藤尾まさよ氏を招き、講演会等を実施することができた。
令和8年度	計画	事業計画	市内小中学校や幼稚園、こども園の教諭等を対象に、研究テーマを検討し、人権問題に関する研修会を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	京田辺市「人権の花」実施事業	番号	168
		担当課	人権啓発推進課
事業の概要	法務省が人権擁護委員を通じ人権の花である水仙を小学校に贈呈し、子どもたちが花を協力して育て、地域の高齢者、施設等へプレゼントすることで人権意識の高揚を図る運動を実施。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 2 人権に関する学びや人権啓発の推進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	「人権の花」運動の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	人権の花運動を実施するため人権の花を調達し、人権擁護委員と協力しながら、1 小学校、1 幼稚園で花の植付を行うとともに、人権の大切さを児童・生徒に啓発する。
	実績	事業実績	人権の花運動を実施するため人権の花を調達し、人権擁護委員と協力しながら、1 小学校、1 幼稚園で花の植付を行うとともに、人権の大切さを児童・生徒に啓発した。

事業名 京田辺市「人権の花」実施事業

担当課 人権啓発推進課

令和5年度	計画	事業計画	人権の花運動を実施するため人権の花を調達し、人権擁護委員と協力しながら、1小学校、1幼稚園で花の植付を行うとともに、人権の大切さを児童・生徒に啓発する。
	実績	事業実績	人権の花運動を実施するため人権の花を調達し、人権擁護委員と協力しながら、1小学校、1幼稚園で花の植付を行うとともに、人権の大切さを児童・生徒に啓発した。
令和6年度	計画	事業計画	人権の花運動を実施するため人権の花を調達し、人権擁護委員と協力しながら、1小学校、1幼稚園で花の植付を行うとともに、人権の大切さを児童・生徒に啓発する。
	実績	事業実績	人権の花運動を実施するため人権の花を調達し、人権擁護委員と協力しながら、1小学校、1幼稚園で花の植付を行うとともに、人権の大切さを児童・生徒に啓発した。
令和7年度	計画	事業計画	人権の花運動を実施するため人権の花を調達し、人権擁護委員と協力しながら、1小学校、1幼稚園で花の植付を行うとともに、人権の大切さを児童・生徒に啓発する。
	実績	事業実績	人権の花運動を実施するため人権の花を調達し、人権擁護委員と協力しながら、1小学校、1幼稚園で花の植付を行うとともに、人権の大切さを児童・生徒に啓発した。
令和8年度	計画	事業計画	人権の花運動を実施するため人権の花を調達し、人権擁護委員と協力しながら、1小学校、1幼稚園で花の植付を行うとともに、人権の大切さを児童・生徒に啓発する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	障がい者への差別防止や権利擁護に関する 啓発事業	番号	169
		担当課	障がい福祉課
事業の概要	12月3日～12月9日、市民が障害者福祉に関心を持ちやすい時期に、各種啓発活動を展開し障害者理解に関する意識の向上を図る		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 2 人権に関する学びや人権啓発の推進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	街頭啓発及び記念式典等の開催（単位：一）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 ー：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	・街頭啓発 日時：令和 4 年 12 月 3 日から 9 日までのいずれか（日にち未定） 場所：近鉄新田辺駅周辺、JR 松井山手駅周辺 ・記念式典及び講演会 日時：令和 4 年 12 月 8 日（木） 場所：八幡市文化センター小ホール
	実績	事業実績	・街頭啓発（窓口配架） 日時：令和 4 年 12 月 3 日から 9 日 場所：京田辺市役所、京田辺社会福祉協議会 ・街頭啓発 日時：令和 4 年 12 月 1 日 場所：宇治田原 スーパーサンフレッシュ前、フレンドマート宇治田原店前 ・記念式典及び講演会 日時：令和 4 年 12 月 8 日（木） 場所：八幡市文化センター小ホール

事業名 障がい者への差別防止や権利擁護に関する啓発事業

担当課 障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	・街頭啓発 日時：令和5年12月3日から9日までのいずれか 場所：近鉄新田辺駅周辺、JR 松井山手駅周辺 ・記念式典及び講演会 日時：令和5年12月上旬 場所：宇治田原予定
	実績	事業実績	・街頭啓発 日時：令和5年12月1日 場所：近鉄新田辺駅周辺、JR 松井山手駅周辺 ・記念式典及び講演会 日時：令和5年12月3日 場所：宇治田原町総合文化センター
令和6年度	計画	事業計画	・街頭啓発 日時：令和6年12月3日から9日までのいずれか 場所：近鉄新田辺駅周辺、JR 松井山手駅周辺 ・記念式典及び講演会 日時：令和6年12月上旬 場所：井手町予定
	実績	事業実績	・街頭啓発 日時：令和6年12月3日 場所：近鉄新田辺駅周辺、JR 松井山手駅周辺 ・記念式典及び講演会 日時：令和6年12月9日 場所：井手町
令和7年度	計画	事業計画	・街頭啓発 日時：令和7年12月3日 場所：近鉄新田辺駅周辺、JR 松井山手駅周辺 ・記念式典及び講演会 日時：令和7年12月9日 場所：京田辺市中央体育館
	実績	事業実績	・街頭啓発 日時：令和7年12月3日 場所：近鉄新田辺駅周辺、JR 松井山手駅周辺 ・記念式典及び講演会 日時：令和7年12月9日 場所：京田辺市中央体育館 計画どおり実施することができた。
令和8年度	計画	事業計画	街頭啓発と記念式典及び講演会を実施する。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	児童虐待防止啓発事業	番号	170
		担当課	子育て支援課
事業の概要	児童虐待防止に関する啓発活動を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 2 人権に関する学びや人権啓発の推進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	啓発事業の実施。（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	「児童虐待防止推進月間」での児童虐待防止啓発活動の実施。
	実績	事業実績	「児童虐待防止推進月間」での児童虐待防止啓発活動の実施した。

事業名 児童虐待防止啓発事業

担当課 子育て支援課

令和5年度	計画	事業計画	「児童虐待防止推進月間」での児童虐待防止啓発活動の実施。
	実績	事業実績	「児童虐待防止推進月間」での児童虐待防止啓発活動を実施した。
令和6年度	計画	事業計画	「児童虐待防止推進月間」での児童虐待防止啓発活動の実施。
	実績	事業実績	「児童虐待防止推進月間」での児童虐待防止啓発活動の実施した。
令和7年度	計画	事業計画	「児童虐待防止推進月間」での児童虐待防止啓発活動の実施。
	実績	事業実績	11月の「児童虐待防止推進月間」での児童虐待防止啓発活動の実施した。
令和8年度	計画	事業計画	「児童虐待防止推進月間」での児童虐待防止啓発活動の実施。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	心のバリアフリー推進事業	番号	171
		担当課	計画交通課・障がい福祉課
事業の概要	ガイドブックの作成・配布や講演会の開催により、心のバリアフリーについて啓発を行う。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 2 人権に関する学びや人権啓発の推進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	心のバリアフリー啓発活動の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	-	-	-
実績値	実施	実施			
評価	B	B			

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	バリアフリー基本構想（田辺地区）の計画期間満了に伴い、市民会議等のあり方を検討する（今年度終了予定）。
	実績	事業実績	障がい者福祉講演会において、「こころのバリアフリー」に関する説明会を実施した（令和 4 年 12 月 17 日）。 京田辺市バリアフリー基本構想（田辺地区）の計画期間満了に伴い、京田辺市バリアフリー基本構想（田辺地区）推進市民会議は解散となった。 今後について、重点整備地区における環境整備の進捗管理は計画交通課で行い、ソフト施策については専門的見地のある福祉部門で推進する。

事業名 心のバリアフリー推進事業
 担当課 計画交通課・障がい福祉課

令和5年度	計画	事業計画	(計画交通) 京田辺市バリアフリー基本構想(田辺地区)に基づく重点整備地区における環境整備の進捗管理を行う。 (障がい福祉課) 一般施策のバリアフリー啓発活動の中で取り組みを実施する。
	実績	事業実績	(計画交通) 心のバリアフリー推進事業としては令和4年度末で取り組み終了。京田辺市バリアフリー基本構想(田辺地区)に基づく重点整備地区における環境整備の進捗管理を行った。 (障がい福祉課) 一般施策のバリアフリー啓発活動の中で取り組みを実施している。
令和6年度	計画	事業計画	(令和4年度末で本事業としての取組は終了)
	実績	事業実績	
令和7年度	計画	事業計画	(令和4年度末で本事業としての取組は終了)
	実績	事業実績	
令和8年度	計画	事業計画	(令和4年度末で本事業としての取組は終了)
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	福祉協力校事業（再掲）	番号	172
		担当課	市社協
事業の概要	小・中学校での福祉への理解を深める学習を推進する。		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 2 人権に関する学びや人権啓発の推進

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	学習の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各学校に学習のプログラムを提供し、福祉学習のアンケートを実施する。 希望に応じて学習の支援を行う。 新型コロナウイルス対策を講じ、従来のプログラム内容を検討していくとともに学習に必要なものを整え、実施する。
	実績	事業実績	手話学習 9 校、点字学習 4 校、車いす体験 11 校、障がい者理解 8 校、認知症講座 7 校、防災 2 校、昔遊び 3 校

令和5年度	計画	事業計画	各学校の学習プログラムに沿って、学習支援を行う。
	実績	事業実績	小学校8校、中学校1校に計220,000円を助成。（各校上限30,000円）例年より申請校が少なかった。
令和6年度	計画	事業計画	小学校9校、中学校4校へ助成金の案内を予定している。
	実績	事業実績	小学校8校、中学校2校に計227,000円を助成。（各校上限25,000円）
令和7年度	計画	事業計画	小学校9校、中学校4校へ助成金の案内を予定している。
	実績	事業実績	参加校：6校 参加生徒数：78名（92回） 体験施設等数：26施設団体
令和8年度	計画	事業計画	事前調整会議（5月）、各中学校・高校事前説明会（6月）、直前オリエンテーション（7月～8月）、体験実施（7月～8月）、振り返り会（8月）
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	成年後見制度利用促進事業（成年後見ステーション）（再掲）	番号	173
		担当課	社会福祉課・高齢者支援課・子育て支援課・障がい福祉課・市社協
事業の概要	対象となる方が適切に制度を利用することができるように、必要に応じて専門的助言を交えながら、関係機関と連携して支援を行う		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 3 成年後見制度の利用促進（成年後見制度利用促進基本計画）

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と単位	成年後見制度を知っている割合（※増加に向けた取り組みの実施）（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。 ※令和 8 年度計画値は、次期地域福祉計画で定める。
	実績	事業実績	成年後見ステーション運営委員会を開催し、専門職による専門的助言を受け課題の検討等を行い、相談事業に反映させた。（令和 4 年度 3 回開催） また、成年後見ステーションの定例会を実施し、情報共有や課題の検討を実施。（令和 4 年度 6 回開催）

事業名 成年後見制度利用促進事業（成年後見ステーション）（再掲）

担当課 社会福祉課・高齢者支援課・子育て支援課・障がい福祉課・市社協

令和5年度	計画	事業計画	関係各課および関係機関の連携強化と支援体制の充実を図るため、定期的な会議を開催し、情報共有や課題検討を行い、相談事業に活かす。
	実績	事業実績	成年後見ステーション運営委員会を開催し、専門職による専門的助言を交えて支援体制強化に向けた検討を行った（令和5年度3回開催） 各分野の担当者による定例会を実施し、情報共有や具体的取り組みについての協議、事例検討等を行った。（令和5年度6回開催）
令和6年度	計画	事業計画	関係各課および関係機関との連携強化と支援体制の充実を図るために、専門職を交えた会議を開催し、情報共有や課題の検討を行い、具体的取り組みに活かす。
	実績	事業実績	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行った。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行った。
令和7年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。
	実績	事業実績	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行った。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行った。
令和8年度	計画	事業計画	制度の周知と相談窓口の周知に向けた啓発活動を行い、幅広い層への周知に向けた広報を継続して行う。 各課および関係機関において定期的な会議を開催し、情報の共有と課題検討を行う。
	実績	事業実績	

第 4 期京田辺市地域福祉計画 進行管理シート（個票）

1 事業の概要等

事業名 取組み事項	地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用 援助事業）	番号	174
		担当課	市社協
事業の概要	府委託事業 判断能力が不安な方について支援を行う		

2 第 4 期京田辺市地域福祉計画の位置づけ

基本目標	基本目標 3 だれもが自分らしく暮らせる支援体制をつくろう
行動目標	行動目標 8 権利擁護の体制を充実させよう
施策	施策 3 成年後見制度の利用促進（成年後見制度利用促進基本計画）

3 評価指標と目標値、実績値、評価の年次推移

評価指標と 単位	事業の実施（単位：－）				
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
目標値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	
評価	B	B	B	B	

（評価の基準） A：目標達成に向けて十分取り組むことができた（目安）達成度 110%以上
 B：目標達成に向けて取り組みを進めることができた（目安）達成度 75%以上 110%未満または「実施」
 C：取組に不十分な点はあったが取り組みを進めた（目安）達成度 75%未満
 D：事業未実施
 －：評価対象外

4 事業計画及び実績の年次推移

令和 4 年度	計画	事業計画	相談から契約支援に至るまで、本人に寄り添った支援を行うと同時に成年後見制度についても視野に入れる。 専門相談である成年後見制度相談および中核機関窓口
	実績	事業実績	相談から契約支援に至るまで、本人に寄り添った支援を行うと同時に成年後見制度についても視野に入れる。 専門相談である成年後見制度相談および中核機関窓口

事業名 地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業）

担当課 市社協

令和5年度	計画	事業計画	相談から契約支援に至るまで、本人に寄り添った支援を行うと同時に成年後見制度についても視野に入れる。 専門相談である成年後見制度相談および中核機関窓口
	実績	事業実績	相談から契約支援に至るまで、本人に寄り添った支援を行った。
令和6年度	計画	事業計画	相談から契約支援に至るまで、本人に寄り添った支援を行った。
	実績	事業実績	相談から契約支援に至るまで、本人に寄り添った支援を行った。
令和7年度	計画	事業計画	相談から契約支援に至るまで、本人に寄り添った支援を行う。
	実績	事業実績	相談から契約支援に至るまで、本人に寄り添った支援を行った。また、契約以外の支援も関係機関との連携を取り行った。
令和8年度	計画	事業計画	相談から契約支援に至るまで、本人に寄り添った支援を行う。さらに法人後見に向けて取り組む。
	実績	事業実績	

